

令和2年度第2回牧之原市地域公共交通会議 次第

日 時 令和3年1月6日（水）

午前10時～

会 場 牧之原市役所相良庁舎 4階会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

（1）地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について

- ・生活交通確保計画案（資料1）
- ・運行状況（資料2）
- ・地域間幹線系統事業評価（資料3）

（2）自主運行バス路線等の運行について

- ・生活交通確保計画案（資料4）

①自主運行バス

- ・運行状況（資料5）

②デマンド乗合タクシー（バス）

- ・利用状況（資料6）
- ・さかべ号の特定施設の変更（資料7）
- ・かつまた号の本格運行への移行（資料8）
- ・すげやま号、はぎま号の統合及び試験運行延長（資料9）
- ・じとうがた号の試験運行について（資料10）
- ・まきのはら号の試験運行について（資料11）
- ・各地区毎の利用状況（参考）

4 報告

（1）評価改善部会の協議結果報告（資料12）

（2）特急静岡相良線の路線延伸について（チラシ）

（3）バス停留所安全性確保対策について（資料13）

（4）牧之原市地域公共交通会議設置規則の改正について（資料14）

5 閉 会

委員名簿

職 名	氏 名	出欠
牧之原市 副市長	横山 裕之	欠席
地区長会 会長	種茂 和男	
牧之原市消費者協会 会長	杉林 宣子	
牧之原市商工会 副会長	条田 一郎	
(一社) まきのはら産業・地域活性化センター 所長	小栗 弘行	
牧之原市社会福祉協議会 事務局長	大石 朗	
牧之原市新交通検討会議 委員	鈴木 弘美	欠席
公募市民	増田 知志	
公募市民	柴田 新太郎	
中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官	江間 綾子	
静岡県 交通基盤部都市局 地域交通課 課長	仲野 弘己	欠席
主任	長田 清孝	代理
しずてつジャストライン(株) 運行企画部長兼輸送計画室長	藁科 孝佳	
東海タクシー(株) 代表取締役	大塚 弘子	
榛南交通(株)(梅田交通グループ) 執行役員	長尾 文生	
一般社団法人静岡県バス協会 専務理事	堀内 哲郎	欠席
ジャストライン労働組合 書記長	山田 裕一	
静岡県 島田土木事務所 企画検査課 課長	築地 正文	欠席
工事第3課長	望月 敏弘	代理
牧之原市 建設部長	飯塚 一日	
静岡県警察本部 牧之原警察署交通課長	中村 健吾	
学識経験者	伊豆原 浩二	
南山大学総合政策学部 教授	石川 良文	
牧之原市 企画政策部長	辻村 浩之	欠席
牧之原市 教育文化部長	内山 卓也	
牧之原市 福祉こども部長	河原崎 貞行	
牧之原市 産業経済部長	田形 正典	

事務局

地域振興課 課長	萩原 貴憲
地域振興課 空港交通係 係長	吉國 徳倫
総括主任	増田 隆助

議事 (1) 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について

市民の通勤、通院、買い物などの日常生活に必要な交通手段を確保するため、バス路線を運行することについて、承認を求める。

1 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申し出路線について・・・資料 1～3
(令和 4 年度から令和 6 年度までの運行分)

【市の方針】

下記路線は、当市と J R 駅を結ぶ重要な路線であるため、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、運行に欠損が生じた場合、運行事業者と関係市町において協議し、欠損額を補助することで、路線維持を図る。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町
島田静波線 (島田駅系統)	島田駅前		静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
島田静波線 (島田民病院系統)	島田市民病院	島田駅前	静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
利用が多い停留所	島田市民病院、島田駅、島田七丁目、色尾、片岡北、吉田中学校入口			
藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	藤枝市、焼津市、 吉田町、牧之原市
利用が多い停留所	藤枝駅、清流館高校入口、吉田町役場、榛原総合病院、相良局前			

各路線への補助金 (千円)

	藤枝相良線	島田静波線		計
		病院系統	島田駅系統	
藤枝市	998 (13.5%)			998
焼津市	860 (11.7%)			860
島田市		5,976 (47.3%)	3,428 (41.7%)	9,404
吉田町	1,331 (18.1%)	4,031 (31.9%)	2,901 (35.3%)	8,263
牧之原市	4,138 (56.7%)	2,628 (20.8%)	1,891 (23.0%)	8,657
計	7,327 (100%)	12,635 (100%)	8,220 (100%)	28,182

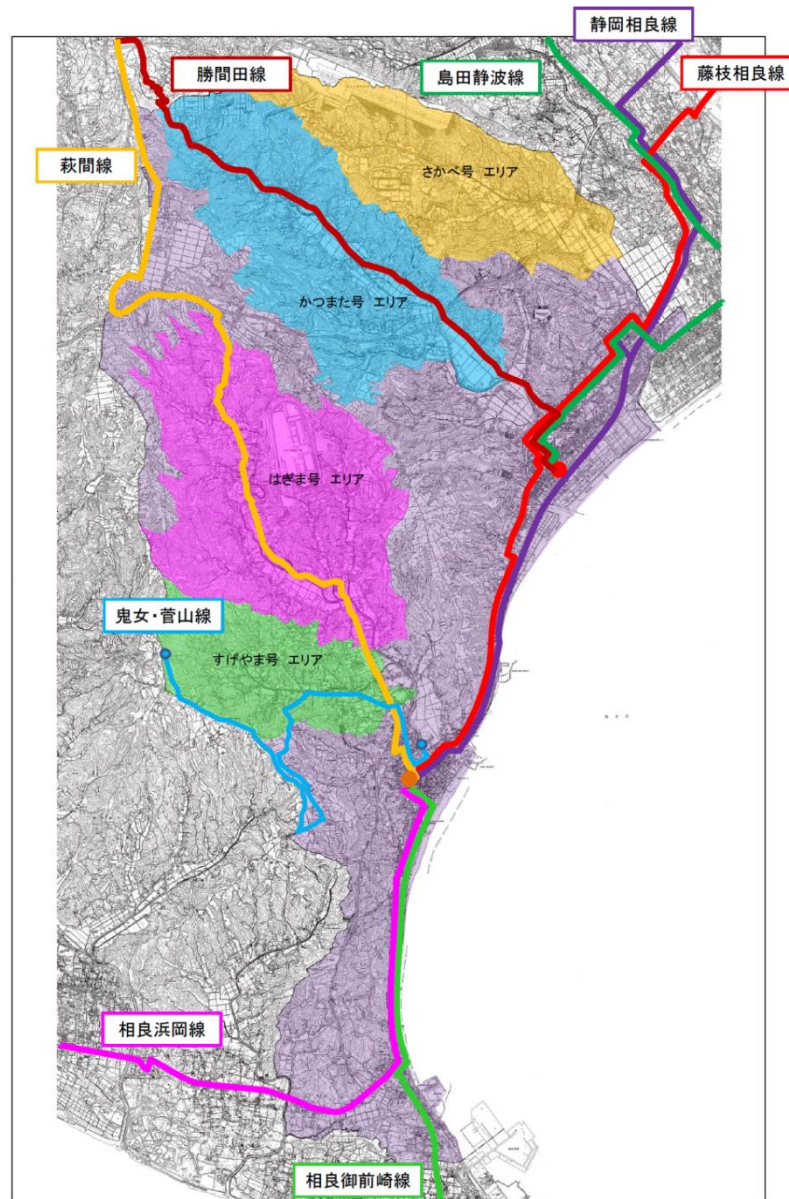
路線図

【乗合バス路線】

- 特急静岡相良線(紫)
- 藤枝相良線(赤)
- 島田静波線(緑)

【自主運行バス路線】

- 萩間線(黄)
- 勝間田線(茶)
- 鬼女・菅山線(青)
- 相良御前崎線(黄緑)
- 相良浜岡線(桃)



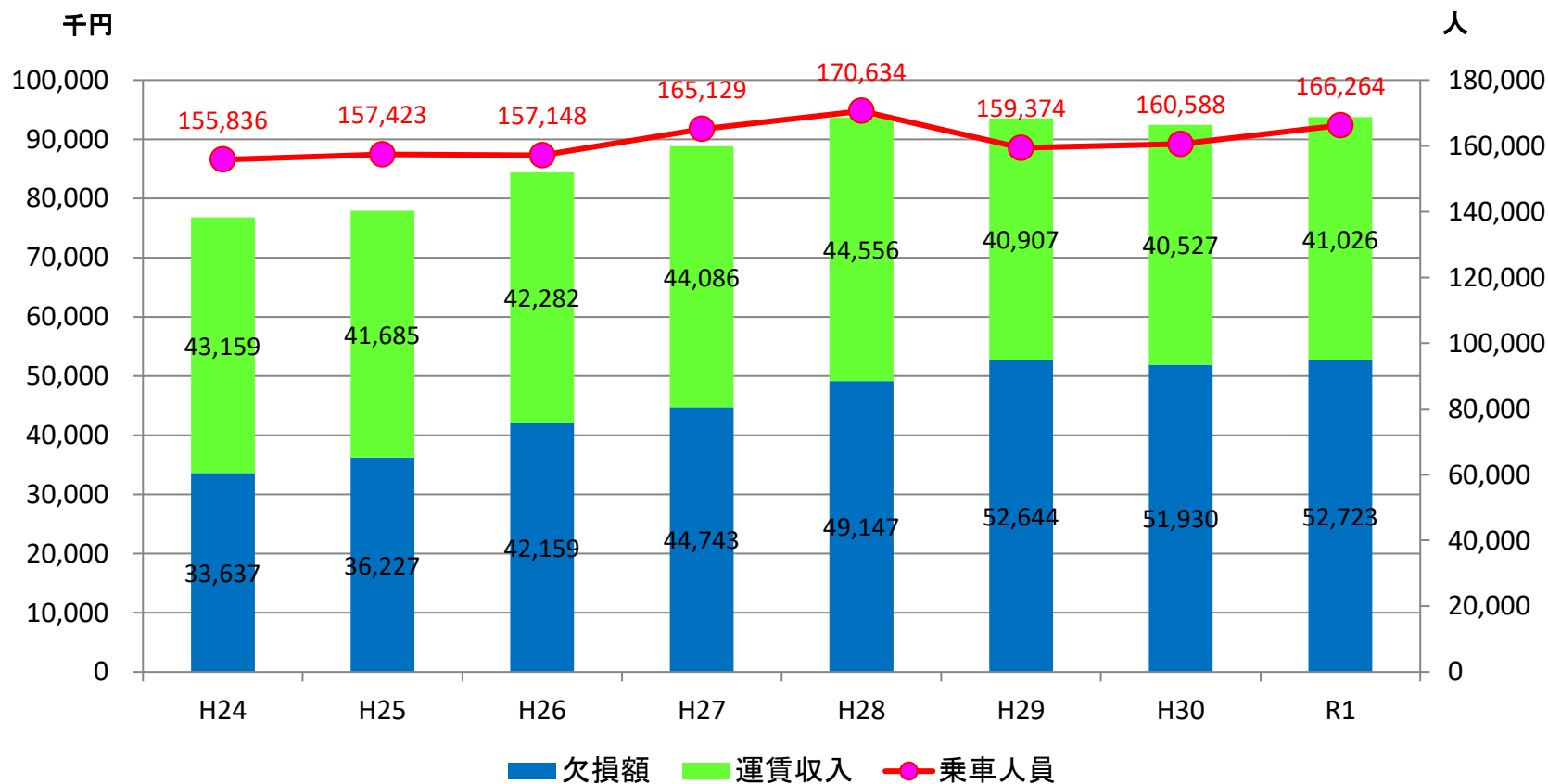
乗合バス(国庫補助路線)

路線名	起点	終点	経路市町(距離比率)
島田静波線	島田駅 (島田市民病院)	静波海岸入口	島田市(39.9%) 吉田町(37.8%) 牧之原市(22.3%)
藤枝相良線	藤枝駅南口	相良営業所	藤枝市(13.5%) 焼津市(11.7%) 吉田町(18.1%) 牧之原市(56.7%)

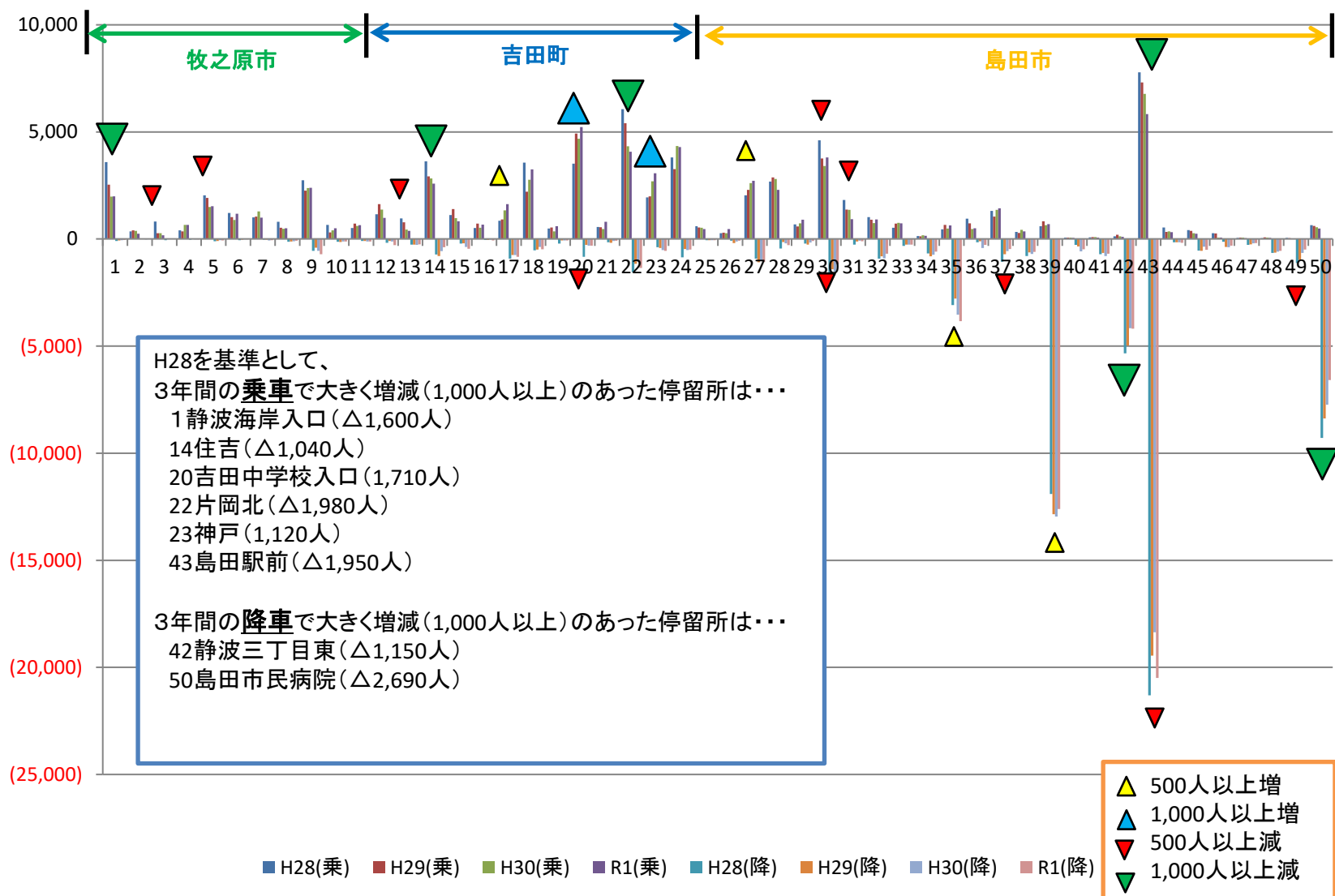
路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R2OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な乗換拠点・バス停
島田静波線	35(14)	348	1%	【拠点】島田駅、静波海岸入口、榛原総合病院、吉田IC入口、井口塚 【バス停】色尾、本通3丁目、保健福祉センター、島田市民病院
藤枝相良線	30(20)	367	0%	【拠点】藤枝駅、静波海岸入口、榛原総合病院、相良営業所 【バス停】富士見橋、宗高新町、東名大井川

【島田静波線】

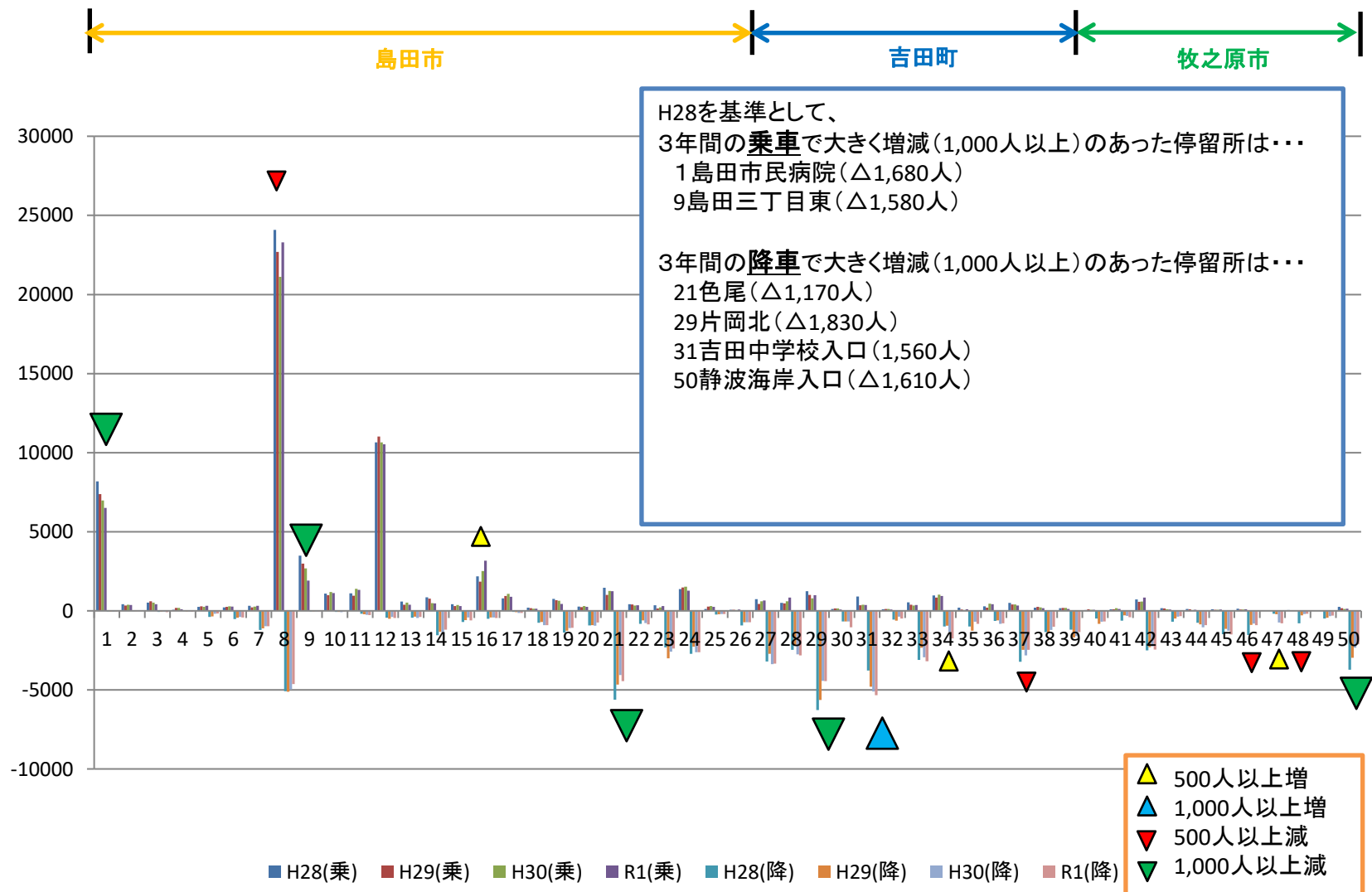
運行経費と乗車人員（年度別）



H28～R1 島田静波線(両系統合算:島田行) 乗降状況



H28～R1 島田静波線(両系統合算:静波行) 乗降状況



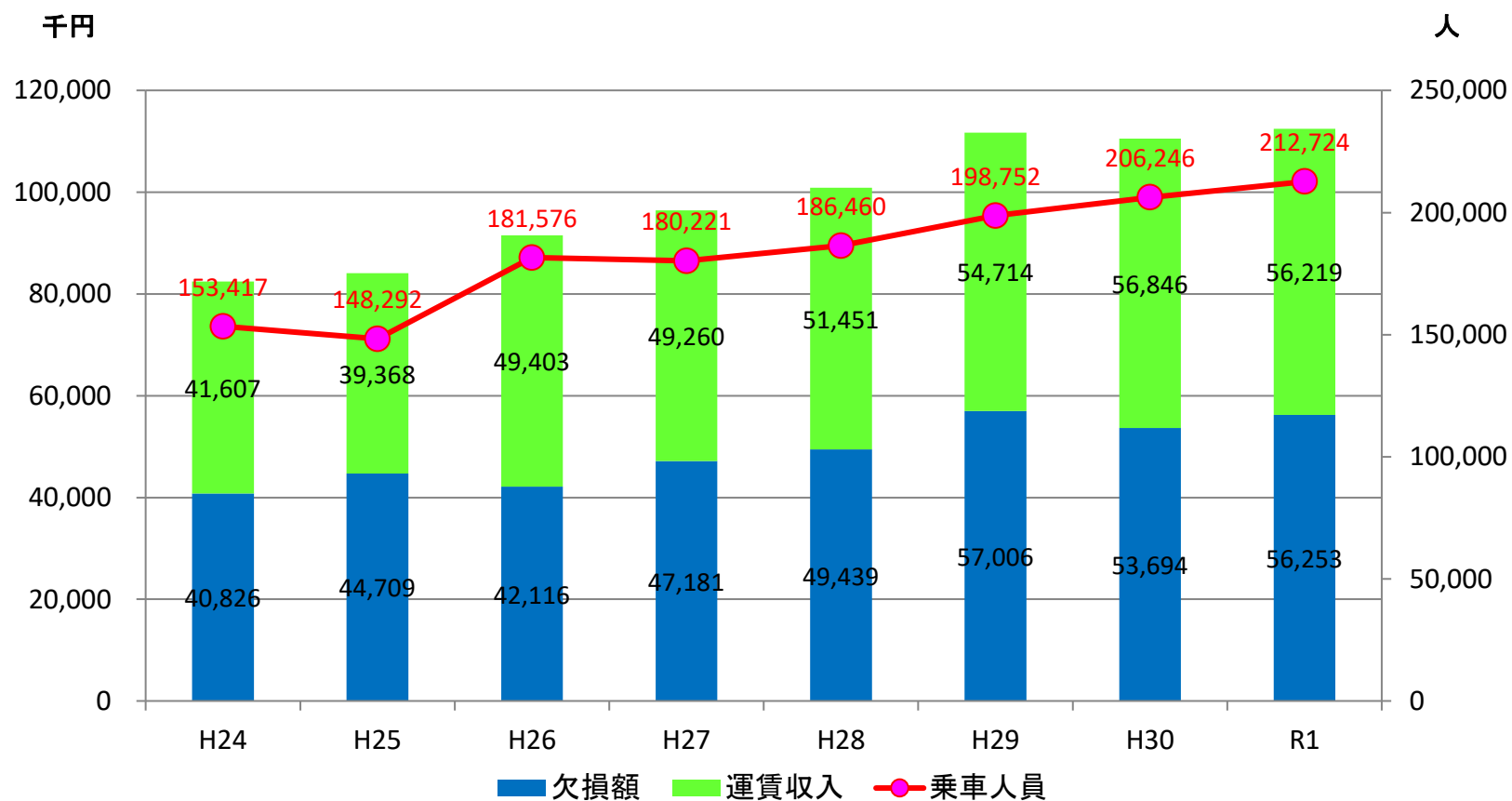
【路線の特性】

- 166,000人/年の利用がある。
- 利用者の多くは島田市を目的地としている。(約90%)
- うち利用者の多い停留所は、島田駅前、島田七丁目、島田市民病院、島田三丁目東の順
- 平成29年度に利用者が約1万人減少したが、大きな要因は土日祝日の減便が影響している。
(24往復⇒14往復)
- 島田市民病院を利用する方が減少している。

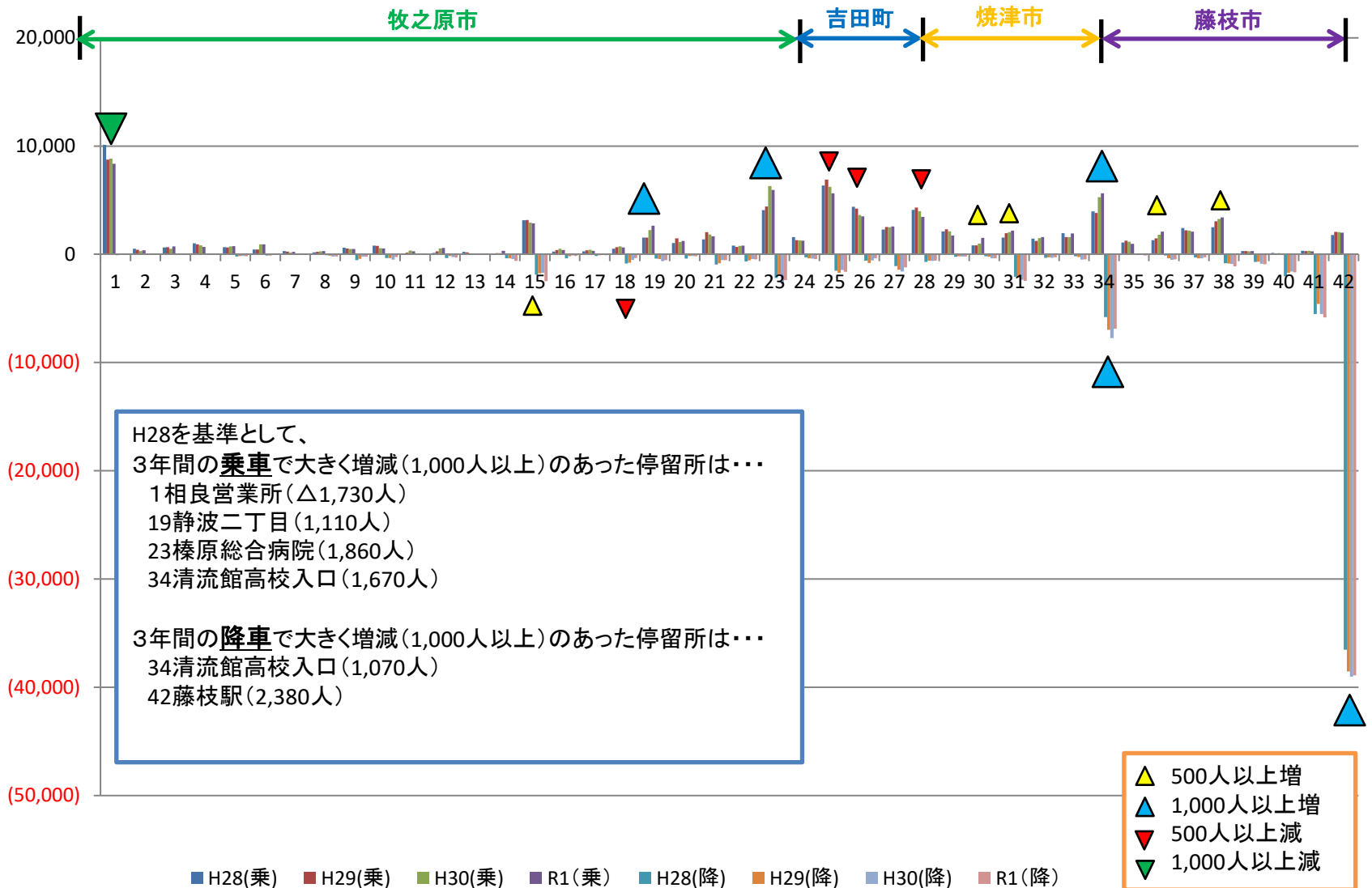
■コロナウィルス感染症の影響(令和2年分運行)
利用者数24%減少(運行便数13%削減)

【藤枝相良線】

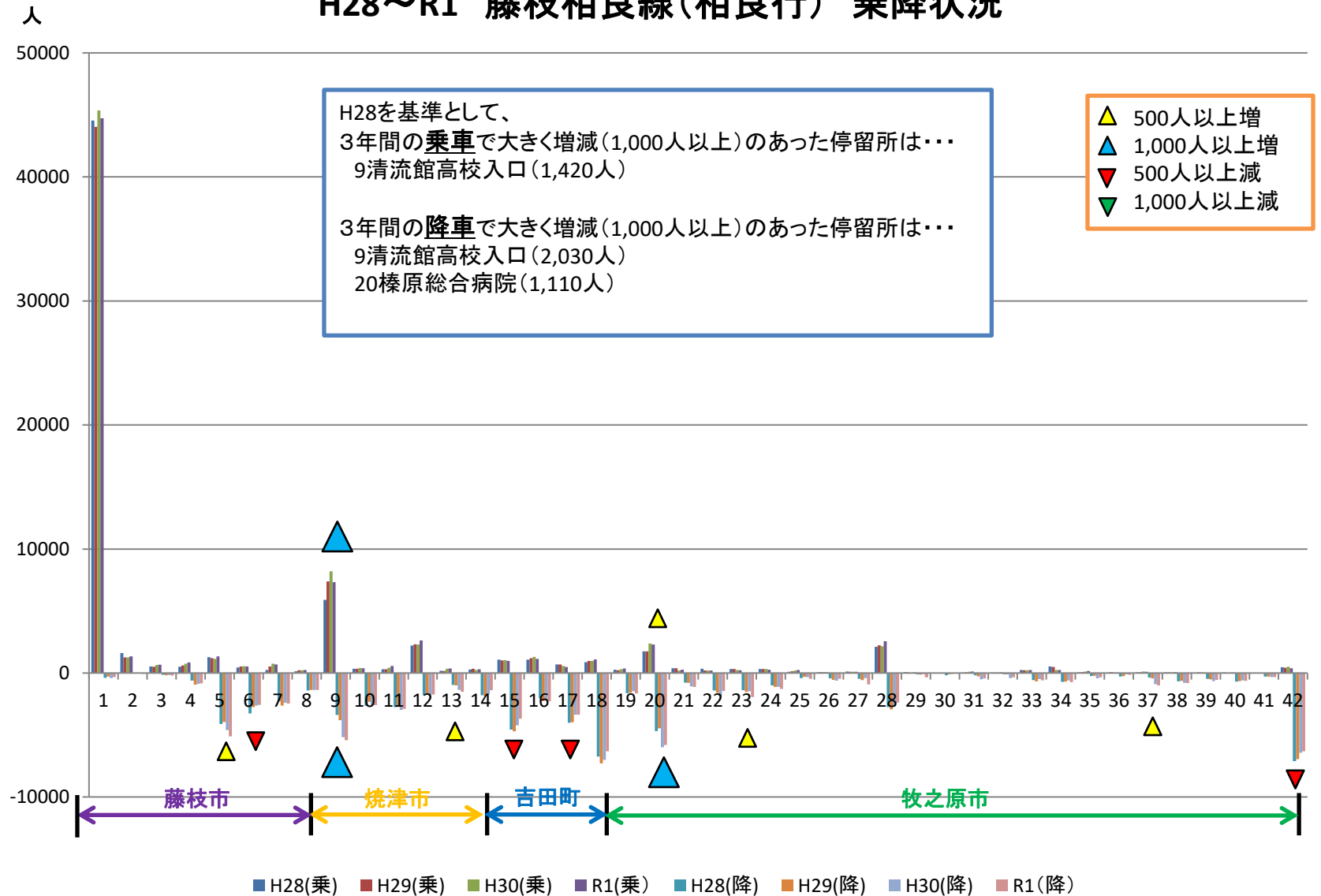
運行経費と乗車人員（年度別）



H28～R1 藤枝相良線(藤枝行) 乗降状況



H28～R1 藤枝相良線(相良行) 乗降状況



【路線の特性】

- 全体で212,000人/年の利用がある。
- 利用者の2/3は藤枝市を目的地としている。
- 利用が多い停留所として、藤枝市は藤枝駅、焼津市は清流館高校、吉田町は吉田町役場、牧之原市は榛原総合病院、相良営業所
- 藤枝駅の利用が最も多い。(53%)
- 近年増加傾向にあるが、伸びを示しているのは清流館高校入口、榛原総合病院、藤枝駅

■コロナウィルス感染症の影響(令和2年分運行)
利用者数22%減少(運行便数13%削減)

協調補助について

令和元年度運行分(R2.10～R3.9)

(千円)

	藤枝相良線	島田静波線		計
		病院系統	島田駅系統	
藤枝市	998(13.5%)			998
焼津市	860(11.7%)			860
島田市		5,976(47.3%)	3,428(41.7%)	9,404
吉田町	1,331(18.1%)	4,031(31.9%)	2,901(35.3%)	8,263
牧之原市	4,138(56.7%)	2,628(20.8%)	1,891(23.0%)	8,657
計	7,327(100%)	12,635(100%)	8,220(100%)	28,182

市内を走る乗合バスで国県の補助金の交付を受けても、欠損が生じている路線について、関係する市町で補助しなければ、路線を維持することが難しい状況にある。

⇒令和元年度運行分から補助

バス路線運行への市の考え

- ◆JR駅がない当市にとって、市内を走るバス路線については、重要な移動手段であり、路線を維持させていくことが重要である。
- ◆島田静波線、藤枝相良線は、JR駅に接続する重要な路線であり、関係市町と協調して路線を維持していきたい。
- ◆バス利用者の利用促進を図る。
 - ・広報紙、HPを活用した周知
 - ・高齢者に対するバスの乗り方教室
 - ・産業祭等のイベントへの参加
 - ・職員に対するバス利用促進

静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価基準

1 趣 旨

この評価基準では、県が複数市町を跨ぐ広域的・幹線的系統（地域間幹線系統）に対して支援する「バス運行対策費助成事業」における補助対象系統の事業評価のために必要な事項を定める。

2 目 的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会（以下、県協議会。）が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的とする。

3 評価の実施方法

評価の実施に当たっては、各関係者がそれぞれの役割に応じて以下のとおり実施する。

① 補助対象事業者

補助対象期間の運行終了後、評価シート（様式1）に掲げられた項目について自己評価を行なうとともに、補助対象期間の末日を含む会計年度の11月上旬までに県協議会に提出する。

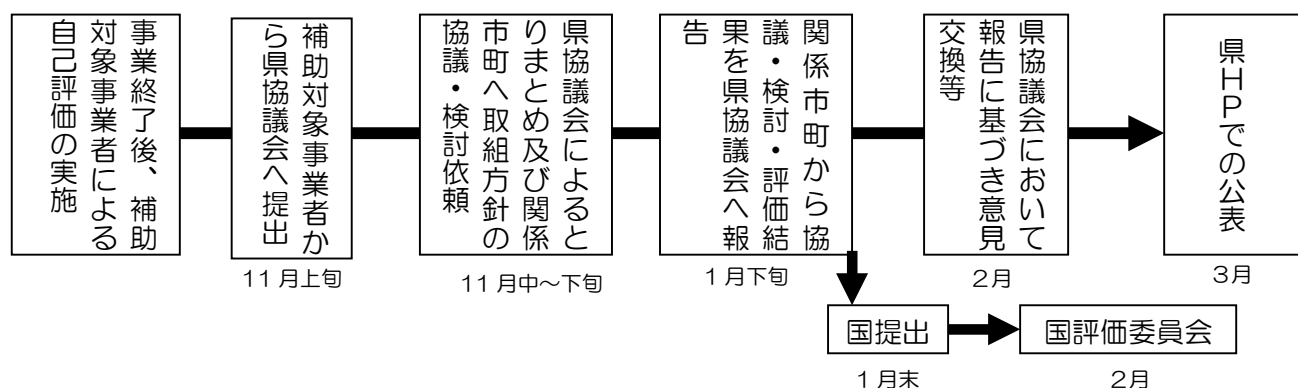
② 関係市町

県協議会から依頼を受け、今後の取組方針及び改善点等について協議・検討を行なうとともに、1月下旬までに結果を県協議会に報告する（様式3）。

③ 静岡県生活交通確保対策協議会

- ・ 補助対象事業者から提出のあった評価シートを系統別利用実態（公表シート）（様式2）に取りまとめる。
- ・ 取りまとめ後、各シート（様式1及び様式2）を関係市町へ配布し、評価に対する市町としての今後の取組方針等について協議・検討を依頼する。（11月中～下旬）
- ・ 関係市町からの結果報告を受け、補助対象期間終了後の2月に開催される県協議会において意見交換等を実施するとともに、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下、国要綱。）に基づく事業評価に活用する。
- ・ 意見交換終了後、県ホームページにその内容を公表する。

《参考：事業評価の具体的な進め方》



4 評価項目

評価シート（様式1）に基づき、各補助対象事業者が掲げられた項目について自己評価を行う。

（1）基本的事項

基本的事項については、一律の基準による評価は行わず、評価点数に影響しないものとする。

① 主な運行目的

- ・ 利用実態等を含めた当該系統の運行目的を記載する。

② 増収策

- ・ 今後の路線維持のための増収策について記載する。
- ・ 記載内容は、系統単位での取組み、補助対象事業者としての取組みのいずれでも可とする。

③ 費用削減策

- ・ 今後の路線維持のための費用削減策について記載する。
- ・ 記載内容は、系統単位での取組み、補助対象事業者としての取組みのいずれでも可とする。

（2）各項目の評価

各評価項目について、運行実績と目標（計画）との比較を行う。

① 運行回数

- ・ 静岡県地域間幹線系統確保維持計画に記載された年間計画運行回数に対する実績運行回数を評価対象とする。
- ・ 静岡県地域間幹線系統確保維持計画に記載する計画運行回数以上の運行が行われた場合は3点（満点）とし、計画運行回数に満たない場合は0点とする。
- ・ ただし、国要綱に規定された運休回数除外規定（国土交通大臣が認めた運休にあたらぬ場合）に該当するものは除くものとし、学校の開校日・閉校日による実績運行回数の変更など、やむを得ない運行回数の増減については、備考欄へその旨を記載する。

② 収支率

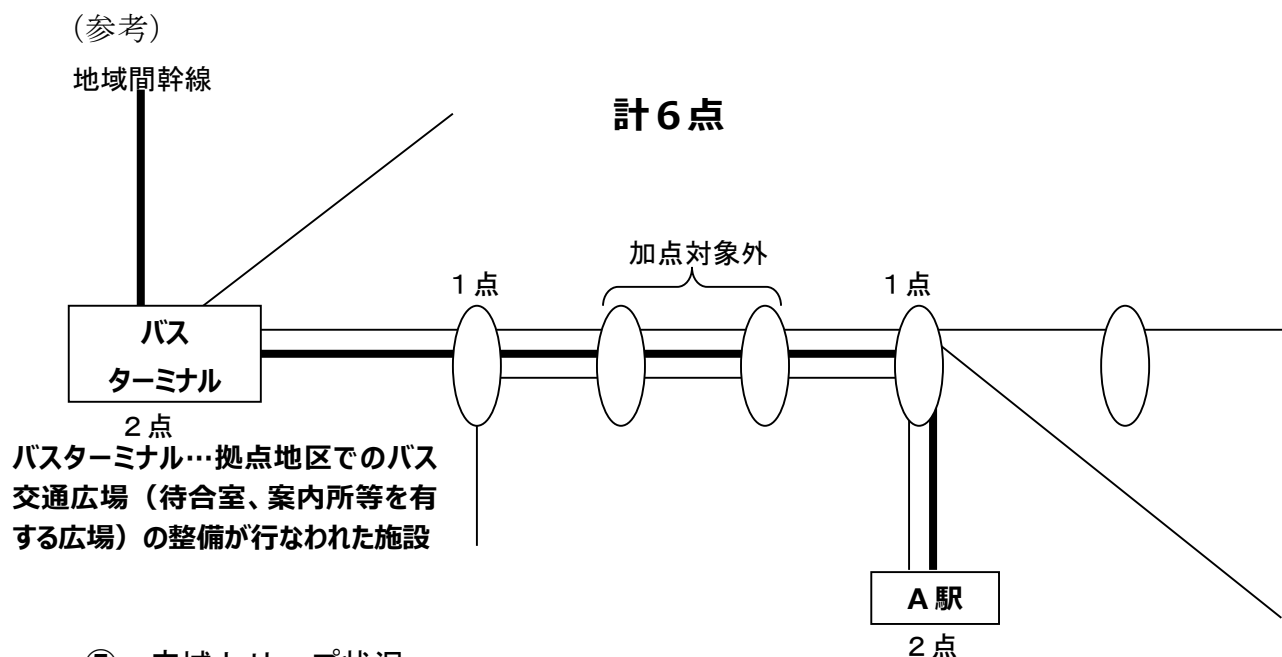
- ・ 補助対象系統の収支率の計画値に対する実績値を評価対象とする。
- ・ 補助対象年度の前年度の運行実績を計画値として記載することで足りるが、補助対象年度の計画収支率を独自に設定することを妨げるものではないものとする。
- ・ 評価は、運行実績に基づき、実績収支率に応じて段階的に評価する。ただし、バス運行対策費補助制度（～H22年度まで）における補助対象要件が最低収支率55%であったことを踏まえ、55%を上回った場合は18点（満点）とする。

③ 乗車人員

- ・ 補助対象系統の計画人員に対する実績人員を評価対象とする。
- ・ 補助対象年度の前年度の運行実績人員を計画値として記載することで足りるが、補助対象年度の計画乗車人員を独自に設定することを妨げるものではない。
- ・ 評価は、計画値に対して上下5%以内の乗車人員であった場合は現状維持を図れたものとし3点（基準点）、5%超の乗車人員増をもって6点（満点）、5%超の乗車人員減となった場合は0点とする。

④ ネットワーク構成

- ・ 幹線系統としての性格を踏まえ、既存・新規を問わず、支線との結節の状況について評価する。
- ・ 評価は、加点方式とし、駅を含むターミナル機能を有した乗換拠点を1箇所につき2点、乗換可能なバス停は1箇所につき1点を加算する。ただし、重複系統となる場合は、結節点以降の重複区間にあるバス停は加点対象から除く。
- ・ 配点は、地域的な条件を考慮し上限（20点）を設ける。



⑤ 広域トリップ状況

- ・ 評価は、運行実績に基づき、広域トリップ（市町跨いだ移動割合）に応じて段階的に評価する。
- ・ 配点は、平成22年度の国勢調査における本県のお他地域への従業員・通学地別人口の割合が20%であることから、同様の移動実態（20%）となっていることをもって満点（20点）とする。

⑥ 公共施設・拠点施設アクセス状況

- ・ 概ねバス停から半径500m以内に存在する学校（小・中・高・大・専門）、病院・拠点商業施設（主なもので可）、その他（官公庁、駅等）について記載する。
- ・ 現状のアクセス状況を把握するものとして取り扱い、計画への記載は不要とするほか、評価においても点数化は行わない。

⑦ キロ当たり経費

- ・ 経営努力の指標の1つとして、キロ当たり経常費用について評価する。
- ・ 計画にあたっては、県協議会による費用削減への誘導は適さないため、計画値は記載不要とする。
- ・ 評価は、国要綱に定める補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用（静岡・山梨ブロック）に対して行い、地域キロ当たり経常費用と同額を基準に、これを下回った場合に加点（5%につき3点）し、15%超下回っている場合をもって満点（12点）とする。

5 評価指標

評価の指標は、別紙のとおりとする。

6 評価基準

評価基準は以下のとおりとする。

《系統ごとの評価基準（評価シートの評価基準）》

基本的事項	点数による評価は行なわない ただし、「主な運行目的」において「C」となった系統については、各項目の評価の記載を不要とする。
各項目の評価	項目ごとの点数の合計点に応じて、以下のとおり評価 A（52～79点）：地域間幹線系統として優れた役割を果たしている B（26～51点）：地域間幹線系統として適した運行となっている C（～25点）：地域間幹線系統として改善に努力を要する

7 評価項目の見直し

評価項目、評価の実施方法等については、評価結果、事業の実施状況等の実情に応じて適宜見直しを行なう。

8 その他

本基準によって評価された結果については、国要綱及び地域公共交通確保維持改善事業実施要領（以下、国要領）に基づき策定された静岡県地域間幹線系統確保維持計画に係る国要綱第3条第5項及び国要領に基づく事業評価に活用する。

評価指標

○事業実施の適切性の観点

項 目	基 準	評 価	考え方
主な維持目的	事業者記載事項	A ・ B ・ C	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便、系統短縮等、運行目的どおりを実施されない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績の比較	有 ・ 無	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績の比較	有 ・ 無	事業者ごとの取組を記載

○目標・効果達成状況の観点

項 目	基 準	評 価	考え方
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	計画数以上+3点 計画数未満±0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	当初予定していた運行計画どおりとなっているか。 運休等の積算は国制度算定基準に合わせる。 ただし、国の定める除外規定以外のやむを得ない事情(開校・閉校日等)について記載できるよう評価シートに備考を設ける。
収支率	計画値に対する実績値	~29% +0点 30~34% +3点 35~39% +6点 40~44% +9点 45~49% +12点 50~54% +15点 55%~ +18点	運行実績に応じて段階的に評価する。 ただし、旧国庫基準では、55%を満たすことで補助対象となっていたことを踏まえ、55%を満たしたものを満点とする。
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	+5%超: +6点 ▲5%以上5%以内: +3点 ▲5%超: 0点	
ネットワーク構成	他の系統に乗換可能なアクセス拠点の数	鉄道駅及びバス専用ターミナルでの結節 1箇所2点 その他のバス停での結節 1箇所1点(ただし、重複区間は除く。上限20点)	新規フィーダー系統の新設によるネットワークの拡充を重視する。 地域差の拡大防止のため点数に上限を設ける。
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	~4% ±0点 5~9% +5点 10~14% +10点 15~19% +15点 20%~ +20点	運行実績に応じて段階的に評価する。ただしH27国勢調査に基づく本県の従業地・通学地別人口の割合(他市区町村20%)を満点とする。
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する)学校(小・中・高・大・専門)、主な病院・拠点商業施設、その他(官公庁・駅等)	評価対象外	当該系統の維持による効果として考え、列挙に留める。
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	単価以上±0点 単価-5%+3点 単価-10%+6点 単価-15%+9点 単価-15%超+12点	経営努力としての経費削減策について、実態努力も加味する。

令和2年度 地域間幹線系統に関する事業評価

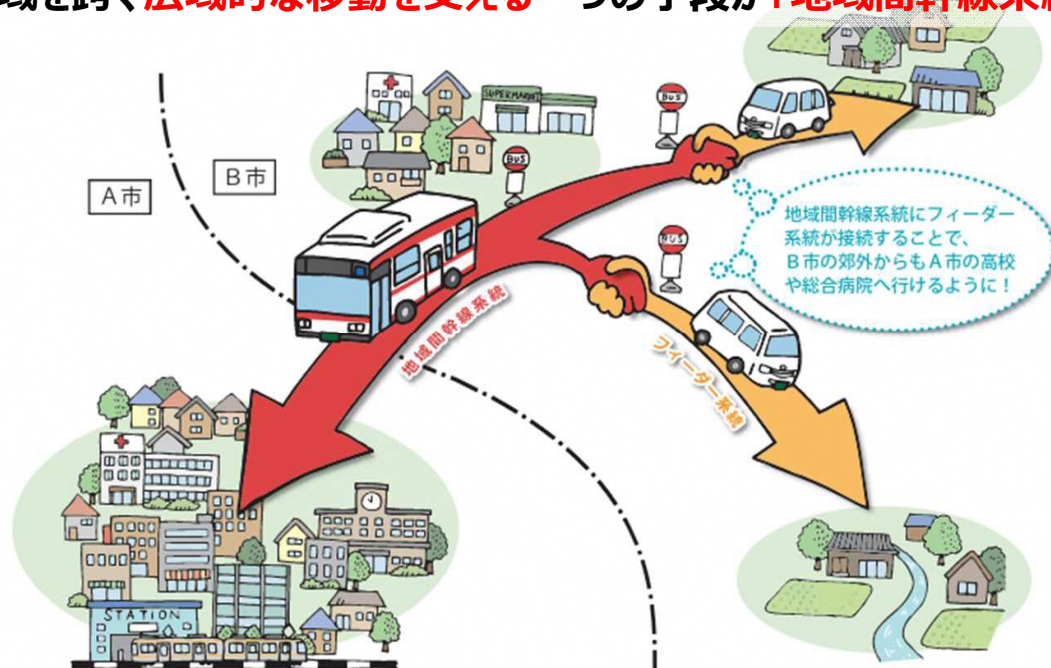
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。（出典：中部運輸局「中部の交通圏」）
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



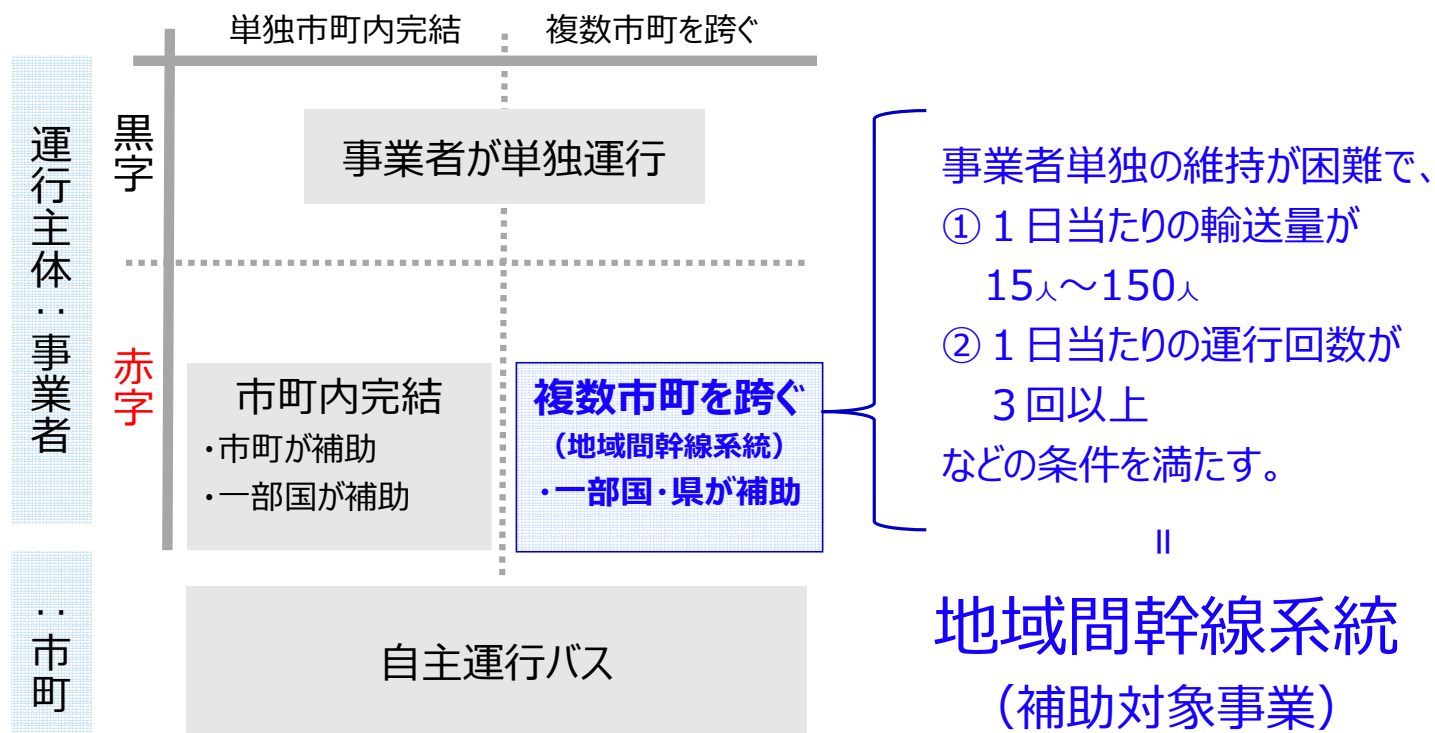
出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために（監修：中部運輸局）

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け

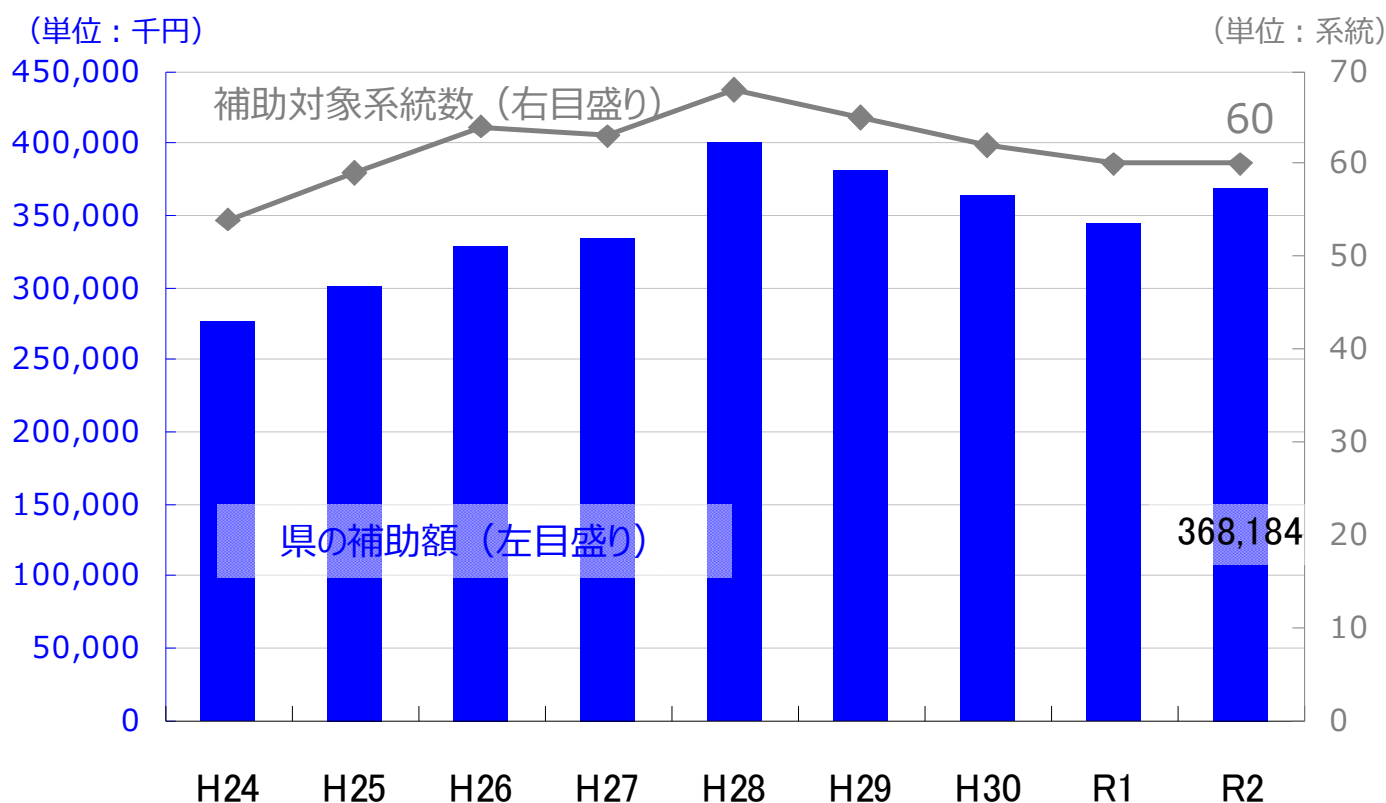


富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

2

県内の補助対象系統と補助額の推移



※R2は予算額

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

3

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

4

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項 目	評価する内容	評 価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
合 計		A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

5

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	2	2	0	4
遠州鉄道	3	1 7	4	2 4
しずてつジャストライン	0	1 0	1	1 1
富士急モビリティ（旧：富士急行）	0	4	0	4
富士急バス	1	0	0	1
富士急静岡バス	3	1	0	4
富士急シティバス	1	5	0	5
伊豆箱根バス	0	1	0	1
東海バス（旧：新東海バス・南伊豆東海バス）	1	2	0	3
水窪タクシー	0	1	0	1
合 計	1 0	4 4	5	5 9

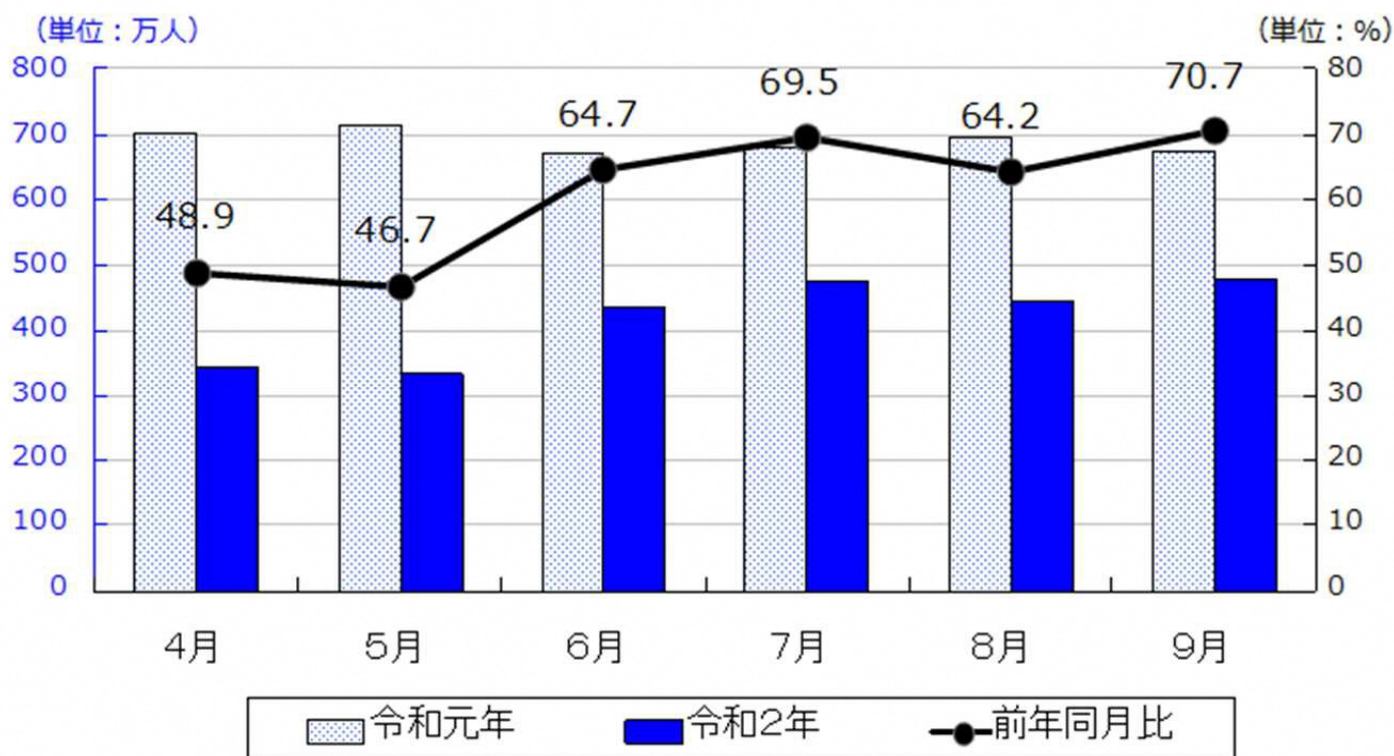
富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

6

新型コロナウイルスの影響

バス利用者数の比較（4月～9月の対前年比）



富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

7

コロナ対策事例

運転席周辺の
飛沫感染防止
シート設置 ➡

車内のアルコール
消毒 ↓



[その他]
・座席使用制限
・啓発ポスターの掲示
など



雨天時換気用
バイザー設置 ➡



富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに



令和２年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

１ 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

２ 評価項目

項 目		内 容
(点数無) 前提事項	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(３点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率 55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5 %以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限 20 点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径 500m 以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評 価	内 容
A (52～79 点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26～51 点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0～25 点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

３ 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考：H30：B、R1：B）

- ・ 補助対象系統全 59 系統中、A 評価：10 系統、B 評価：44 系統、C 評価：5 系統
- ・ 平均評価点数が B 評価（40.8 点）であることから、全体評価を『B』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和２年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和2年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名		系統名	評価項目①	評価項目②	評価項目③	評価項目④	評価項目⑤	評価項目⑥	点数 (A:52～79) (B:26～51) (C: ～25)	評価				事業者 平均	全体評価			
			運行回数 満点3点	収支率 満点18点	乗車人員 満点6点	ネットワーク 満点20点	広域トリップ 満点20点	キロ当たり経費 満点12点		A	B	C	計					
山梨交通	1	富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	0	3	0	6	20	3	32		○		1	32.0	[全体評価の理由] ・全59系統中44系統がB評価である。 ・平均評価点数が40.8点である。			
秋葉バスサービス	2	秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	0	6	0	11	20	12	49		○		4	53.5				
	3	秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	0	18	0	11	10	12	51		○							
	4	秋葉中遠線(大東支所～袋井駅南口)	0	18	6	6	20	12	62	○								
	5	秋葉中遠線(横須賀車庫～袋井駅南口)	0	15	0	5	20	12	52	○								
遠州鉄道	6	大久保線(浜松駅～山崎)	0	3	0	15	5	0	23			○	24	38.4				
	7	大久保線(浜松駅～田端住宅)	0	6	0	12	0	0	18			○						
	8	伊佐見線	0	3	0	14	0	0	17			○						
	9	浜名線	3	12	0	13	5	0	33		○							
	10	笠井高台線	3	15	0	18	5	0	41		○							
	11	浜北医大三方原線	0	0	0	17	20	0	37		○							
	12	渋川線(浜松駅～伊平)	3	12	0	20	20	0	55	○								
	13	磐田市立病院福田線	0	6	0	13	20	0	39		○							
	14	中ノ町磐田線	0	12	0	12	10	0	34		○							
	15	秋葉線(春野車庫～西鹿島駅)	0	3	0	8	20	0	31		○							
	16	秋葉線(春野車庫～厚生会)	0	0	0	9	10	0	19			○						
	17	磐田天竜線(山東～磐田駅)	0	12	0	14	20	0	46		○							
	18	磐田天竜線(ららぽーと経由)	0	12	0	14	20	0	46		○							
	19	掛塚さなる台線(浜松駅～横須賀)	0	12	0	12	20	0	44		○							
	20	掛塚さなる台線(浜松駅～豊浜郵便局)	3	6	0	11	20	0	40		○							
	21	掛塚さなる台線(浜松駅～豊田町駅)	0	15	0	10	20	0	45		○							
	22	掛塚さなる台線(浜松駅～磐田駅)	0	15	0	14	20	0	49		○							
	23	内野台線(内野台車庫)	0	15	0	12	20	0	47		○							
	24	内野台線(サンストリート浜北)	3	12	0	14	20	0	49		○							
	25	磐田市立病院福田線	3	3	0	7	20	0	33		○							
	26	引佐線	0	12	0	20	20	0	52	○								
	27	萩丘都田線	3	18	0	11	10	0	42		○							
	28	大塚ひとみヶ丘線	0	18	0	13	0	0	31		○							
	29	気賀三ヶ日線	0	12	0	20	20	0	52	○								
	しずてつジャストライン	30	三保草薙線	0	6	0	5	0	0	11						○	11	34.7
		31	五十海大住線	0	6	0	7	20	0	33		○						
		32	焼津岡部線	0	9	0	5	20	0	34		○						
		33	藤枝吉永線	0	9	0	8	20	0	37		○						
		34	島田静波線(島田駅前)	3	12	0	9	20	0	44		○						
35		島田静波線(島田市民病院)	0	0	0	13	20	0	33		○							
36		藤枝相良線	0	9	0	12	20	0	41		○							
37		菊川浜岡線	0	12	0	4	20	0	36		○							
38		掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	3	9	0	7	20	0	39		○							
39		掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター)	0	9	0	9	20	0	38		○							
40		掛川大東浜岡線(大東支所)	0	12	0	4	20	0	36		○							
富士急モビリティ (旧:富士急行)	41	御殿場線	3	0	0	15	20	0	38		○		4	39.5				
	42	駿河小山線	3	3	0	11	20	0	37		○							
	43	十里木線	3	9	0	7	15	0	34		○							
	44	河口湖線	0	12	0	17	20	0	49		○							
富士急バス	45	河口湖線	0	18	0	17	20	0	55	○			1	55.0				
富士急静岡バス	46	曾比奈線	3	15	0	8	20	3	49		○		4	54.0				
	47	大淵線	3	18	0	10	20	3	54	○								
	48	大月線	3	18	0	10	20	3	54	○								
	49	大月線	3	18	3	12	20	3	59	○								
富士急シティバス	50	駿河平線	3	18	0	10	20	0	51		○		5	41.4				
	51	須山線(須山)	3	6	0	12	20	0	41		○							
	52	須山線(下和田)	0	15	0	11	20	0	46		○							
	53	原線	3	6	3	10	5	0	27		○							
	54	桜堤線	0	15	0	7	20	0	42		○							
伊豆箱根バス	55	中伊豆線	3	3	0	3	20	0	29		○		1	29.0				
東海バス (旧新東海バス・南伊 豆東海バス)	56	戸田線	3	15	0	7	20	6	51		○		3	52.0				
	57	天城峠線	3	15	0	13	20	6	57	○								
	58	石廊崎線	3	6	0	7	20	12	48		○							
水窪タクシー	59	北遠本線	0	0	6	13	5	12	36		○		1	36.0				
計								平均	40.8	10	44	5	59					

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田駅前～静波海岸入口

計画策定年度

令和元年度

運行期間

令和元年10月1日～令和2年9月30日

評価年度

令和2年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A・B・C	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,424.5)回 (6.6回/日)	(2,472.0)回 (6.7回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	48.4%	49.1%	12	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	計画値は前年度実績値を採用
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	65,878人	67,506人	3	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	計画値は前年度実績値を採用
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(3)箇所 バス停(3)箇所	9	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	59.8%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校) 病院(主なもので可) 拠点商業施設・企業(主なもので可) その他(官公庁・駅等)	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	432.83円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(377.77円)
合計				47	評価指標	A・B・C

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院までの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (島田駅・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アピタ島田店・島田商業高校・島田駅

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価補足シート

(補足)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田駅前～静波海岸入口

(2)各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	新型コロナウイルス感染症による影響	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,424.5)回 (6.6回/日)	(2,472.0)回 (6.7回/日)	10月1日～5月6日 13回/日で運行 5月7日～5月31日 15回/日で運行 6月1日～6月7日 17回/日で運行 6月8日～7月8日 21回/日で運行 7月9日～8月23日 11回/日で運行 8月24日～9月30日 10回/日で運行	
収支率	計画値に対する実績値	48.4%	49.1%	運送収入(前年同月比) 4月 約50% 5月 約52% 6月 約54% ※路線全体収入を参考値として記載	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	65,878人	67,506人	乗車人員(前年同月比) 4月 約53% 5月 約50% 6月 約49% ※路線全体人員を参考値として記載	

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名
しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)
島田市民病院～島田駅前～静波海岸入口

計画策定年度
令和元年度

運行期間
令和元年10月1日～令和2年9月30日

評価年度
令和2年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A・B・C	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,629.0)回 (7.1回/日)	(1,960.0)回 (5.3回/日)	0	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	42.9%	28.7%	0	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	計画値は前年度実績値を採用
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	79,532人	38,334人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	計画値は前年度実績値を採用
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(5)箇所	13	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	49.9%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校) 病院(主なもので可) 拠点商業施設・企業(主なもので可) その他(官公庁・駅等)	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	432.83円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(377.77円)
合計				33	評価指標	A・B・C

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院、島田市立病院までの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (島田駅・島田市民病院・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾・本通三丁目・保健福祉センター)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アピタ島田店・島田商業高校・島田駅・島田年金事務所・静岡家裁出張所・島田第二商業高校・島田中学校・島田第二中学校・島田第四小学校・島田市立看護専門学校・島田市民病院

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価補足シート

(補足)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田市民病院～島田駅前～静波海岸入口

(2)各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	新型コロナウイルス感染症による影響	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,629.0)回 (7.1回/日)	(1,960.0)回 (5.3回/日)	10月1日～5月6日 22回/日で運行 7月9日～8月23日 12回/日で運行 8月24日～9月30日 19回/日で運行	
収支率	計画値に対する実績値	42.9%	28.7%	運送収入(前年同月比) 4月 約50% 5月 約52% 6月 約54% ※路線全体収入を参考値として記載	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	79,532人	38,334人	乗車人員(前年同月比) 4月 約53% 5月 約50% 6月 約49% ※路線全体人員を参考値として記載	

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所

計画策定年度

令和元年度

運行期間

令和元年10月1日～令和2年9月30日

評価年度

令和2年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A・B・C	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有・無	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(5,177.5)回 (14.1回/日)	(4,636.5)回 (12.6回/日)	0	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	53.3%	42.5%	9	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	計画値は前年度実績値を採用
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	171,974人	138,870人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	計画値は前年度実績値を採用
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(4)箇所	12	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	49.1%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校) 病院(主なもので可) 拠点商業施設・企業(主なもので可) その他(官公庁・駅等)	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	432.83円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(377.77円)
合計				41	評価指標	A・B・C

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・藤枝市、焼津市、吉田町及び牧之原市住民の藤枝駅までの通勤 ・清流館高校、榛原高校、相良高校までの通学 ・榛原総合病院までの通院
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・停留所の新設(相良営業所移転に伴う停留所の新設)
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (相良営業所・藤枝駅南口・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (富士見橋・宗高町・東名大井川・片岡北吉田特別支援学校)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 相良小学校、中学校、高校・牧之原市役所相良庁舎・牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・牧之原健康福祉センター・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自彊小学校・倉橋学園キラリ高校・清流館高校・高洲南小学校・藤枝消防署南分署・Bivi藤枝・藤枝順心高校・静岡県武道館・藤枝駅

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価補足シート

(補足)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所

(2)各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	新型コロナウイルス感染症による影響	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(5,177.5)回 (14.1回/日)	(4,636.5)回 (12.6回/日)	10月1日～5月6日 33回/日で運行 5月7日～5月31日 20回/日で運行 6月1日～8月23日 22回/日で運行 8月24日～9月30日 24回/日で運行	
収支率	計画値に対する実績値	53.3%	42.5%	運送収入(前年同月比) 4月 約44% 5月 約52% 6月 約62% ※路線全体収入を参考値として記載	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	171,974人	138,870人	乗車人員(前年同月比) 4月 約48% 5月 約54% 6月 約63% ※路線全体人員を参考値として記載	

市町名

牧之原市

系統名	取組内容
島田静波線（島田駅～榛原総合病院～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和2年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（10月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約156万6千円）
島田静波線（島田市民病院～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和2年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（10月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約101万4千円）
藤枝相良線（藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和2年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（10月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・相良営業所移転に伴う路線延長に合わせて、大沢公園バス停を追加 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約349万9千円）

（＊）当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

① 自主運行バス路線について（令和3年度分）・・・資料4、5

【市の方針】

下記路線は、J R 駅や乗継拠点に結ぶための路線であり、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、路線の特性を見ながら、路線維持に向け効率的な運行を目指す。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町
萩間線 (金谷駅系統)	相良局前	牧之原小	金谷駅前	島田市、菊川市、 牧之原市
萩間線 (金谷小学校系統)	相良局前	牧之原小	金谷小学校	島田市、菊川市、 牧之原市
利用が多い停留所	金谷小学校、金谷駅、矢崎工場前、JA 萩間支店、相良局前			
勝間田線 (金谷駅系統)	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	島田市、牧之原市
勝間田線 (金谷小学校系統)	静波海岸入口	勝間	金谷小学校	島田市、牧之原市
勝間田線 (坂下系統)	榛原総合病院	勝間	坂下	牧之原市
利用が多い停留所	金谷小学校、金谷駅、勝間			
鬼女・菅山線	菅山原	菅山小学校	相良庁舎	牧之原市
相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方	相良局前	御前崎市、牧之原市
利用が多い停留所	相良局前、地代口、地頭方辻			
相良浜岡線 (浜岡営業所系統)	浜岡営業所	地頭方辻	相良局前	御前崎市、牧之原市
相良浜岡線 (御前崎総合病院系統)	御前崎総合病院	地頭方辻	相良局前	御前崎市、牧之原市
利用が多い停留所	相良局前、地頭方辻、マックスバリュ、浜岡営業所、御前崎総合病院			

牧之原市生活交通確保計画案

牧 地 振 第 号
令和 年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄 印

令和3年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名	運行時間帯
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名		
23	1	現行	萩間線	相良局前	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 菊川市 島田市	7:00～19:25
		計画	萩間線	相良局前	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 菊川市 島田市	7:00～19:25
23	2	現行	萩間線	相良局前	水呑	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 菊川市 島田市	6:28～16:30
		計画	萩間線	相良局前	水呑	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 菊川市 島田市	6:28～16:30
23	3	現行	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 島田市	6:20～17:28
		計画	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 島田市	6:20～17:28
23	4	現行	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 島田市	6:42～15:45
		計画	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 島田市	6:42～15:45
23	5	現行	勝間田線	榛原総合病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	7:27～
		計画	勝間田線	榛原総合病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	7:27～
23	6	現行	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(ほとんどが小学生の通学利用者)	自主運行バス	牧之原市	牧之原市	7:00～
		計画	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(ほとんどが小学生の通学利用者)	自主運行バス	牧之原市	牧之原市	7:00～
23	7	現行	相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 御前崎線	6:24～19:35
		計画	相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市 御前崎線	6:24～19:35

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名					
23	8	現行	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活 交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎線			6:02～21:45
		計画	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活 交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎線			6:02～21:45
23	9	現行	相良浜岡線	御前崎総合 病院	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活 交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎線			6:30～17:54
		計画	相良浜岡線	御前崎総合 病院	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活 交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎線			6:30～17:54
23	10	現行	デマンド乗合タク シーさかべ	坂部区と牧之原市内及び吉田町の 区域運行			坂部区に居住する75歳以上の 者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市				8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーさかべ	坂部区と牧之原市内及び吉田町の 区域運行			坂部区に居住する75歳以上の 者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市				8:30～17:00
23	11	現行	デマンド乗合タク シーかつまた号	勝間田区と牧之原市内の区域運行			勝間田区に居住する75歳以上 の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市				8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーかつまた号	勝間田区と牧之原市内の区域運行			勝間田区に居住する75歳以上 の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市				8:30～17:00
23	12	現行	デマンド乗合タクシ ーすげやま号・はぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との 区域運行			菅山区、萩間区に居住する75歳以上の者 等の通院等の生活交通	乗合タクシー	榛南交通	牧之原市	※現在は別々の号で運行中			8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タクシ ーすげやま号・はぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との 区域運行			菅山区、萩間区に居住する75歳以上の者 等の通院等の生活交通	乗合タクシー	榛南交通	牧之原市				8:30～17:00
23	13	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計画	デマンド乗合タク シーじとうがた号	地頭方地区と牧之原市内との区域運 行			地頭方地区に居住する75歳以上の者等 の通院等の生活交通	乗合タクシー	榛南交通	牧之原市				8:30～17:00
23	14	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計画	デマンド乗合タクシ ーまきのほら号	牧之原地区と牧之原市内及び菊川 市との区域運行			牧之原地区に居住する75歳以上の者等 の通院等の生活交通	乗合タクシー	牧之原市	牧之原市				8:15～17:00
23	15	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計画	(仮)榛原デマン ド乗合タクシー	榛原市街地の区域運行			榛原市街地に居住する75歳以上の者等 の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市				未定
23	16	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計画	(仮)相良デマン ド乗合タクシー	相良市街地の区域運行			相良市街地に居住する75歳以上の者等 の通院等の生活交通	乗合タクシー	榛南交通	牧之原市				未定

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策
23	1	現行	21.3	7.6	1.8	13.6	119,152.2	—	52,835	12,887	39,948		39,948	県単独	
		計画	21.3	7.6	1.8	13.6	119,067.0	—	55,454	12,854	42,600		42,600	〃	
23	2	現行	24.0/24.2	1.6	2.9	4.6	27,225.0	—	11,769	2,870	8,899		8,899	県単独	
		計画	24.0/24.2	1.6	2.9	4.6	28,920.0	—	12,527	2,903	9,624		9,624	〃	
23	3	現行	15.8	3.2	1.2	3.8	37,856.8	—	24,068	3,158	20,910		20,910	県単独	
		計画	15.8	3.2	1.2	3.8	37,825.2	—	27,383	3,150	24,233		24,233	〃	
23	4	現行	16.9/17.1	0.6	1.4	0.8	8,228.0	—	4,985	654	4,331		4,331	県単独	
		計画	16.9/17.1	0.6	1.4	0.8	8,160.0	—	5,752	661	5,091		5,091	〃	
23	5	現行	10.5	0.2	1.8	0.3	2,152.5	—	1,379	180	1,199		1,199	県単独	
		計画	10.5	0.2	1.8	0.3	2,205.0	—	1,573	180	1,393		1,393	〃	
23	6	現行	—	—	1.5	—	7,104.3	—	—	—	—		—	—	
		計画	11.9	0.8	1.5	1.2	7,497.0	—	3,000	450	2,550		2,550	県単独	
23	7	現行	11.0	8.6	1.7	14.6	69,575.0	—	36,980	5,612	31,368		31,368	県単独	
		計画	11.0	8.6	1.7	14.6	69,410.0	—	36,542	5,612	30,930		30,930	〃	
23	8	現行	12.7	4.1	1.2	4.9	38,658.8	—	17,863	2,815	15,048		15,048	県単独	
		計画	12.7	4.1	1.2	4.9	38,925.5	—	18,249	2,773	15,476		15,476	〃	
23	9	現行	15.4	5.9	1.5	8.8	67,359.6	—	29,624	4,668	24,956		24,956	県単独	
		計画	15.4	5.9	1.5	8.8	66,528.0	—	30,988	4,710	26,278		26,278	〃	

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策
23	10	現行	—	8.0	1.4	11.2	1,969.5	—	746	226	520		520	県単独	
		計画	—	8.0	1.4	11.2	1,969.5	—	746	226	520		520	〃	
23	11	現行	—	10.0	1.3	13.0	1,502.2	—	553	101	452		452	市単独	
		計画	—	10.0	1.3	13.0	1,502.2	—	553	101	452		452	県単独	
23	12	現行	—	8.0	1.6	12.8	1,281.6	—	560	88	472		472	市単独	
		計画	—	8.0	1.6	12.8	1,281.6	—	560	88	472		472	〃	
23	13	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独	
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	174	4	170		170	〃	
23	14	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独	
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	174	4	170		170	〃	
23	15	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独	
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	300	7	293		293	〃	
23	16	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独	
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	300	7	293		293	〃	

※路線名欄には、系統毎に記載すること

※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。

※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。

※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。

※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。

※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。

※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。

※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。

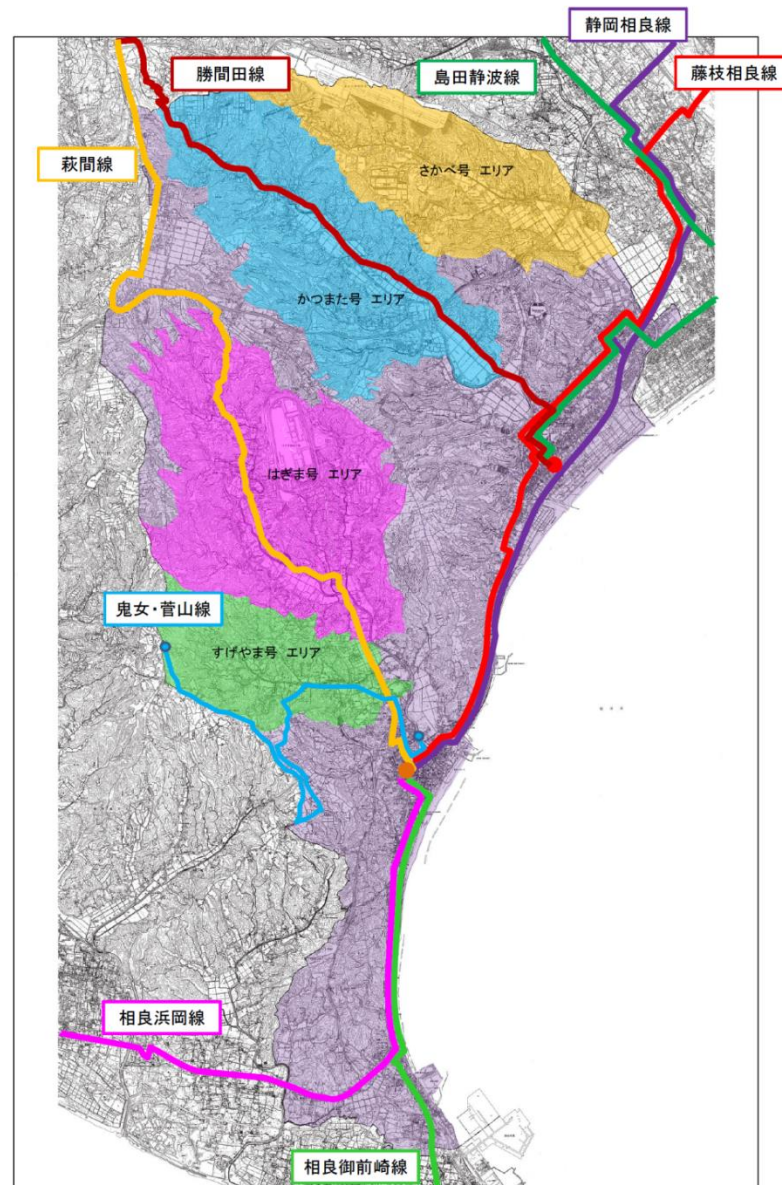
路線図

【乗合バス路線】

- ・ 特急静岡相良線(紫)
- ・ 藤枝相良線(赤)
- ・ 島田静波線(緑)

【自主運行バス路線】

- ・ 萩間線(黄)
- ・ 勝間田線(茶)
- ・ 鬼女・菅山線(青)
- ・ 相良御前崎線(黄緑)
- ・ 相良浜岡線(桃)



自主運行バス

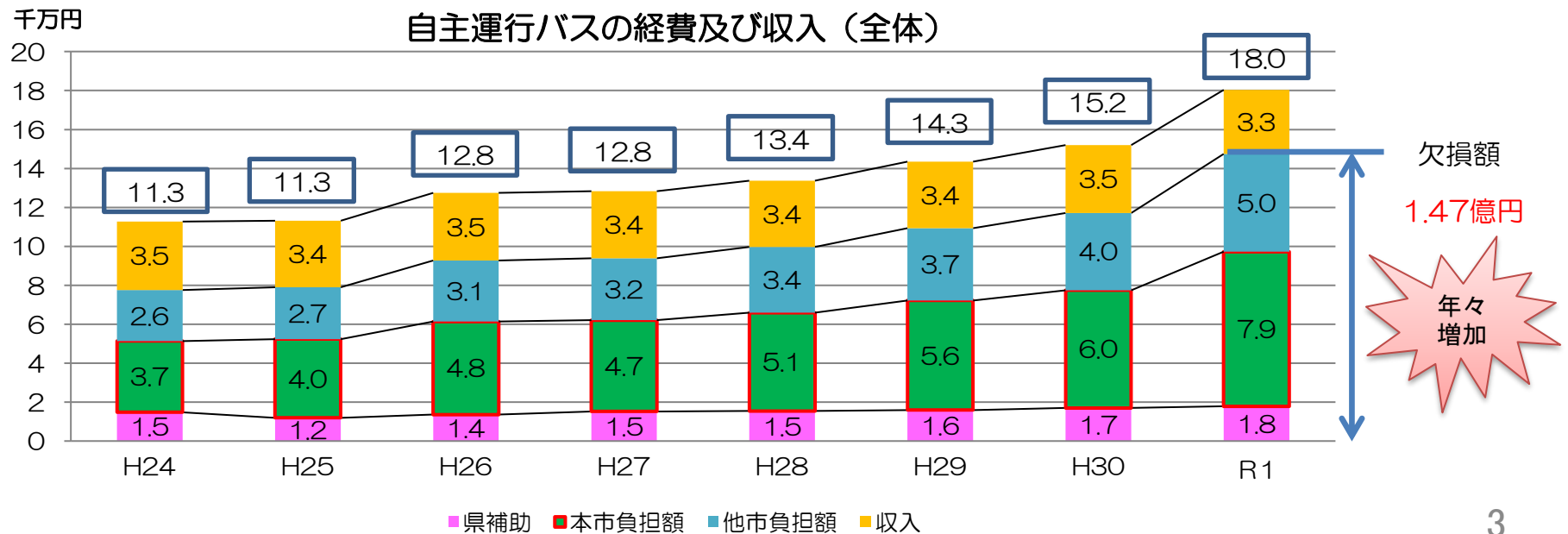
路線名	起点	終点	経路市町
萩間線	相良局前	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・菊川市・◎牧之原市
勝間田線	静波海岸入口	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・◎牧之原市
鬼女菅山線	菅山原	相良庁舎	牧之原市
相良御前崎線	御前崎海洋センター	相良局前	◎御前崎市・牧之原市
相良浜岡線	御前崎市民病院 (浜岡営業所)	相良局前	◎御前崎市・牧之原市

路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R2OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な停留所
萩間線	21(14)	217	53%	金谷駅、金谷小学校、相良局前
勝間田線	10(6)	54	80%	金谷駅、金谷小学校、静波海岸入口
鬼女・菅山線	3(0)	27	100%	菅山原、相良庁舎
相良御前崎線	19(14)	55	3%	相良局前、御前崎海洋センター
相良浜岡線	24(13)	67	0%	相良局前、浜岡営業所、御前崎総合病院

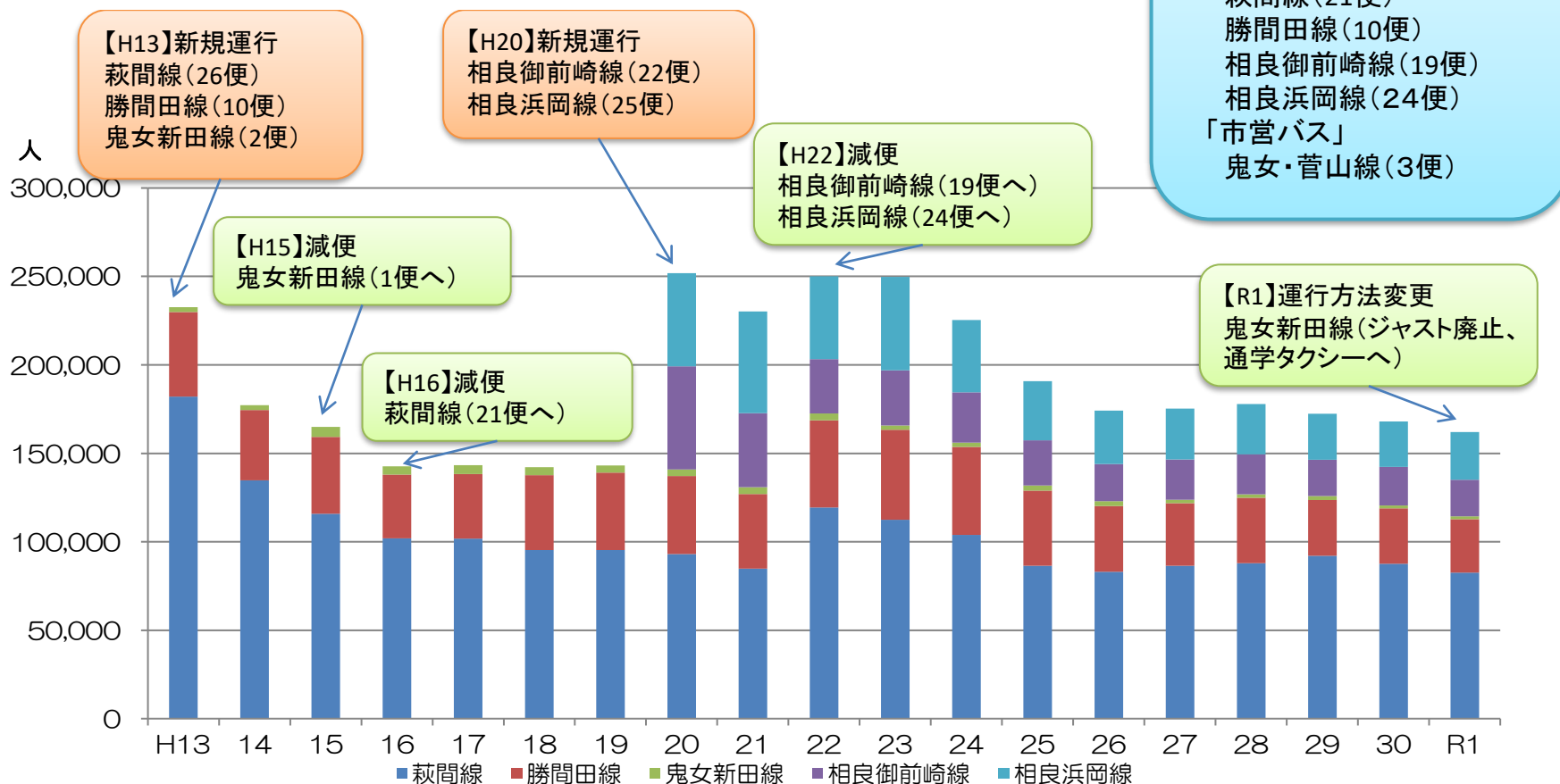
※◎印は、委託等の事務を行う市。

運行に関する経費(令和元年度実績)

路線名	委託金額	運賃収入	欠損額	市実質負担額
萩間線	64,603,210	15,968,453	48,634,757	25,749,831
勝間田線	30,430,620	3,880,257	26,550,363	15,709,183
鬼女新田線	785,000	0	785,000	785,000
相良御前崎線	36,979,340	5,569,583	31,409,757	17,520,834
相良浜岡線	47,485,850	7,365,313	40,120,537	19,831,917
計	180,284,020	32,783,606	147,500,414	79,420,765



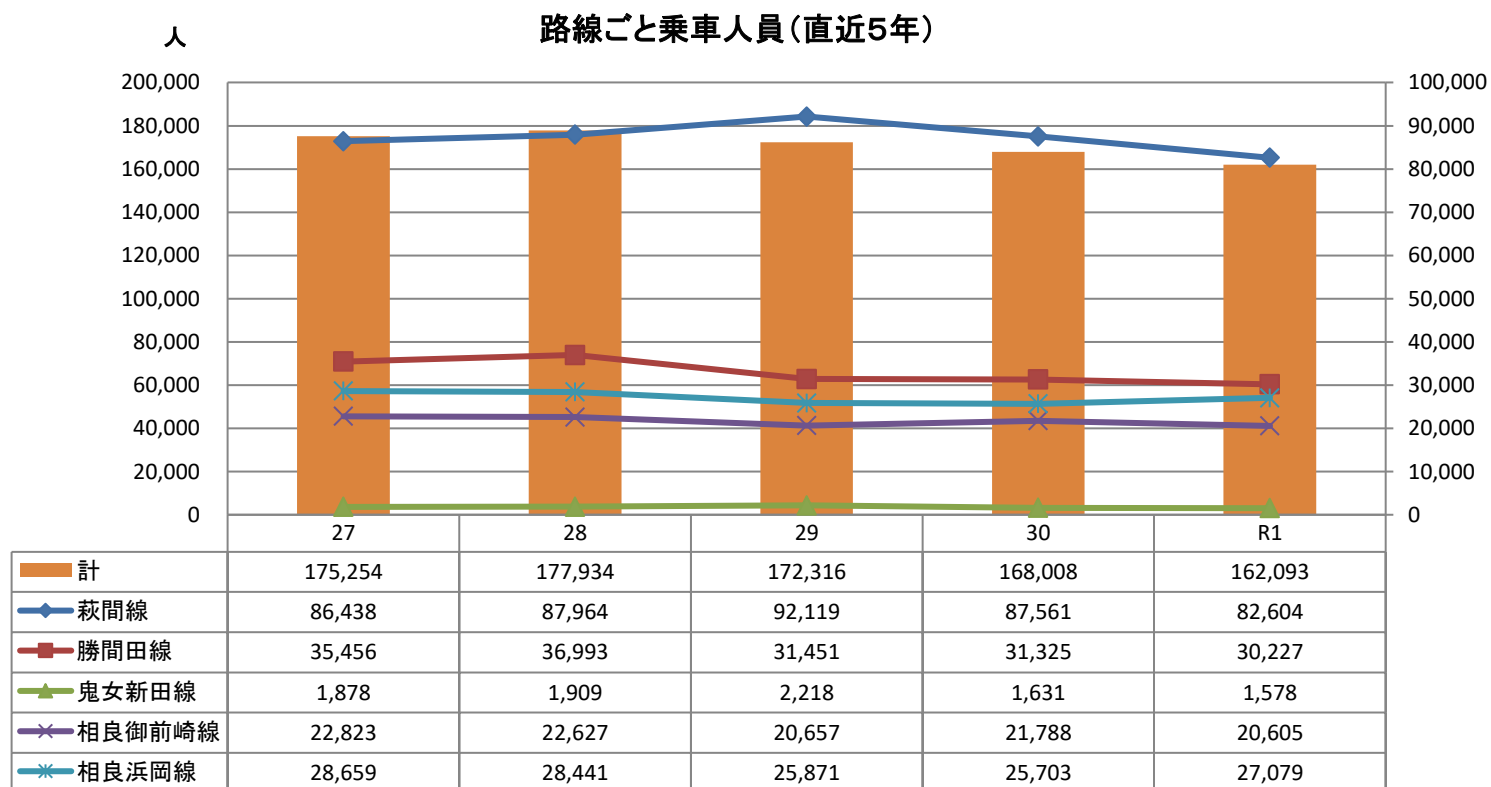
乗車人員の推移



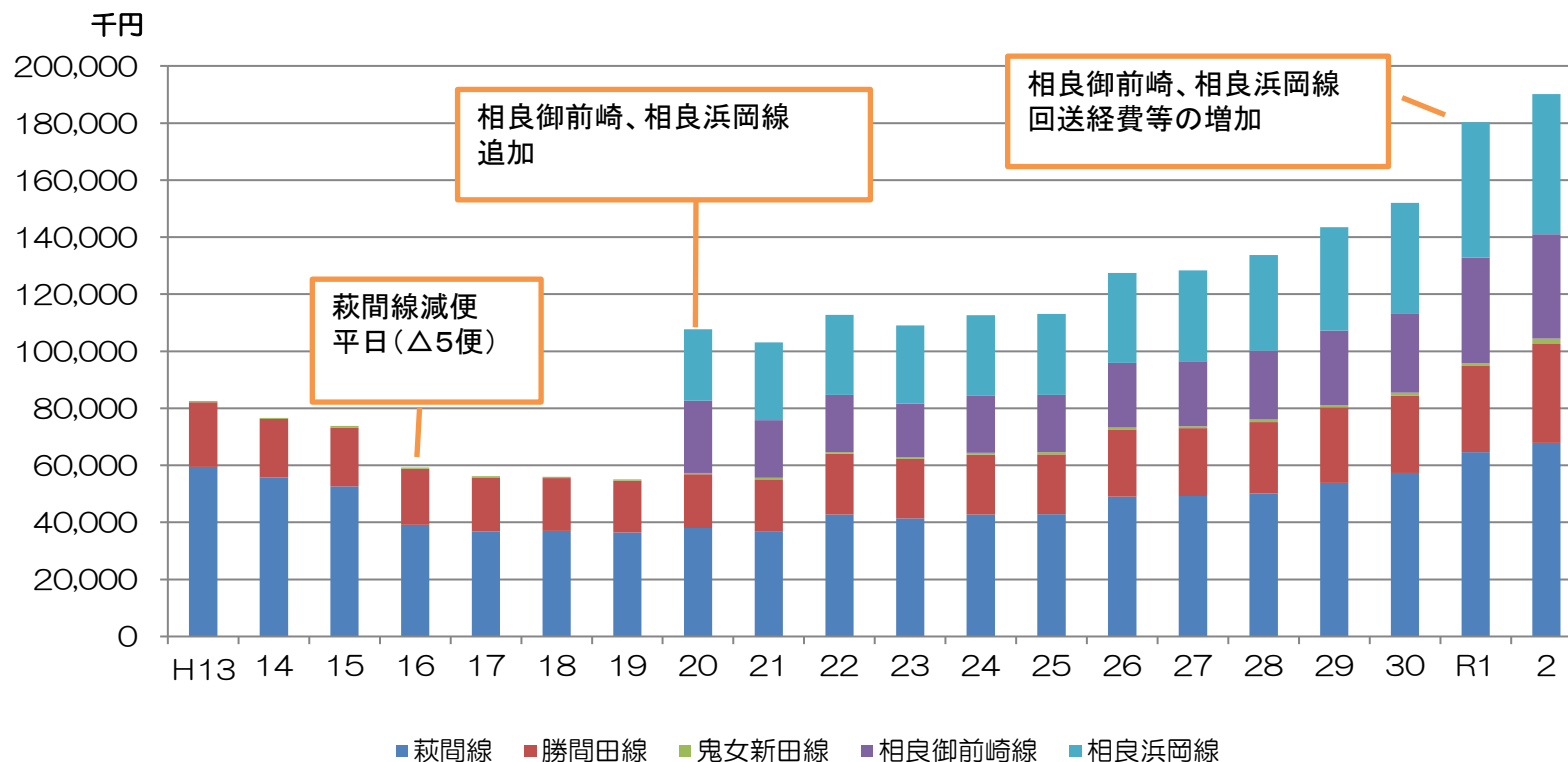
10年前(平成21年度)と比較すると、全体で30%減少している。

萩間線(△3%)、勝間田線(△29%)、鬼女新田線(△58%)、相良御前崎線(△50%)、相良浜岡線(△53%)

自主運行バスの乗車人員(年間)

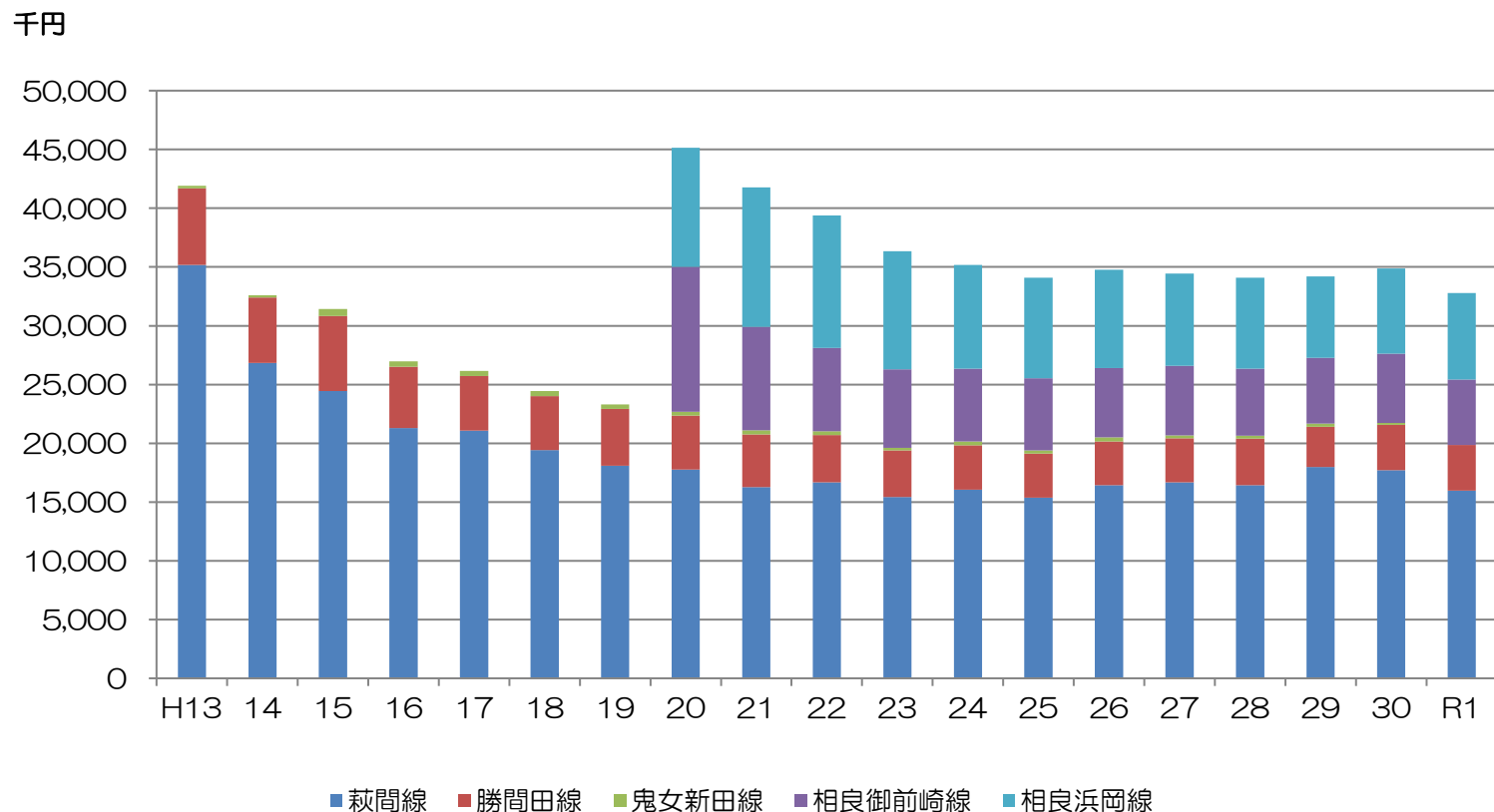


運行経費の推移



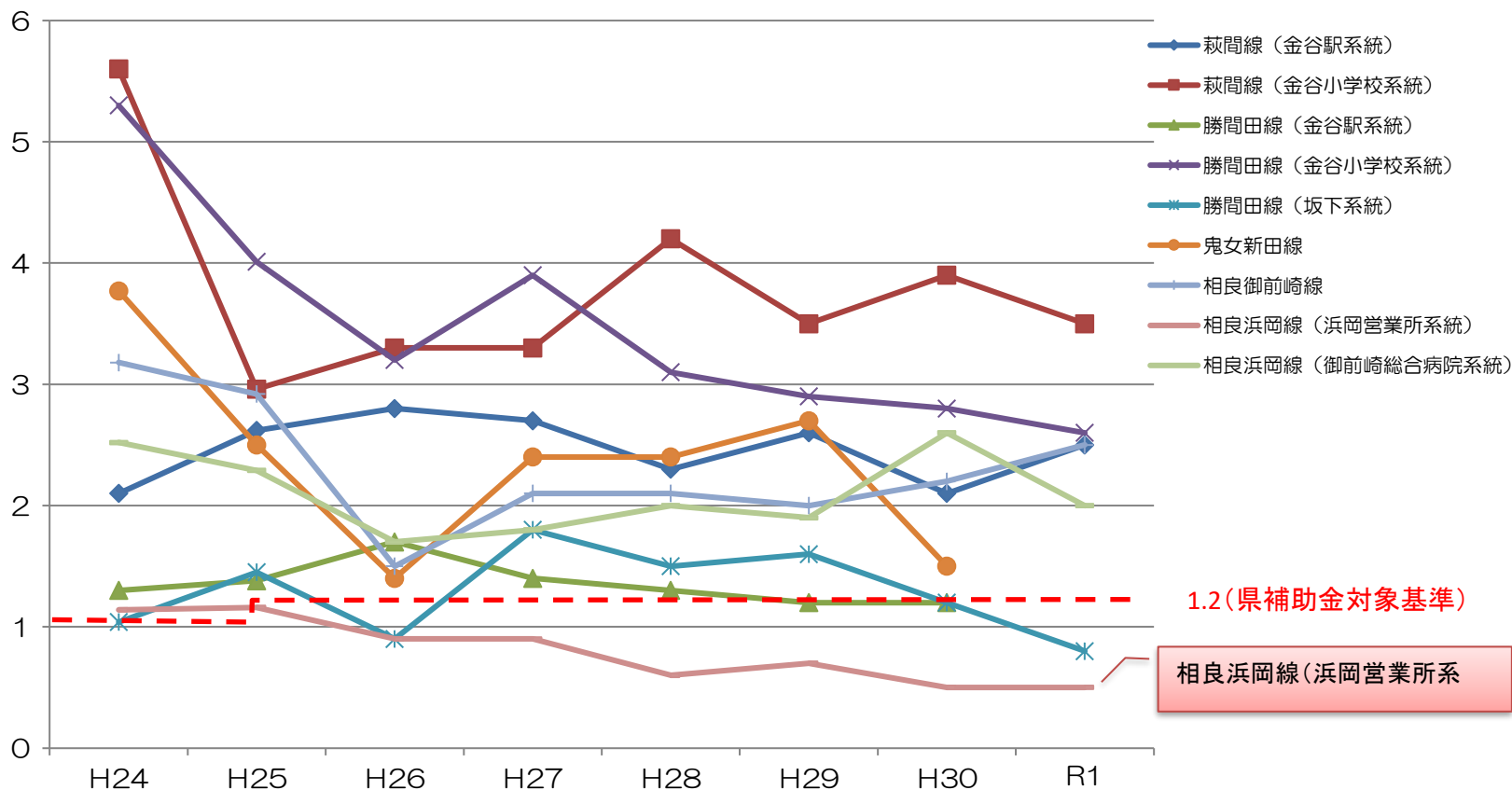
経費は年々上昇している……平成20年の約2倍
 要因は、運転手不足への待遇改善経費の増加、燃料費の変動
 ジャストラインのキロ当たり経費の変動が大きく影響する。

運賃収入の推移

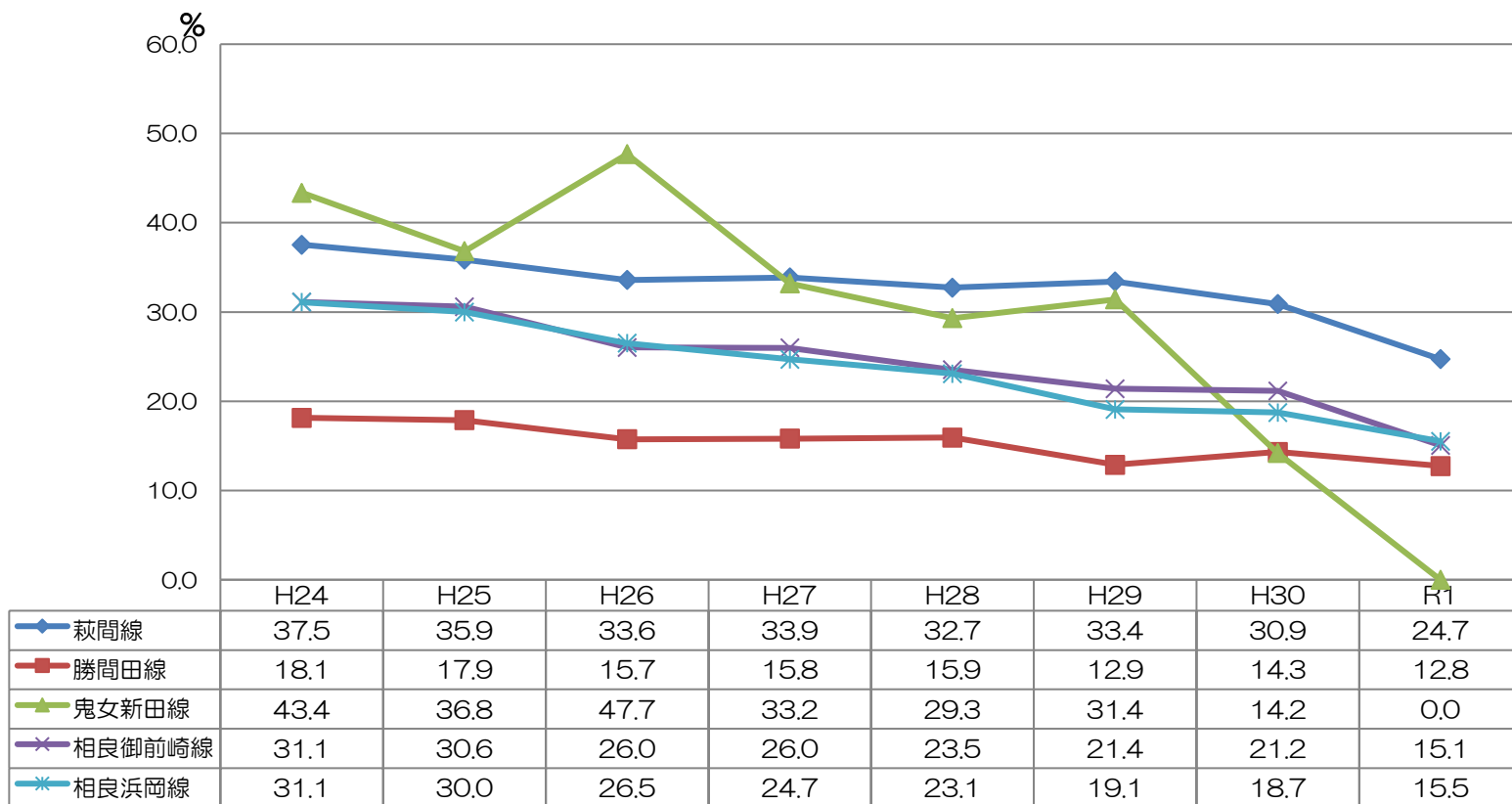


運賃収入は、10年前と比較すると21%減少しているが、直近5年で見ると5%の減少となっている。

平均乗車密度(OD調査結果)



収支率

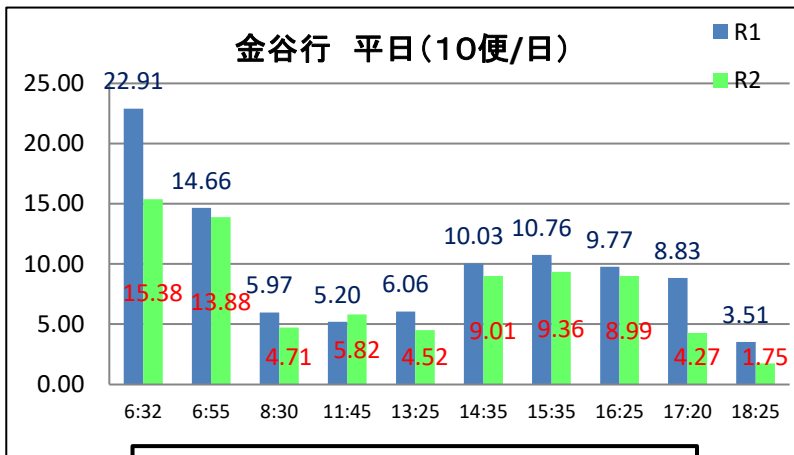


全体	30.8	29.3	26.7	26.1	25.0	23.5	22.9	18.2
----	------	------	------	------	------	------	------	------

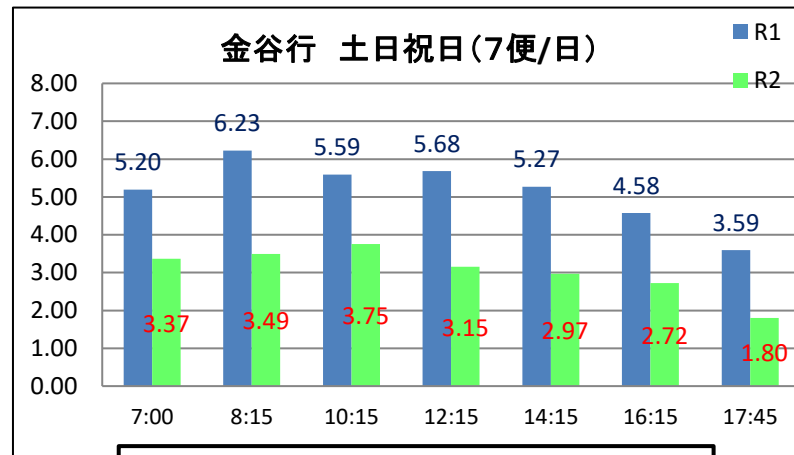
運賃収入は微減だが、運行経費の上昇が大きく影響している。

萩間線

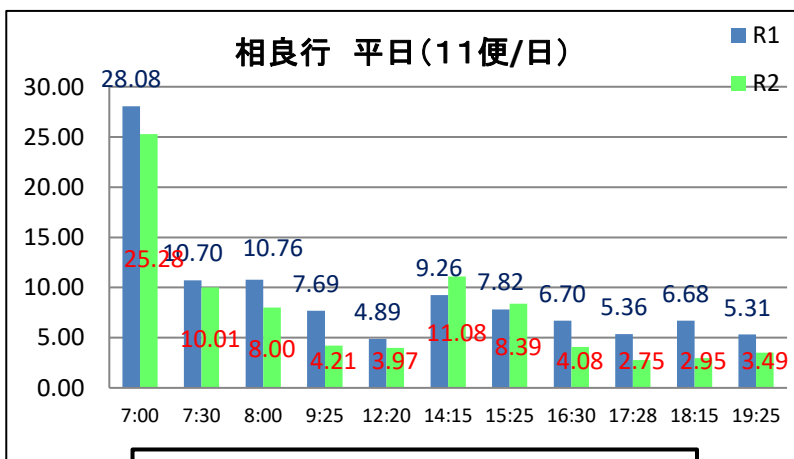
便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)



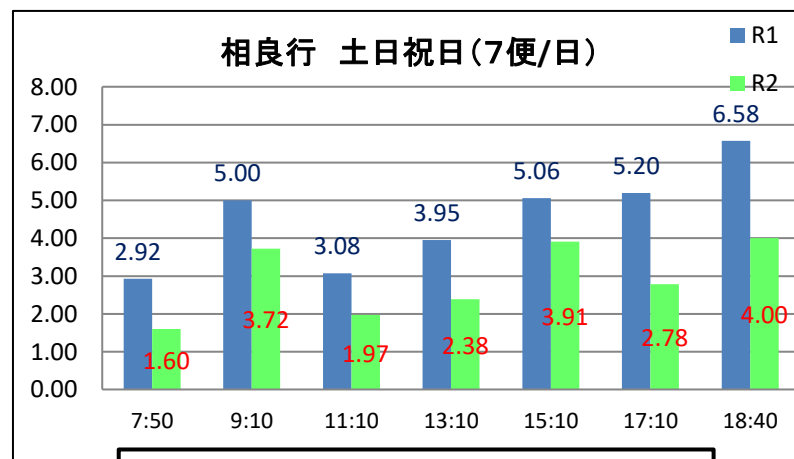
R1: 97.69人/日
R2: 77.69人/日 (△20.00人/日 79.5%)



R1: 36.14人/日
R2: 21.26人/日 (△14.88人/日 58.8%)

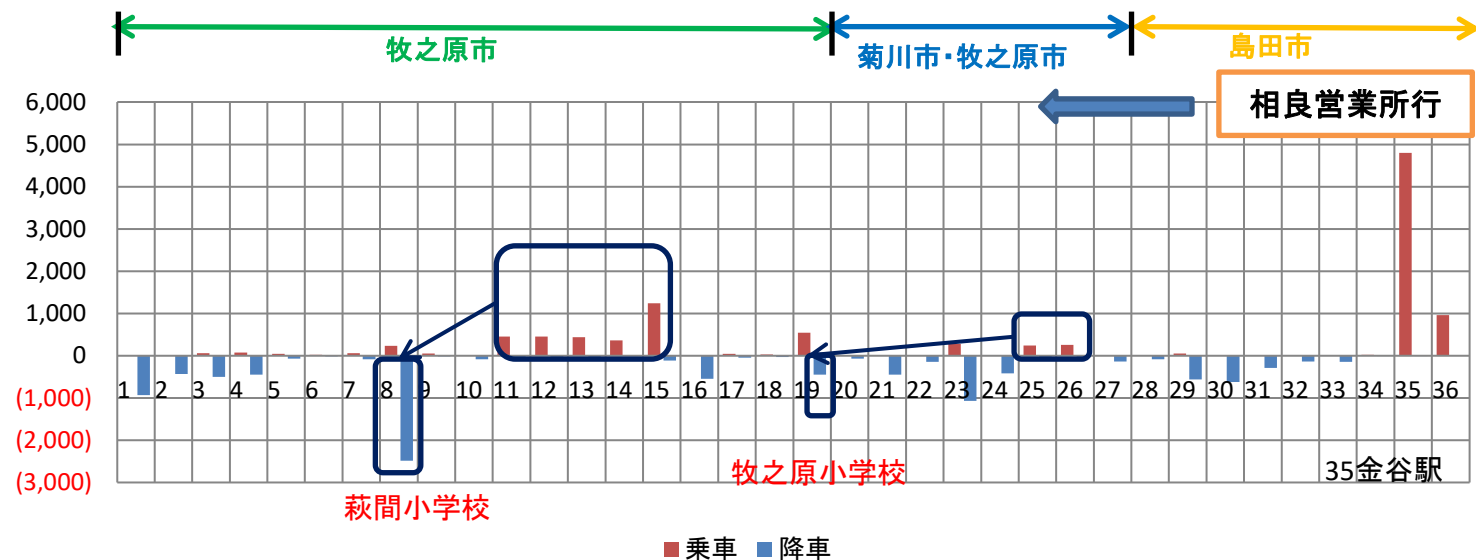
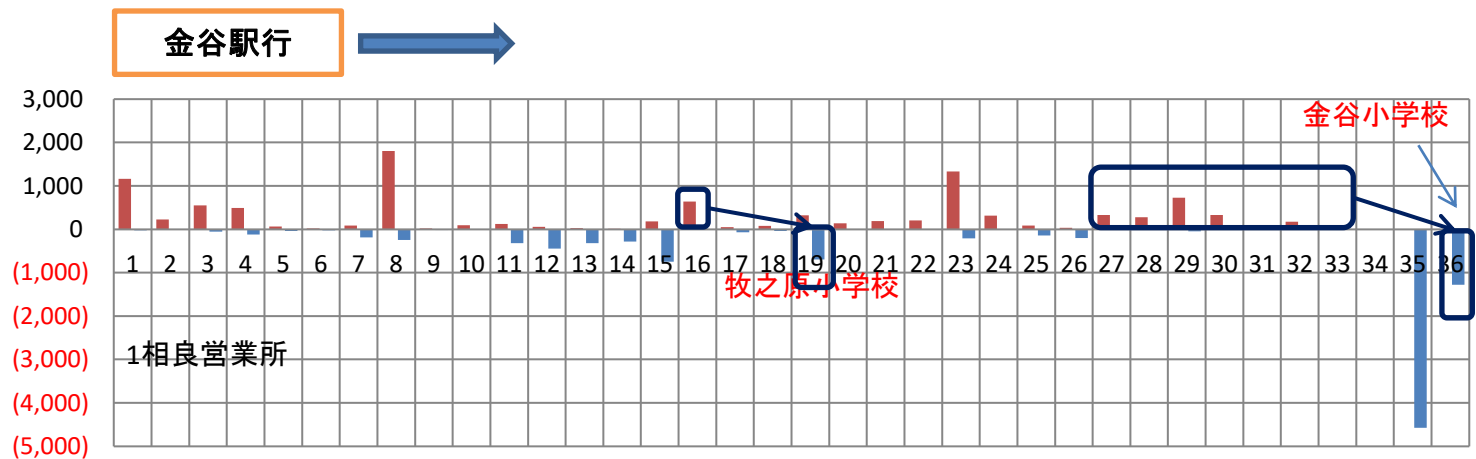


R1: 103.25人/日
R2: 84.23人/日 (△19.02人/日 81.6%)



R1: 31.79人/日
R2: 20.37人/日 (△11.42人/日 64.1%)

萩間線(4～9月までの実績)

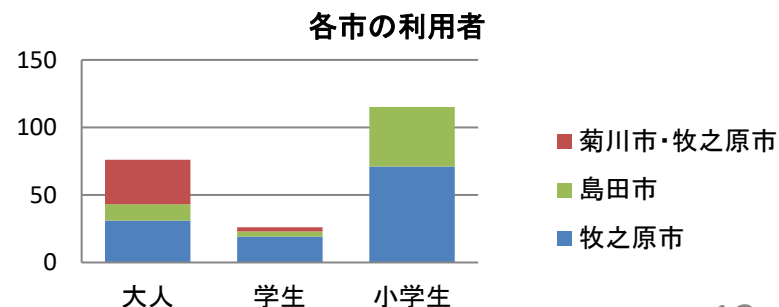
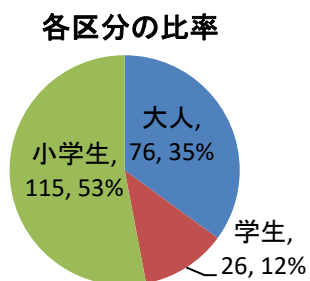


1	相良営業所
2	栄町
3	大原
4	菅山入口
5	逆川
6	松本
7	女神
8	JA萩間支店
9	中西
10	和田
11	大興寺前
12	さがら子生れ温泉
13	西萩間上
14	東萩間下
15	東萩間
16	水呑
17	牧之原SA入口
18	大曲
19	牧之原小学校
20	仁王辻
21	中原
22	牧之原中央
23	矢崎工場前
24	茶業研究センター
25	六本松下
26	六本松
27	倉沢入口
28	猪土居南
29	猪土居
30	金谷茶業研究拠点
31	JA牧之原支店
32	二軒家原
33	牧之原公園前
34	金谷南町
35	金谷駅前
36	金谷小学校

【OD調査 結果】 令和2年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	31(17/14)	19(10/9)	71(26/45)	121
			萩小49(17/32) 牧小22(9/13)	学生74.3%
菊川市・ 牧之原市	33(15/18)	3(1/2)	0(0/0)	36
				学生8.3%
島田市	12(6/6)	4(2/2)	44(19/25)	60
			金小44	学生80%
計	76(38/38)	26(13/13)	115(45/70)	217
			萩小49、牧小22 金小44	学生65.0%

※表内()書きは(金谷行/相良行)
※バス停所在地による利用者



【路線の特性】

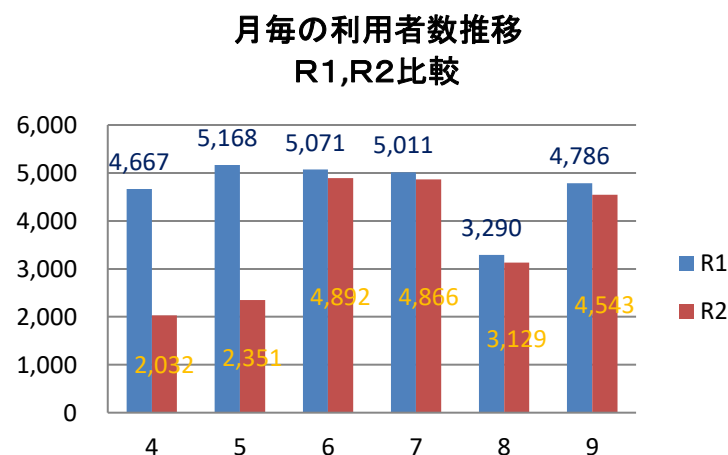
通勤・通学で利用がされている路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、相良営業所、JA萩間支店、矢崎工場前、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、小学生（金谷小、牧之原小、萩間小）が半数を占める
- ・令和2年度から水呑バス停を新設したが、10名程度の小学生の利用があり、全体の約5%の利用者の増加に繋がっている。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

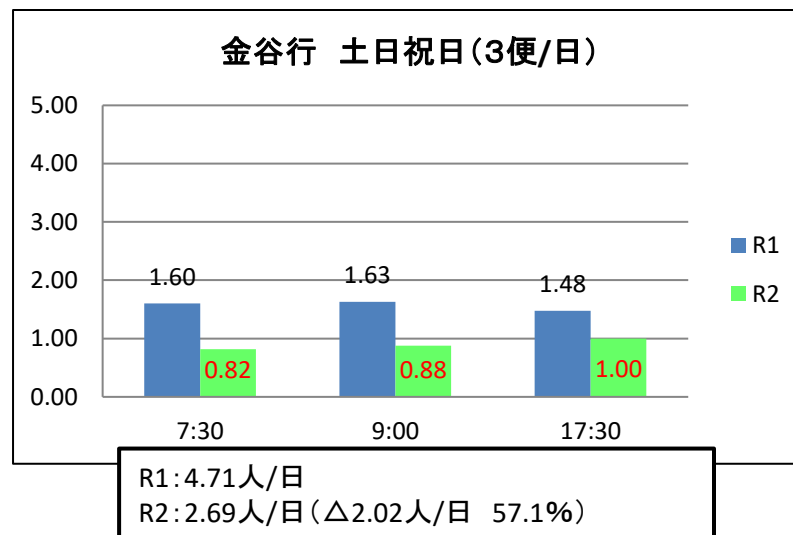
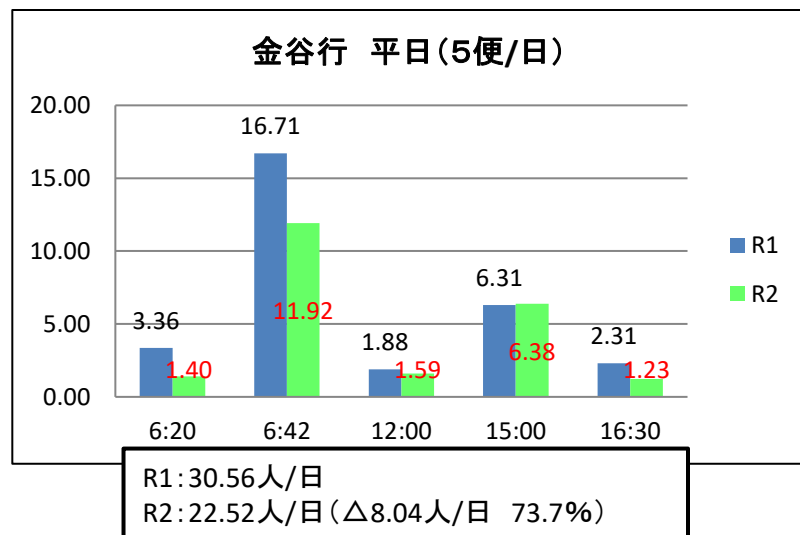
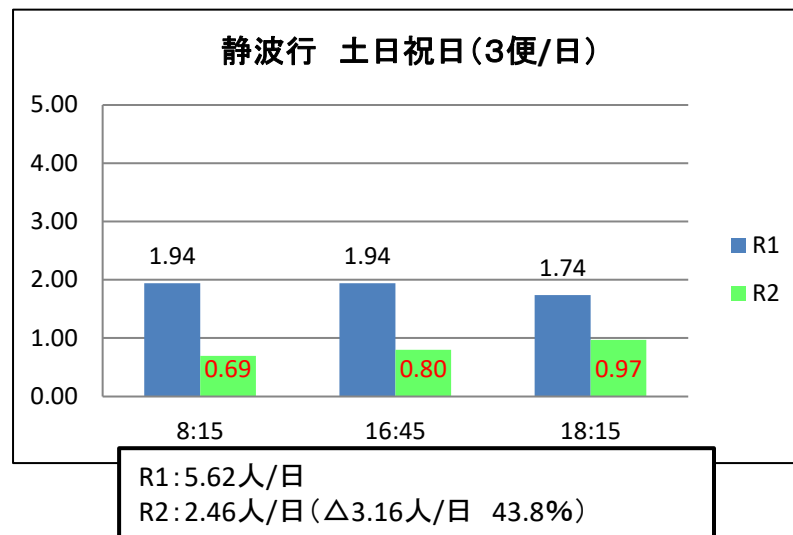
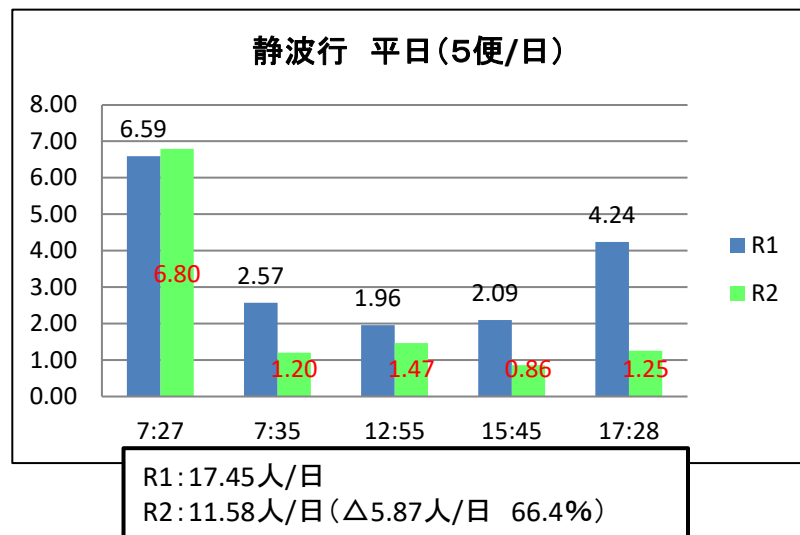
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は28千人
R2は22千人で6千人減少しているが、
4月、5月の減少が大きく影響している。

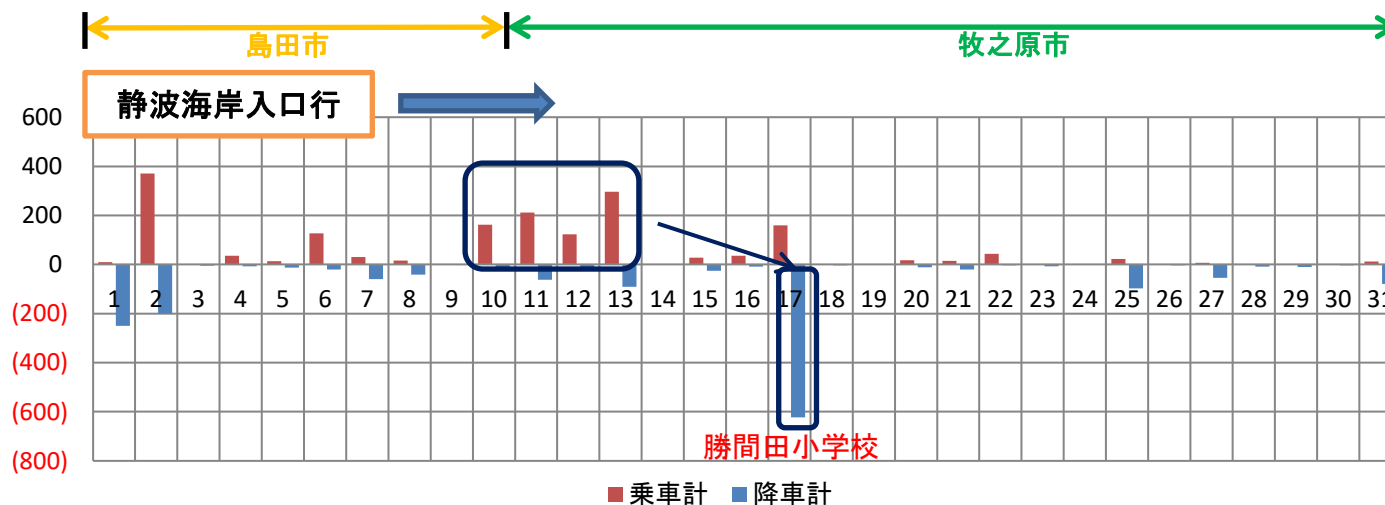
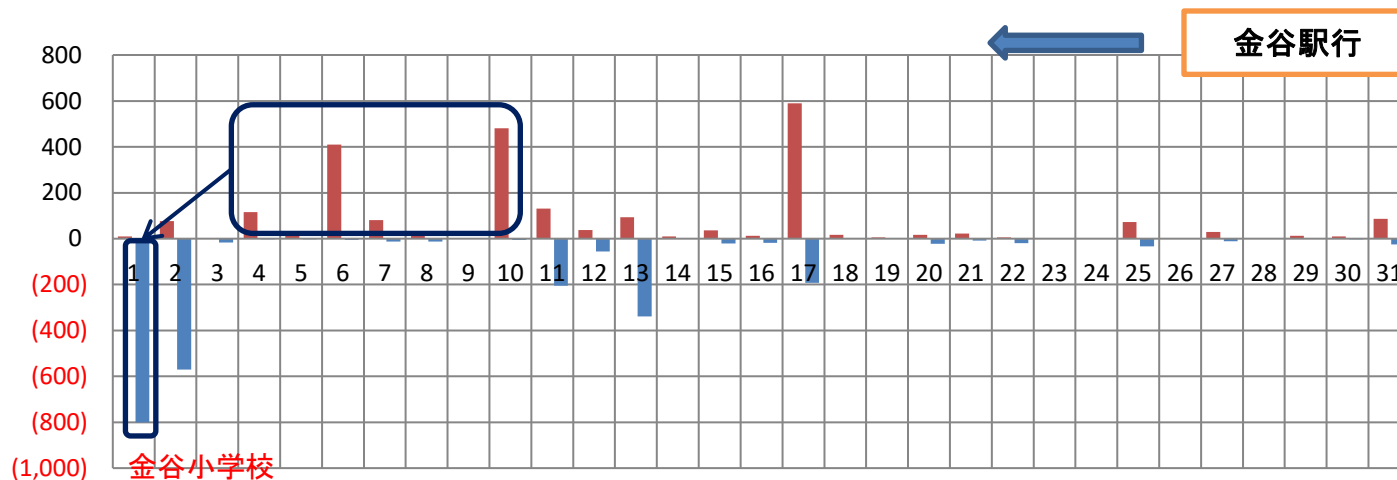


勝間田線

便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)



勝間田線(4～9月までの実績)



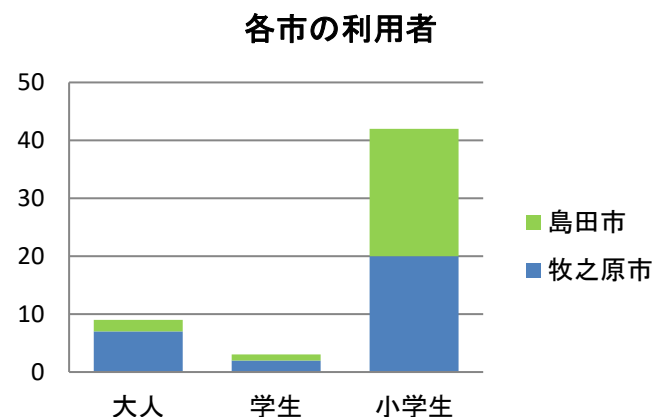
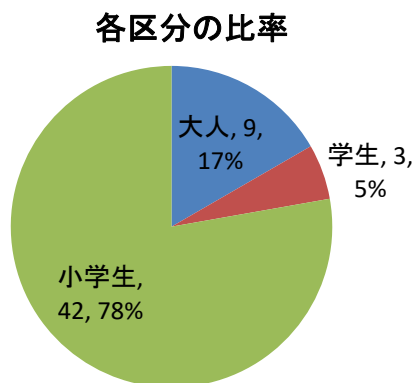
停留所 No.	停留所名称
1	金谷小学校
2	金谷駅前
3	金谷南町
4	牧之原公園前
5	二軒家原
6	J A 牧之原支店
7	野菜茶業研究所
8	猪土居
9	切山原
10	上切山
11	坂下
12	切中
13	中島
14	陽光院前
15	最明寺
16	智生寺
17	勝間
18	勝間学校前
19	法士
20	法士下
21	三栗口
22	中
23	榛原中学前
24	仁田口
25	内山
26	榛原総合病院
27	静波二丁目
28	榛原高校入口
29	静波三丁目
30	静波四丁目
31	静波海岸入口

【OD調査 結果】 令和2年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	7(3/4)	2(2/0)	20(11/9)	29(16/13)
			勝間田小20	学生69%
島田市	2(1/1)	1(1/0)	22(22/0)	25(24/1)
			金谷小22	学生88%
計	9(4/5)	3(3/0)	42(33/9)	54(40/14)
			勝間田小20 金谷小22	学生78%

※表内()書きは(金谷行/静波行)

※バス停所在地による利用者



【路線の特性】

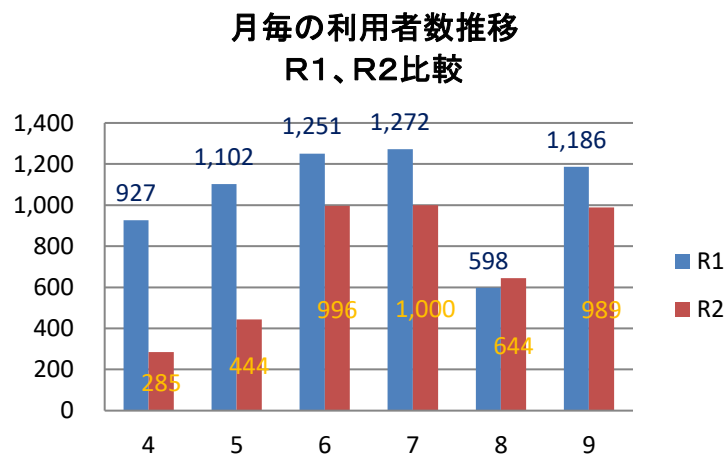
通学(特に小学生)の利用が多い路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、勝間、上切山、JA牧之原支店、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、小学生(金谷小、勝間田小)が9割を占める。
- ・金谷小学校の生徒は、朝は利用するが、帰りは児童クラブ等で萩間線の利用、保護者の送迎により帰宅している。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

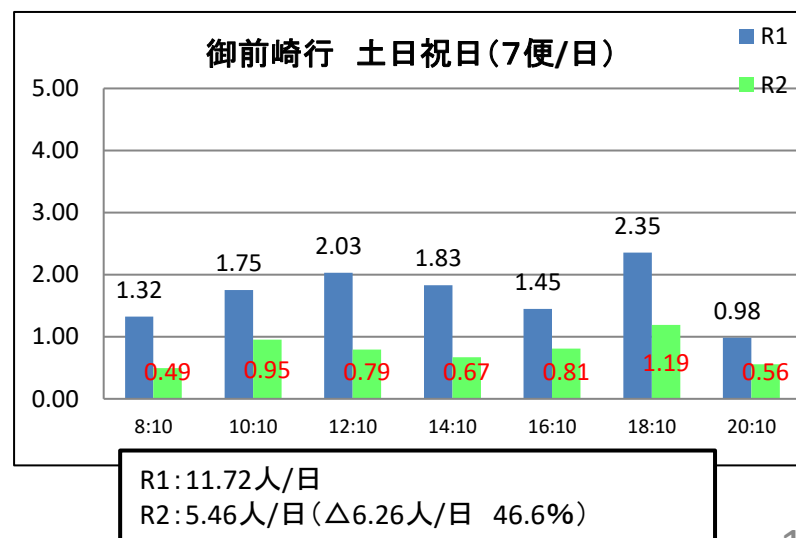
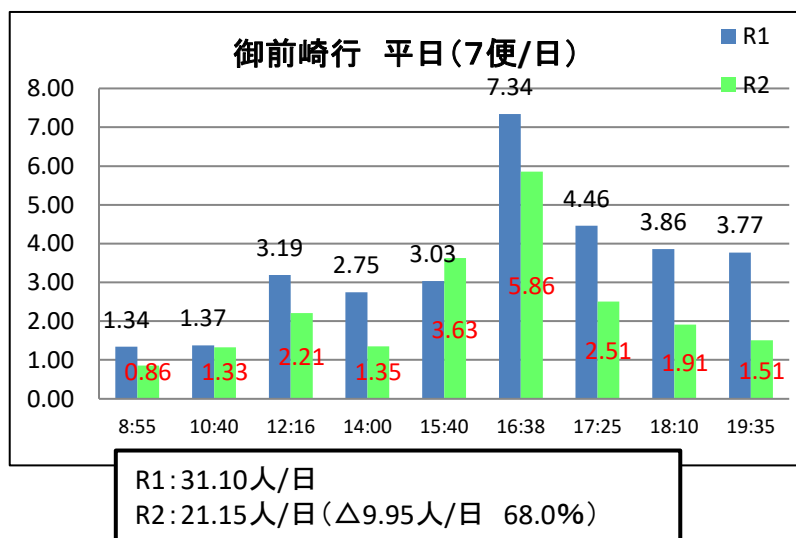
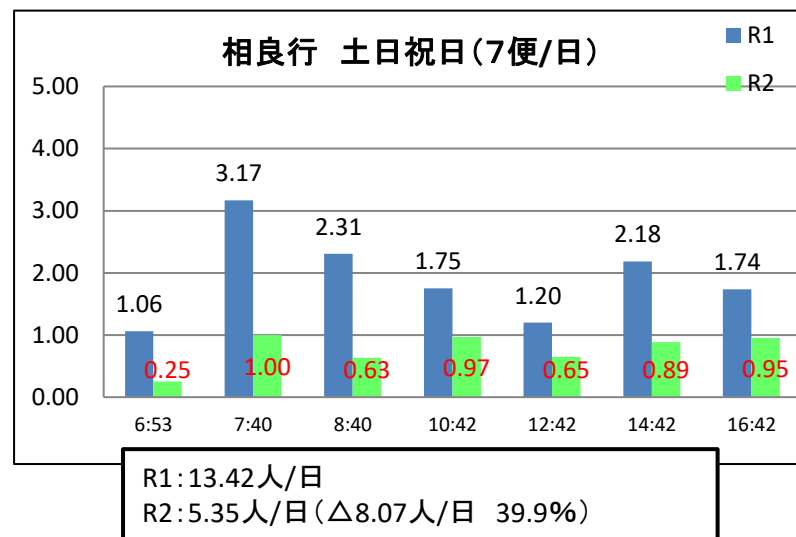
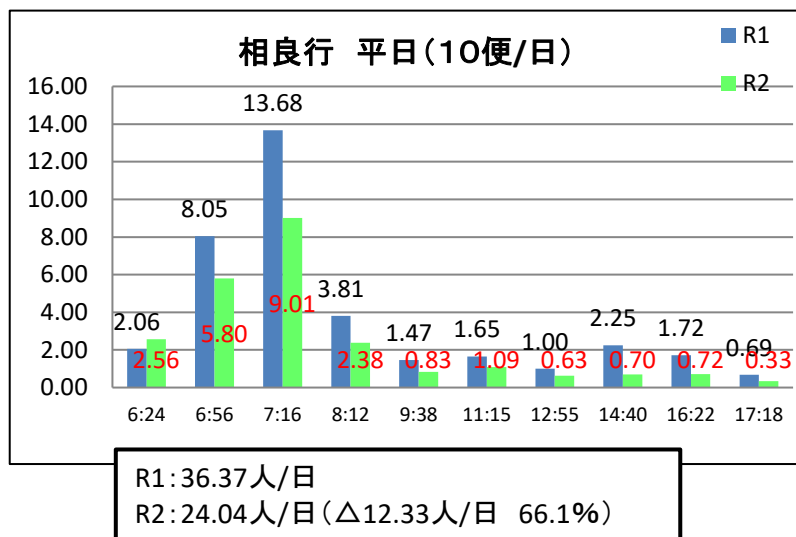
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は6.3千人
R2は4.3千人で2千人減少している。
- ・特に4月、5月の減少が大きく影響している。
- ・それ以外でも約2割減少している。

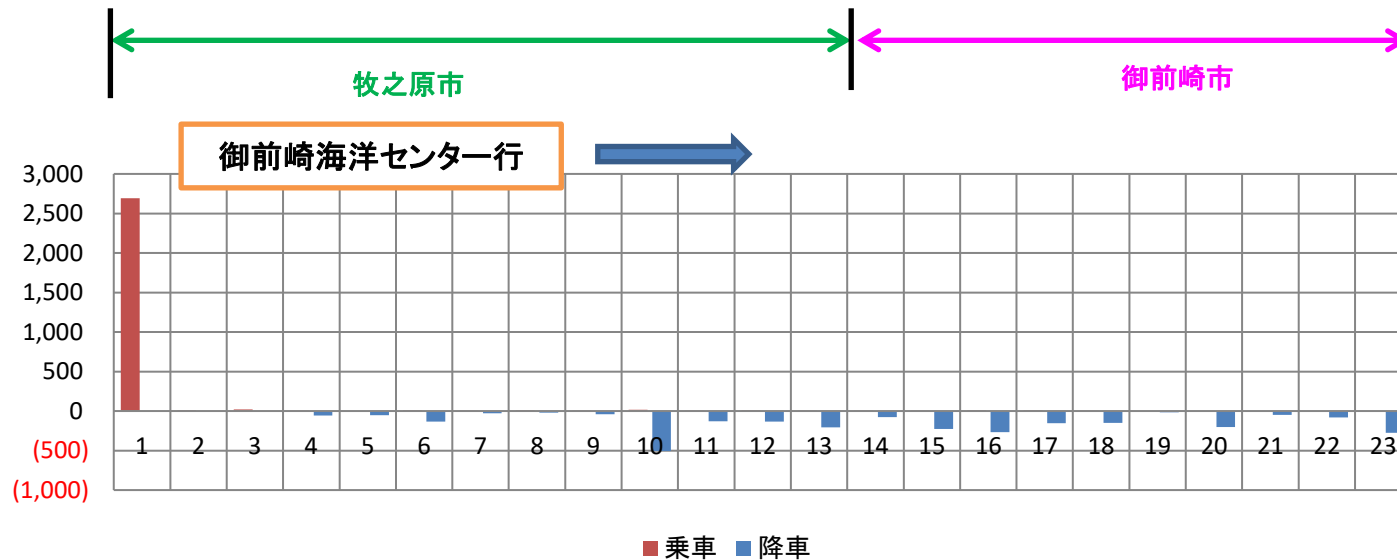
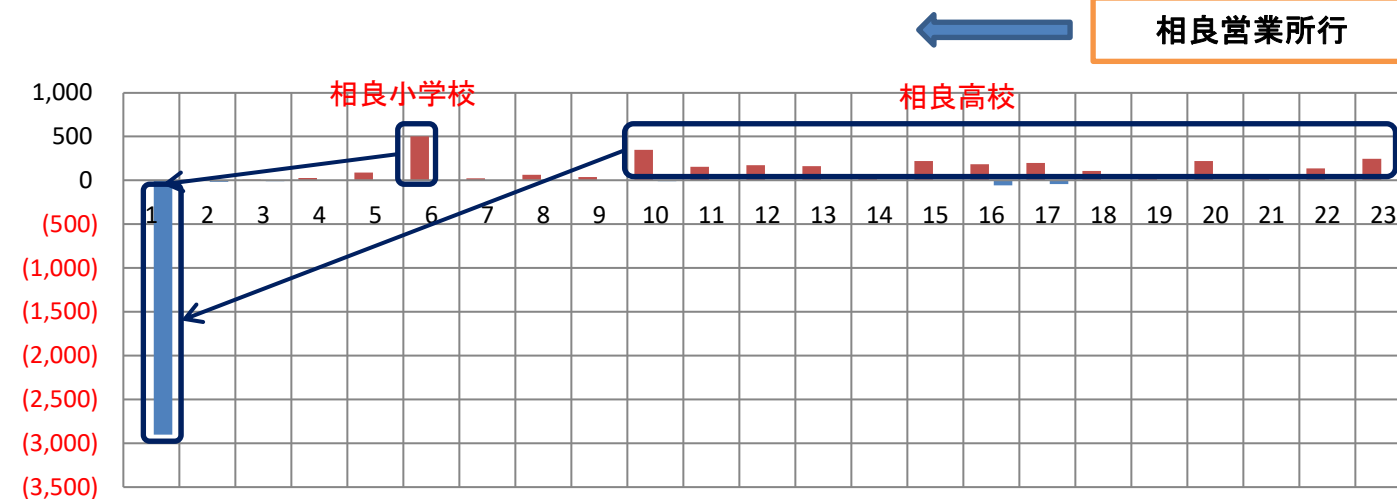


相良御前崎線

便毎の日平均利用者数(令和2年4月から9月まで)



相良御前崎線(4～9月までの実績)



停留所 No.	停留所名称
1	相良営業所
2	波津東
3	波津西
4	須々木海岸
5	須々木
6	地代口
7	落居
8	落居南
9	地頭方海岸
10	地頭方辻
11	新庄
12	地頭方魚港入口
13	遠渡
14	北新谷
15	新谷
16	すすき原
17	御前崎支所前
18	女岩入口
19	西側
20	御前崎小学校前
21	大山
22	港入口
23	御前崎海洋センター

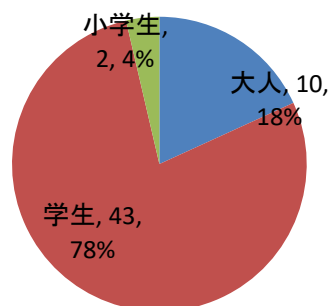
【OD調査 結果】 令和2年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	7(3/4)	14(6/8)	2(2/0)	23(11/12)
				学生69.6%
御前崎市	3(1/2)	29(14/15)	0(0/0)	32(15/17)
				学生90.6%
計	10(4/6)	43(20/23)	2(2/0)	55(26/29)
				学生81.8%

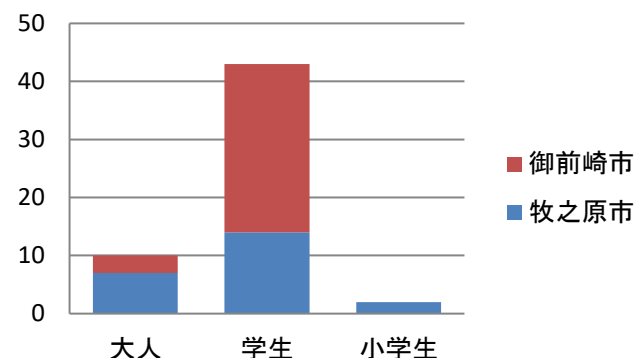
※表内()書きは(相良行/御前崎行)

※バス停所在地による利用者

各区分の比率



各市の利用者



【路線の特性】

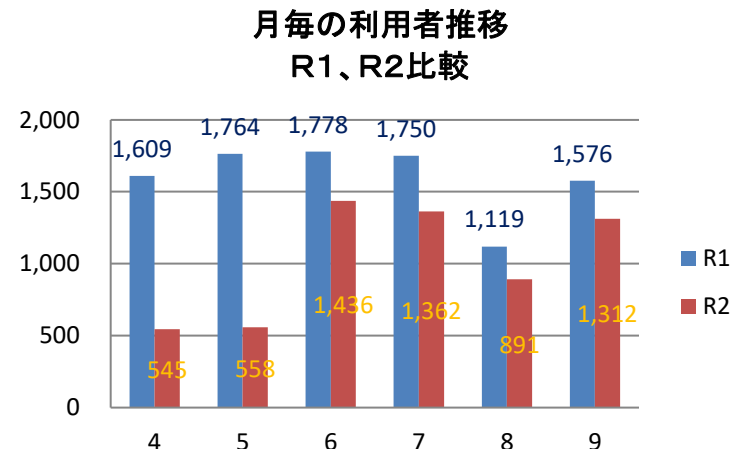
通学(特に高校生)の利用が多い路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、御前崎海洋センター、地代口、相良営業所となっている。
- ・高校生と相良小学校生(地代口)の利用が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

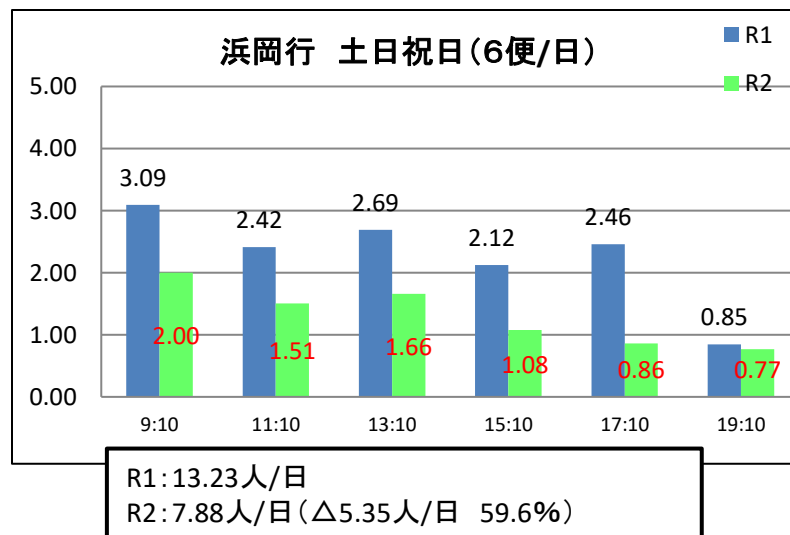
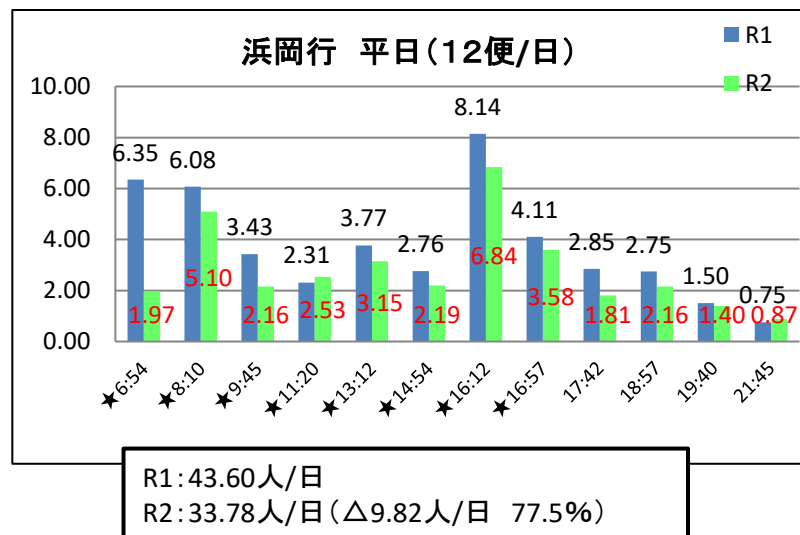
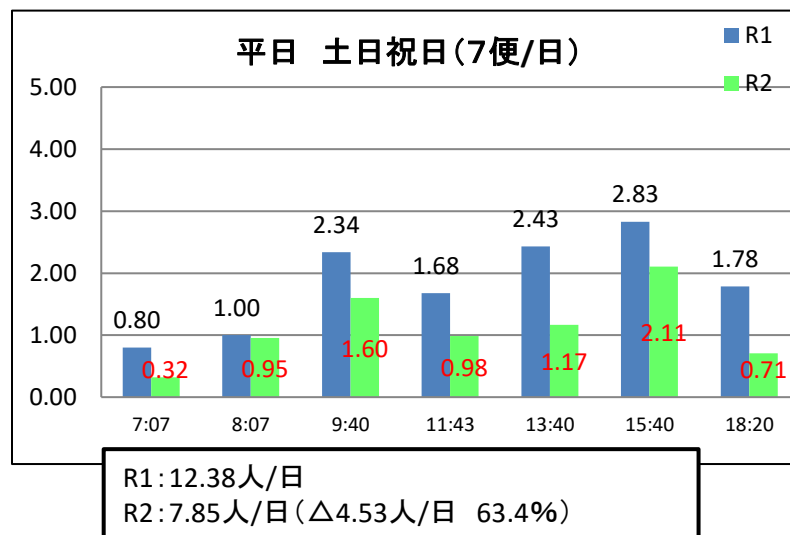
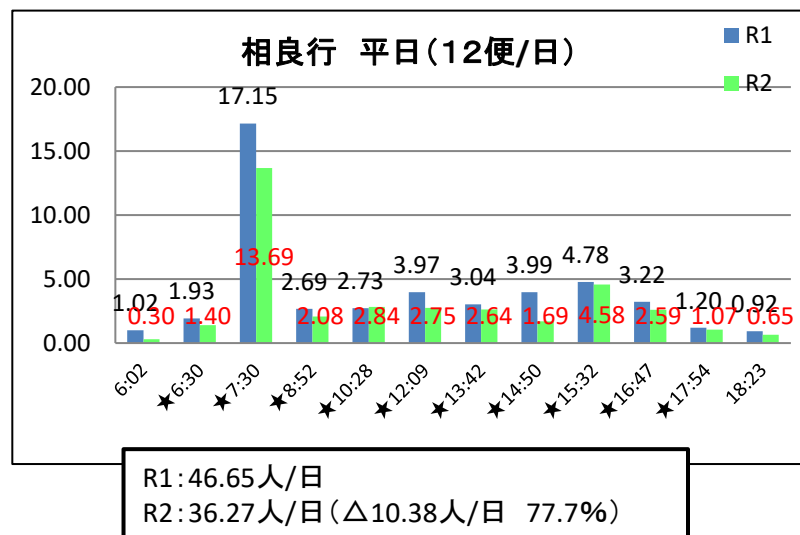
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は9.6千人
R2は6.1千人で3.5千人減少している。
- ・特に4月、5月の減少が大きく影響している。
- ・それ以外でも約2割減少している。

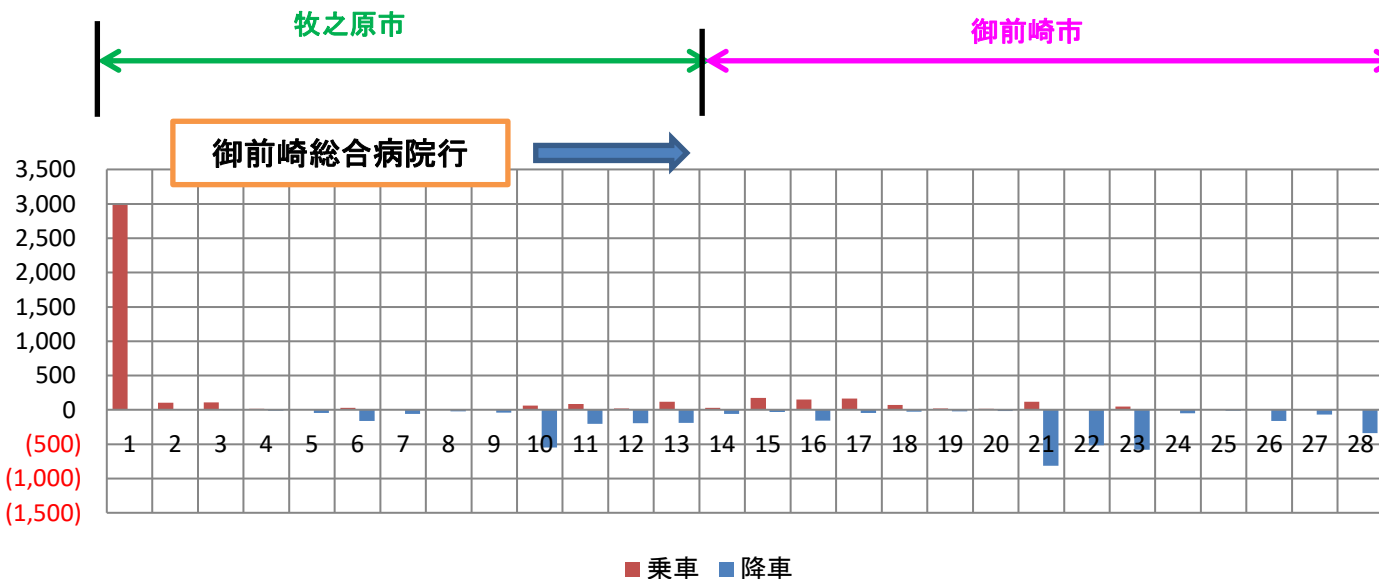


相良浜岡線

便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)



相良浜岡線(令和2年4～9月までの実績)

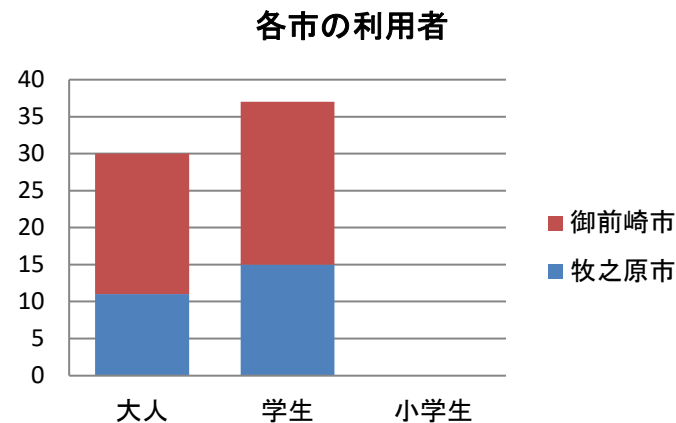
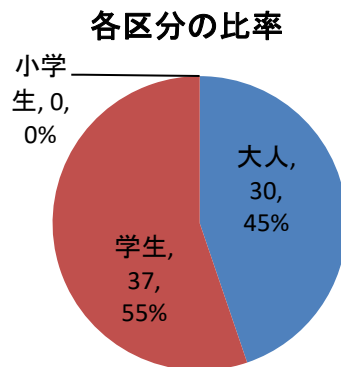


停留所 No.	停留所名称
1	相良営業所
2	波津東
3	波津西
4	須々木海岸
5	須々木
6	地代口
7	落居
8	落居南
9	地頭方海岸
10	地頭方辻
11	地頭方幼稚園
12	堀野新田東
13	堀野新田
14	東玄保
15	玄保
16	法の沢
17	雨垂
18	原子力発電所入口
19	桜ヶ池
20	桜ヶ池南
21	マックス・バリュ
22	御前崎市役所前
23	浜岡営業所
24	浜岡中学校前
25	浜岡
26	緑町
27	第一小学校前
28	御前崎総合病院

【路線集計】

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	11(5/6)	15(8/7)	0(0/0)	26(13/13)
				学生43%
御前崎市	19(6/13)	22(9/13)	0(0/0)	41(15/26)
				学生53%
計	30(11/19)	37(17/20)	0(0/0)	67(28/39)
				学生50%

※表内()書きは(相良行/御前崎行)
 ※バス停所在地による利用者



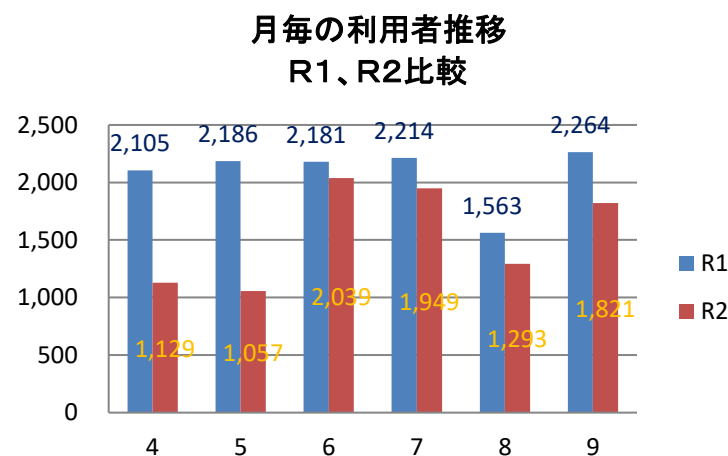
【路線の特性】

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、浜岡営業所、マックスバリュ、相良営業所となっている。
- ・高校生の利用が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

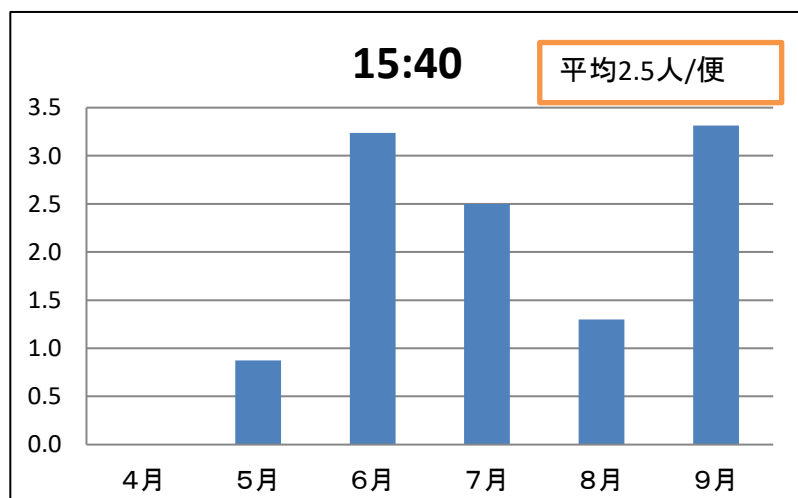
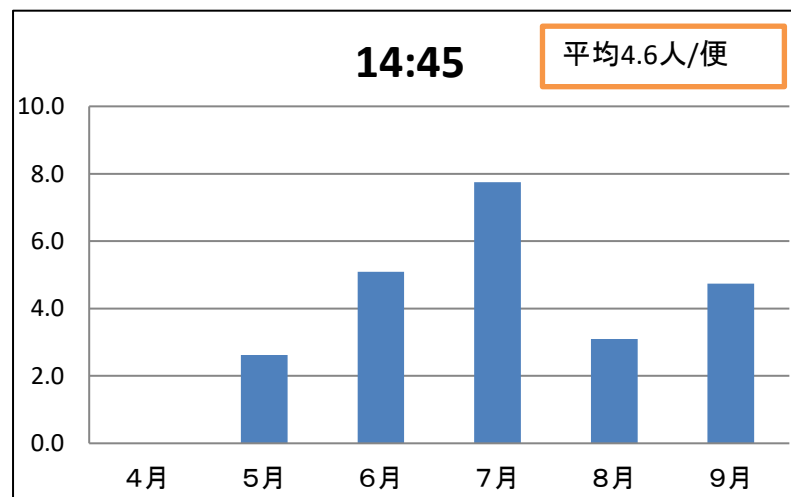
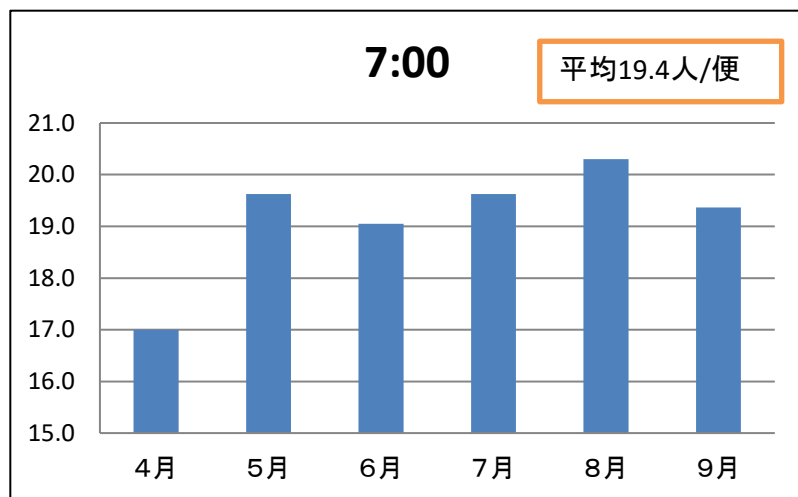
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は12.5千人
R2は9.3千人で3.2千人減少している
- ・特に4月、5月の減少が大きく影響している。
- ・それ以外でも約2割減少している。



鬼女菅山線

月平均利用者数(4月から9月まで)



【利用者】

- ・相良小学校(11人)、菅山小学校(9人)の児童
- ・時々高齢者の利用あり(通院)

自主運行バスの運行への市の考え

- 市内の自主運行バスは、JRや乗継拠点に結ぶための重要な路線であり、継続的に路線の運行を図りたい。
- 路線の特性を見て、効率的な運行を検討する。
- 利用者の増加に繋がるよう、利用促進策に努める。
- コロナ禍において、利用者の減少により厳しい状況にあるが、交通事業者、関係市町等と協議していく。

② デマンド乗合タクシーについて（令和３年度分）・・・資料６～１１

【市の方針】

高齢者、免許非保有者等の交通弱者を利用対象者とした福祉的要素の強い移動手段を確保するために、デマンド乗合タクシーを運行する。

１ さかべ号・・・資料７

令和２年４月から道路運送法第４条の一般乗合旅客自動車運送事業により運行している。

【変更点】特定施設の変更

２ かつまた号・・・資料８

平成３０年１０月から試験運行を開始してきたが、令和３年４月から道路運送法第４条の一般乗合旅客自動車運送事業により運行する。

【変更点】運行形態の変更、特定施設の変更

３ すげやま・はぎま号・・・資料９

すげやま号は平成３１年２月から、はぎま号は令和２年２月から試験運行を開始してきたが、現状もすげやま号と同じ曜日、乗合できるような時刻設定で利用者も乗合していること、交通事業者の事務の簡素化のために、すげやま号とはぎま号を統合して運行する。

併せて、はぎま号の区域内運行の運賃を他地区の区域内運行の運賃と統一する。
現行 300 円（タクシー基準額 1,200 円×1/4）※タクシー初乗運賃：920 円

変更 250 円（タクシー基準額 1,000 円×1/4）※タクシー初乗運賃：740 円

【変更点】旅客の範囲の変更、運賃の変更

４ じとうがた号・・・資料１０

令和３年４月から道路運送法第２１条に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）により運行する。

５ まきのはら号・・・資料１１

令和３年４月から道路運送法第２１条に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）により運行する。

６ 市街地

地域協議会を設置し、運行内容の検討を行い、令和３年度中の試験運行を目指す。

デマンド乗合タクシーの現状

(令和2年10月までの実績)

令和2年12月

地域振興課

基本的な運行内容

【利用可能者】

- 75歳以上の者
- 自動車運転免許非保有者
- 障がい者
- 要介護、要支援認定者
- 妊婦
- 市長が認めた者(一時負傷者等)

【運行頻度】

- 週2日、日8便(かつまた号のみ日10便)

【特定施設】

- 基本的には、市内の病院、スーパー、公共施設
※必要と認める場合は、病院のみ市外も指定(さかべ号のみ吉田町6病院を指定)

【運賃】

- 概ねタクシー料金の1/4(バス料金を考慮)
- お試し乗車券、10回利用割引あり

R2.10月末現在	登録者数
さかべ号	103名
かつまた号	115名
すげやま号	73名
はぎま号	85名

運行状況(運行開始から令和2年8月まで)

■利用状況

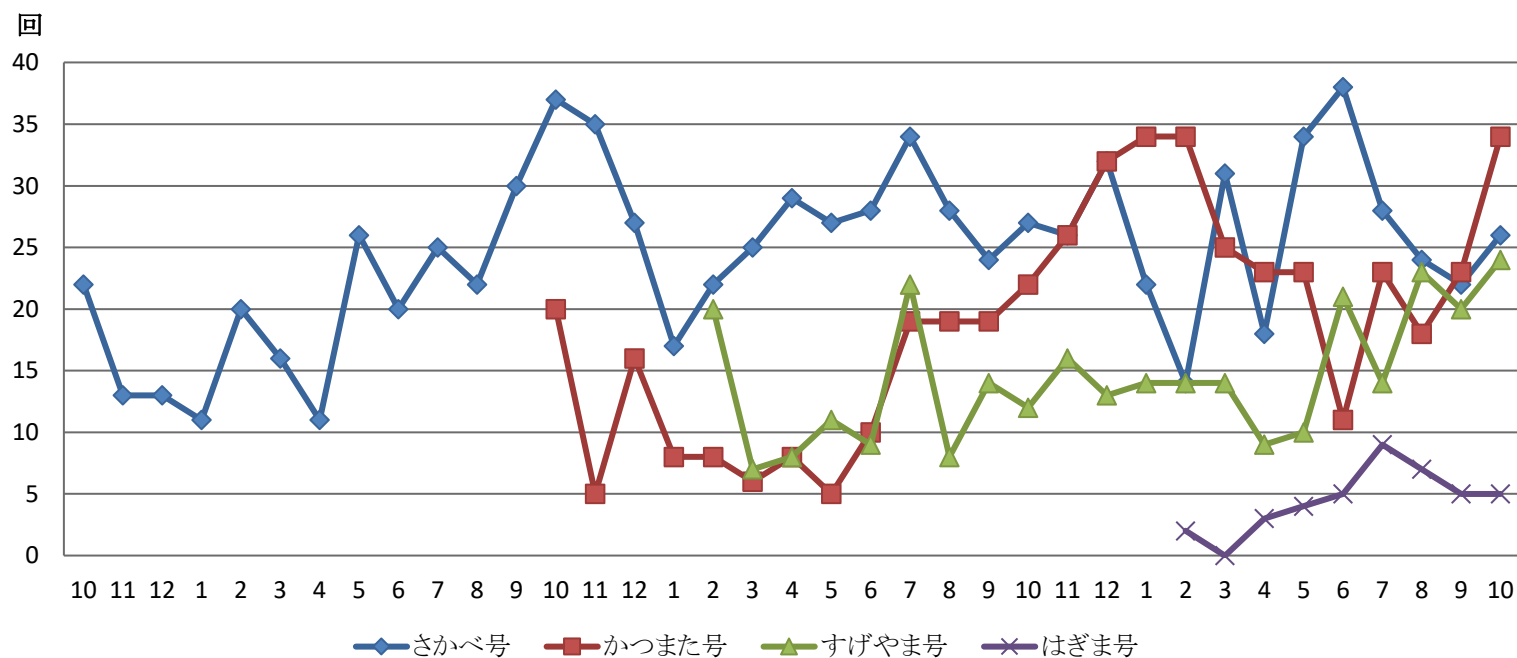
名称	運行月数 (月)	累計					月平均	
		運行便数	稼働率	利用者数	実利用者数	乗合率 (人/車)	運行便数	利用者数
さかべ号	37	904便	33.5%	1,241人	46人	1.37	24.43便	33.54人
かつまた号	25	471便	23.1%	647人	39人	1.37	18.84便	25.88人
すげやま号	21	303便	21.5%	431人	33人	1.42	14.43便	20.52人
はぎま号	9	40便	6.8%	43人	12人	1.08	4.44便	4.78人

■収支状況

名称	累計				月平均		
	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)	収支率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)
さかべ号	1,911,400	573,000	1,338,400	30.0%	51,659	15,486	36,173
かつまた号	1,064,280	298,500	765,780	28.0%	42,571	11,940	30,631
すげやま号	628,486	134,250	494,236	21.4%	29,928	6,393	23,535
はぎま号	102,944	8,000	94,944	7.8%	11,438	889	10,549

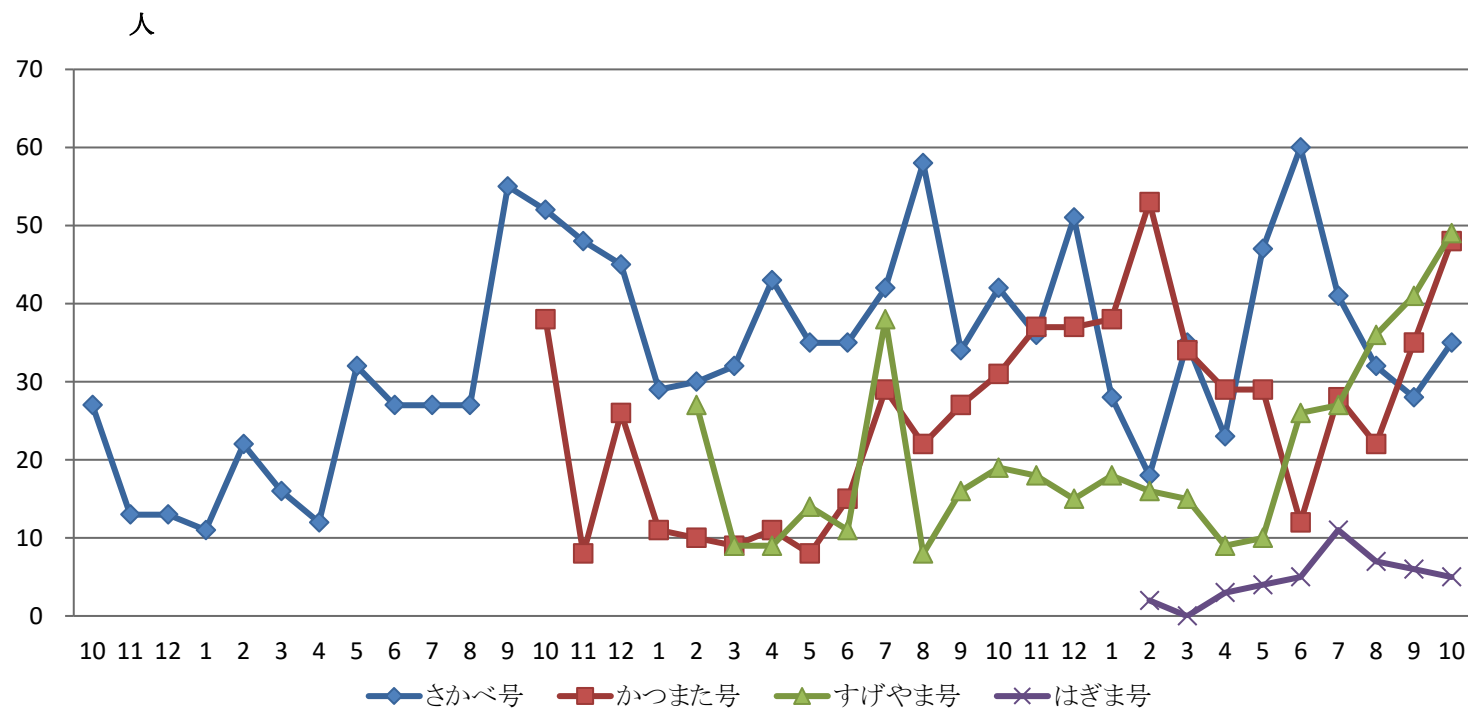
運行回数

名称	H29	H30	R1	R2	計
さかべ号	95	297	322	190	904
かつまた号		63	253	155	471
すげやま号		27	155	121	303
はぎま号			2	38	40
計	95	387	732	504	1,718



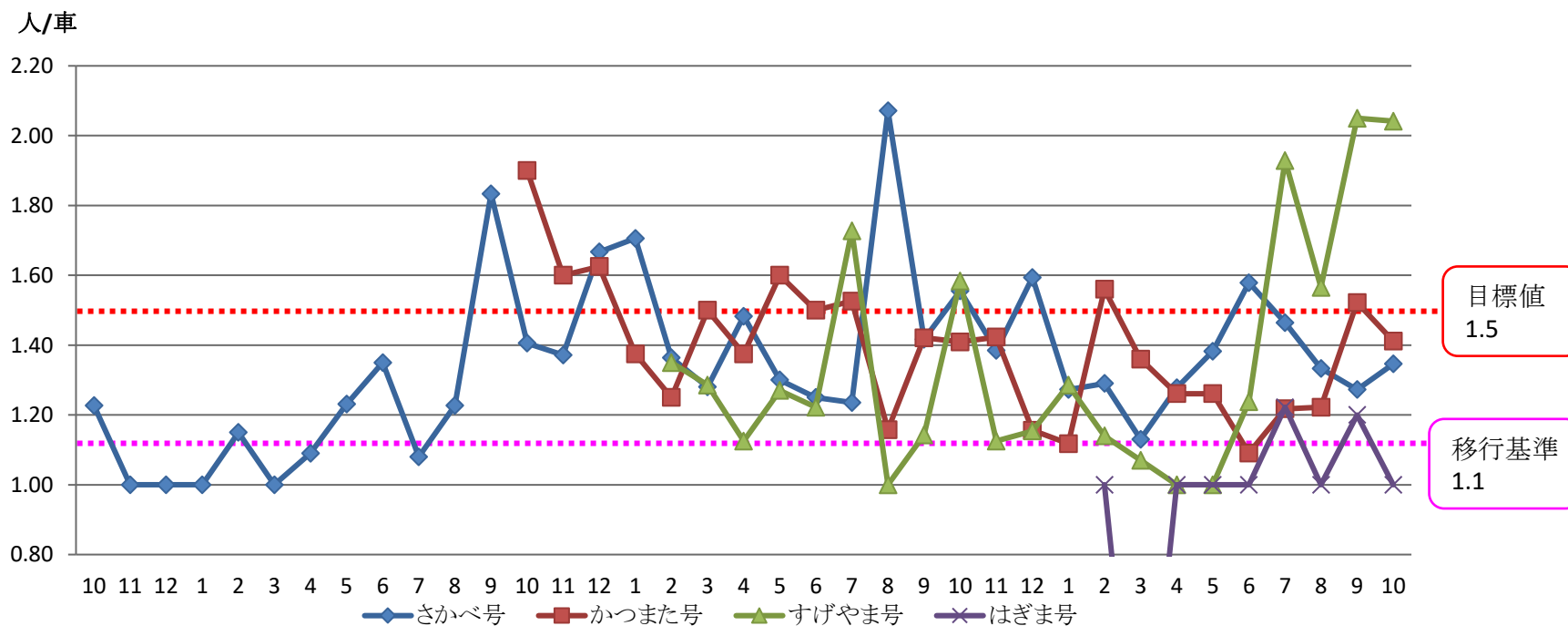
利用者推移

名称	H29	H30	R1	R2	計
さかべ号	102	416	457	266	1,241
かつまた号		102	342	203	647
すげやま号		36	197	198	431
はぎま号			2	41	43
計	102	554	998	708	2,362



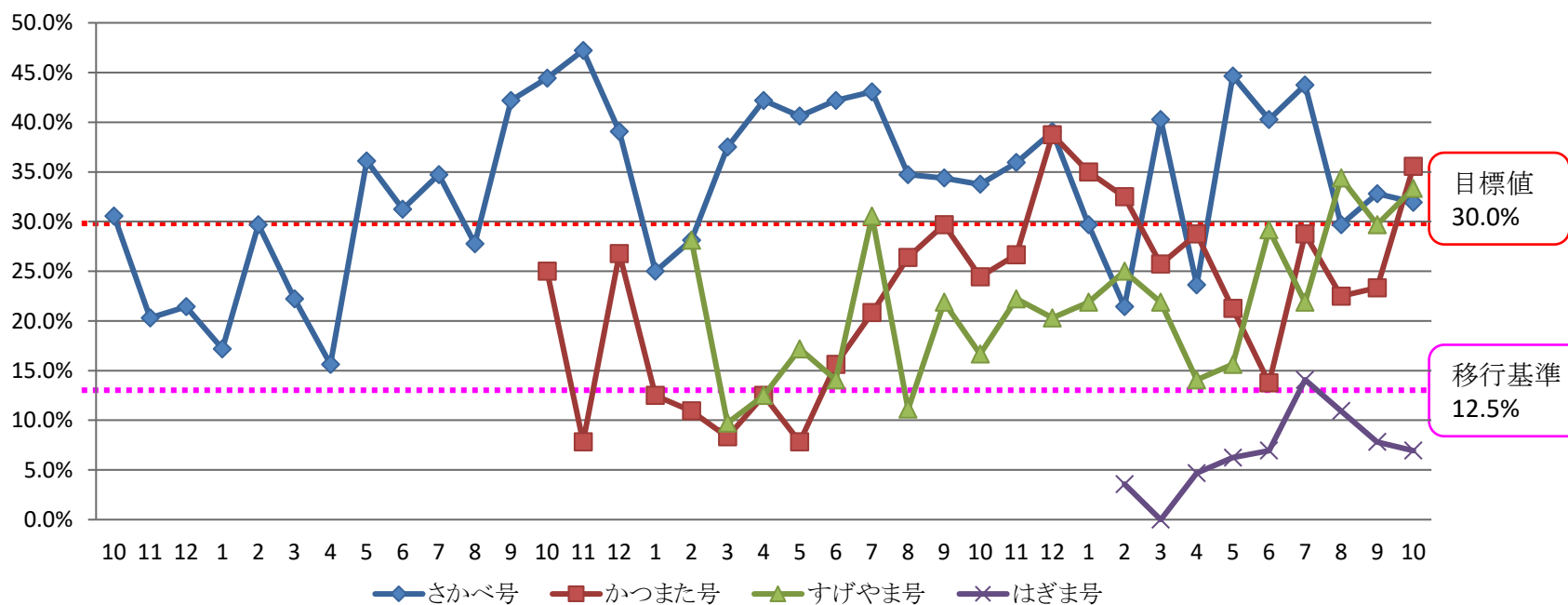
乗合率

名称	H29	H30	R1	R2	計
さかべ号	1.07	1.40	1.42	1.40	1.37
かつまた号		1.62	1.35	1.31	1.37
すげやま号		1.33	1.27	1.64	1.42
はぎま号			1.00	1.08	1.08
計	1.07	1.43	1.36	1.40	1.37

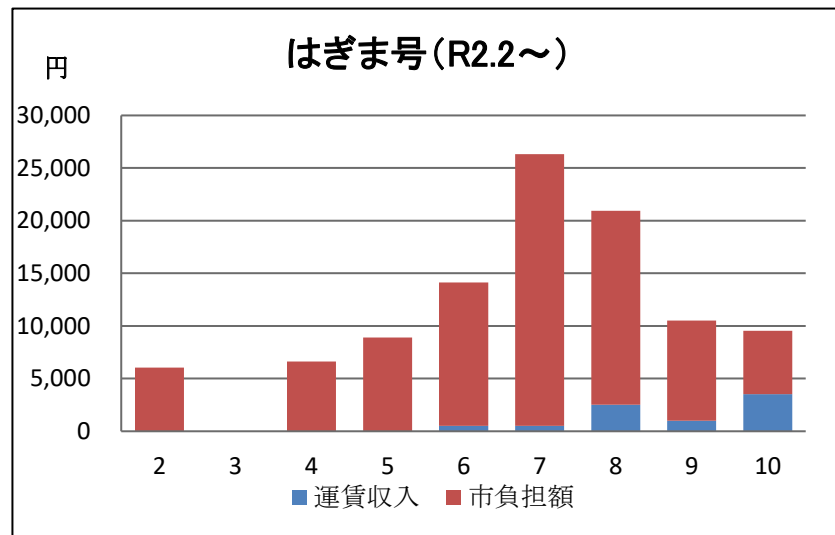
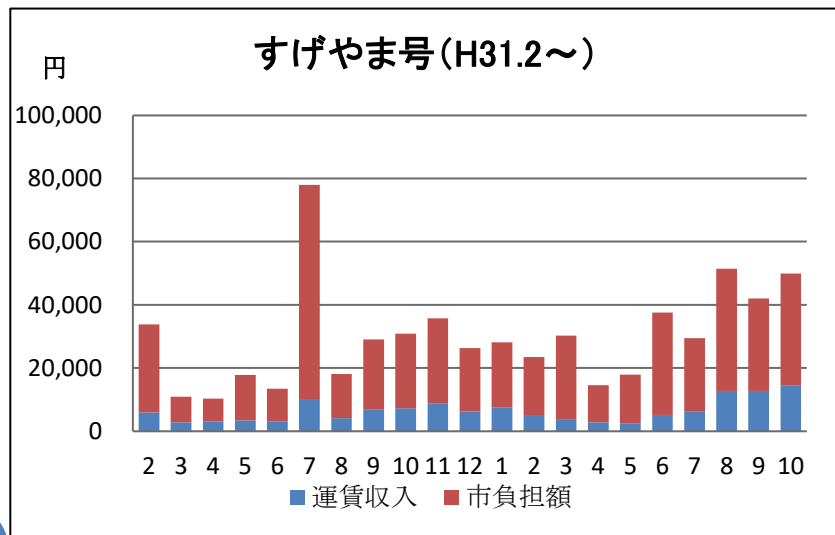
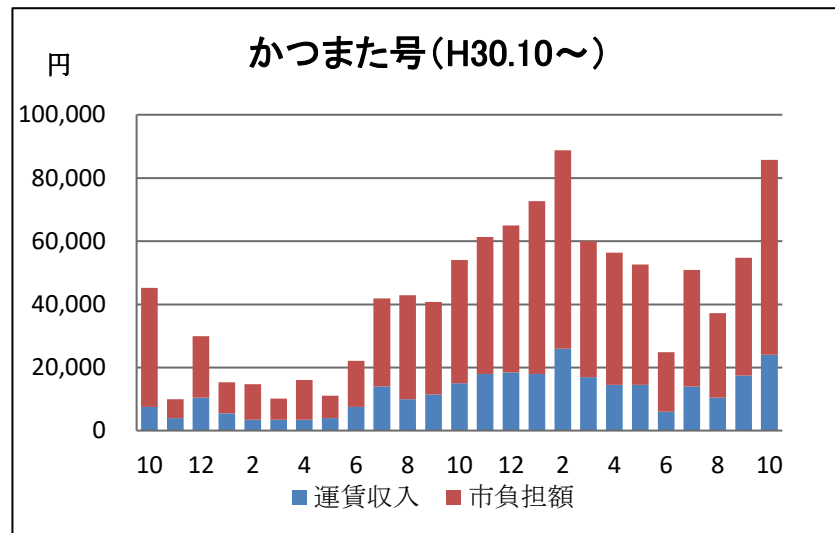
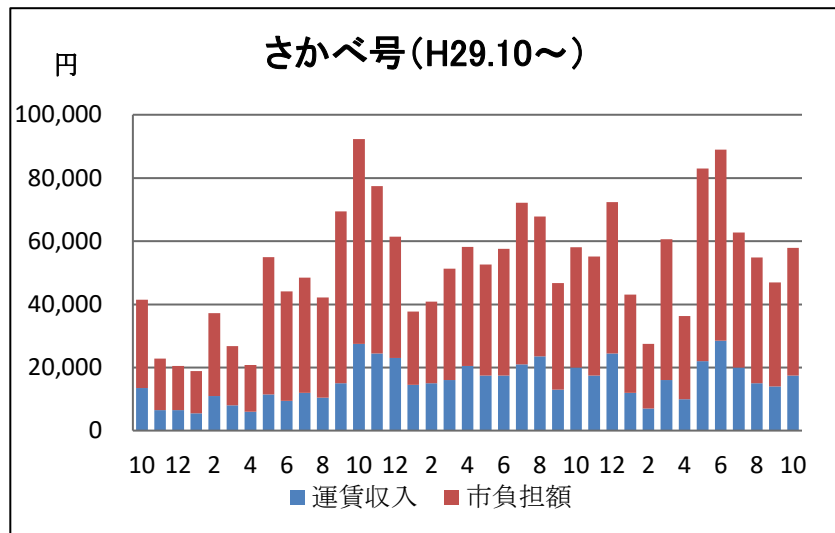


稼働率

名称	H29	H30	R1	R2	計
さかべ号	23.7%	34.3%	36.6%	34.9%	33.5%
かつまた号		15.1%	25.3%	25.0%	23.1%
すげやま号		18.4%	16.4%	20.3%	21.5%
はぎま号			1.7%	7.6%	6.8%
計	23.7%	27.1%	25.9%	23.5%	25.3%

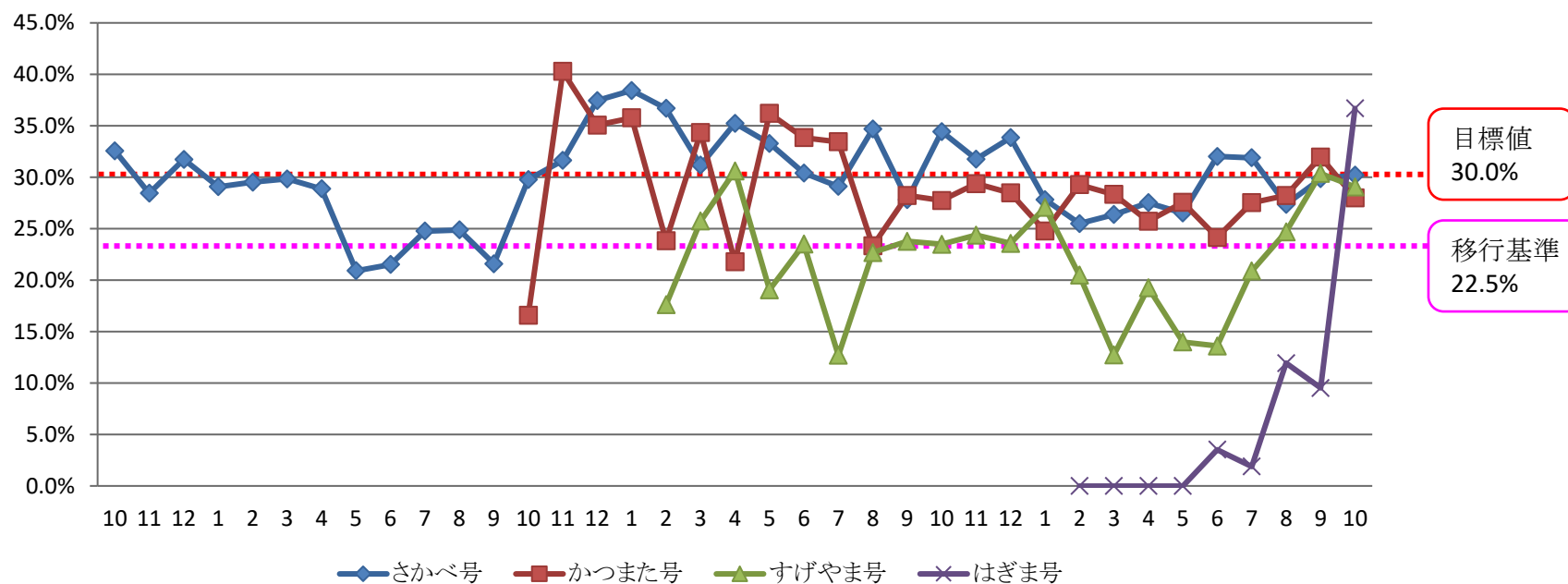


運行経費の内訳



収支率

名称	H29	H30	R1	R2	計
さかべ号	30.4%	28.9%	31.3%	29.5%	30.0%
かつまた号		27.5%	28.3%	27.9%	28.0%
すげやま号		19.6%	20.2%	23.3%	21.4%
はぎま号			0.0%	8.3%	7.8%
計	30.4%	28.1%	27.7%	25.8%	27.3%



事業評価

目標達成状況、アンケートの結果を検証し、試験運行期間終了3カ月前時点で、直近3カ月の利用状況で事業評価を行う。

主な指標		達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	なし
	利用者数	3.6人/日以上	1.1人/日以上
	稼働率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1.5人/便以上	1.1人/便以上
費用効率	収支率	30%以上	22.5%以上
	1人当たり経費	1,460円以下	2,000円以下
	市負担額	1,520円/便以下	1,700円/便以下

	達成目標	本格運行移行基準
登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	交通弱者対策のため、登録者数は考慮しない。
実績運行回数※ (計画運行回数×利用率)	8便/日×30%=2.4便	8便/日×12.5%=1.0便
利用者数 (実績運行回数×平均乗車人数)	2.4便×1.5人/便=3.6人/日	1.0便×1.1人/便=1.1人/日
稼働率 (実績運行回数/計画運行回数)	30% 国補助金交付要件	12.5%
乗合率 (利用者数/総実績運行回数※)	1.5人 県内デマンド運行平均	1.1人 県補助金交付要件
収支率 (運賃収入/運行経費)	(500円×1.5人×0.9※)/2,200円=30%	(500円×1.1人×0.9※)/2,200円=22.5%
1人当たり経費 (運行経費※/利用者数)	2,200円/1.5人=1,466円	2,200円/1.1人=2,000円
市負担額 (運行経費－運賃収入)	2,200円－675円=1,525円/便	2,200円－495円=1,705円/便

※実績運行回数:複数配車でも1とした実績運行回数

※総実績運行回数:総ての運行した回数(複数配車の総数)

※0.9:お試し乗車券、無料券の配布による運賃収入の減少による。

※運行経費:総実績運行回数の経費

デマンド乗合タクシー「さかべ号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第4条に規定する一般旅客自動車運送事業
種 別 一般乗合旅客自動車運送事業（区域運行）
- ②運行区域 牧之原市内（主に榛原地区）及び吉田町の一部
- ③旅客の範囲 坂部地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 火曜日、木曜日（週2回運行）※祝日、年末年始を除く
- ⑤運行便数 日 8 便
- ⑥運行時間
- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 坂部⇒目的地 | 8 : 30 | 9 : 30 | 10 : 30 | 14 : 30 |
| 目的地⇒坂部 | 11 : 00 | 12 : 00 | 13 : 00 | 17 : 00 |
- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設（下記表参照）
- ⑧運賃（1 乗車） 坂部区域内 250 円
坂部区域外（榛原地区、吉田町） 500 円
坂部区域外（相良地区） 1,000 円
※付添者、小児（6 歳未満）は無料
※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 東海タクシー株式会社
- ⑩利用方法 利用時間の 30 分前までにタクシー事業者に予約する。
（8 : 30 便を利用する場合は、前日までに予約）

2 運行期間

- （試験運行期間） 第 1 期 平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月
第 2 期 平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月
第 3 期 平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

（本格運行開始） 令和 2 年 4 月 2 日～

目的地 一覧

区域	施設名	
坂部区内 (250 円)	公共施設等	坂部区民センター、坂部郵便局、富士山静岡空港
	病院、診療所	ひろみち歯科
榛原地区 (500 円)	病院、診療所	榛原総合病院、石井眼科医院、玉井整形外科医院、佐故医院、藤本クリニック、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、はいばら泌尿器科クリニック、ねぎクリニック、メンタルクリニックゆうゆう、石井けいこ歯科診療室、榎田歯科医院、おおい歯科クリニック、みどり歯科、佐故歯科医院、石井歯科医院、黒木歯科医院、柴田歯科医院、辻歯科医院、(仮称) 牧之原医院
	スーパー等	バロー静岡、ALTO静岡、KOマート ファンモール、カネハチ榛原、ピアゴ榛原、ほうせん館、スーパータカヤナギ
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、物産センター、老人福祉センター、静岡海岸入口 (バス停)、牧之原警察署
相良地区 (1,000 円)	病院、診療所	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、さがら子生れ温泉会館、相良局前 (バス停)
吉田町 (500 円)	病院、診療所	千内科クリニック、田崎クリニック、徳山整形外科医院、岡野内科医院、いしだ眼科、さかい耳鼻咽喉科医院

デマンド乗合タクシー「かつまた号」の本格運行への移行について

企画政策部地域振興課

1 かつまた号の本運行について

平成 30 年 10 月から試験運行を開始してきたが、事業評価を行い、本格運行へ移行したい。

①試験運行期間 平成 30 年 10 月から令和 3 年 3 月末まで（2 年 6 箇月）

②評価基準 下記のとおり

主な指標			達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	R2.4 現在の 75 歳以上の人数：452 人	運行地域の 75 歳以上の 1/3 以上（150 人）	なし
	利用者数	稼働した日の利用者数	3.6 人/日以上	1.1 人/日以上
	稼働率	計画に対する運行比率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1 便あたりの乗車人数	1.5 人/便以上	1.1 人/便以上
費用効率率	収支率	経費に対する運賃	30%以上	22.5%以上
	1 人あたり経費	1 人あたりの経費	1,466 円/人以下	2,000 円/人以下
	1 台あたり市負担額	1 便あたりの市負担額	1,540 円/便以下	1,705 円/便以下

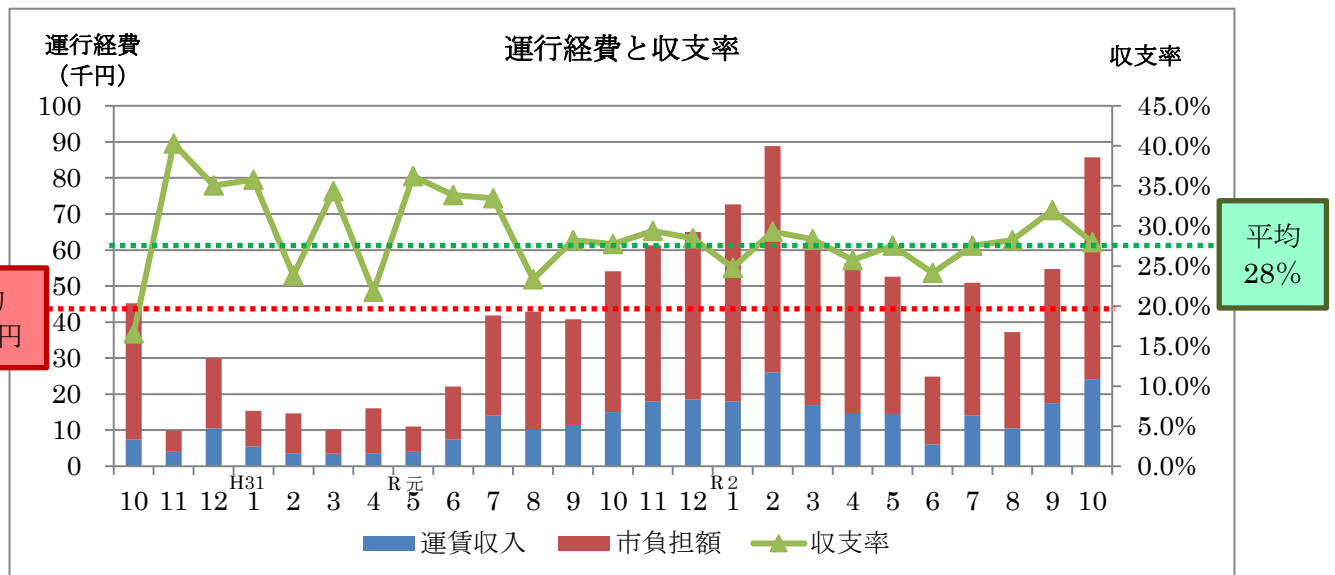
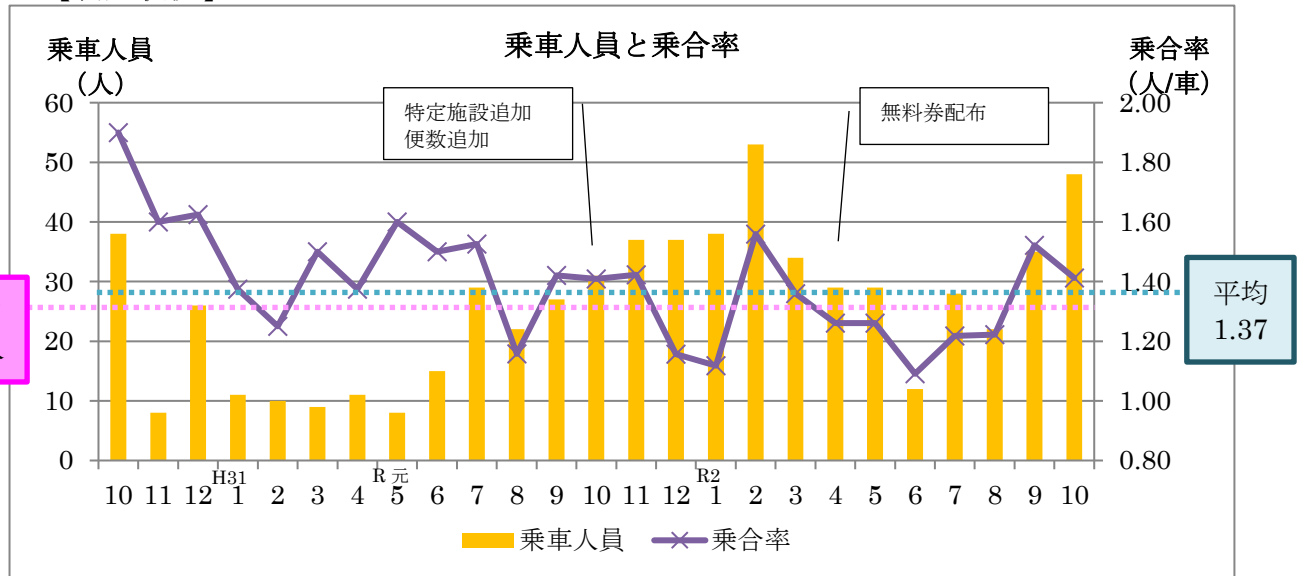
【かつまた号の直近 3 カ月（R 2 年 7 月～R 2 年 9 月）の実績】

主な指標		実績値	達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	114 人※	×	—
	利用者数	4.47 人/日 (85 人/19 日)	○	○
	稼働率	24.8% (62 回/252 回)	×	○
	乗合率	1.33 人 (85 人/64 便)	×	○
費用効率率	収支率	29.4% (42,000 円/142,830 円)	×	○
	1 人あたり経費	1,680 円 (142,830 円/85 人)	×	○
	1 台あたり市負担額	1,575 円 (100,830 円/64 便)	×	○

【試験運行期間中の市の取組み】

実施項目	実施時期	備考
アンケートの実施	令和元年 5 月	意向確認
特定施設の追加	令和元年 10 月	牧之原警察署（実績 5 回）
便数の追加		日 8 便⇒日 10 便
免許返納無料券配布		免許返納者 12 枚配布
多利用者への無料券配布	令和 2 年 4 月	10 回利用者 1 枚配布

【利用状況】



③事業評価

- ・会員登録者数は運行開始から15%増えているが、1年前から増減はあるものの全体数は変わっていない。
- ・コロナ禍の影響からか3月から一時減少傾向にあったが、少しずつ回復してきている。
- ・毎月安定的に利用する人が増え、実利用者も増えてきているが、会員登録の1/3程度にとどまっている。
- ・本運行移行基準を満たしているため、令和3年4月から本運行へ移行するものとし、運行内容は、現在の試験運行内容と同じ内容で運行する。
- ・デマンド乗合タクシーを周知し、会員登録者、利用者の増加に努める。

デマンド乗合タクシー（勝間田地区）の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第4条に規定する一般旅客自動車運送事業
- ②運行区域 牧之原市内（主に榛原地区）
- ③旅客の範囲 勝間田地区に住所を有する75歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 水曜日、金曜日（週2回運行）※祝日、年末年始を除く
- ⑤運行便数 日10便
- ⑥運行時間
- | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 勝間田⇒静波、細江 | 8：30 | 9：30 | 10：30 | 11：30 | 14：30 |
| 静波、細江⇒勝間田 | 11：00 | 12：00 | 13：00 | 14：00 | 17：00 |
- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1乗車） 勝間田区域内 250円
勝間田区域外 500円
勝間田区域外（相良地区） 1,000円
※付添者、小児（6歳未満）は無料
※お試し乗車券2枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10回の利用で1枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成31年4月1日以降に運転免許証を自主返納した満65歳以上の会員登録者に12枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 東海タクシー(株)
- ⑩利用方法 利用時間の30分前までにタクシー事業者に予約する。
(8：30便を利用する場合は、前日までに予約)

2 運行期間

- （試験運行期間） 第1期 平成30年10月～令和元年9月
第2期 令和元年10月～令和2年3月
第3期 令和2年4月～令和3年3月

（本格運行開始） 令和3年4月2日～

目的地 一覧

区域	施設名	
勝間田区内 (250 円)	公共施設等	勝間田会館、勝間田郵便局
	病院、診療所	はいばら泌尿器科クリニック
榛原地区 (500 円)	病院、診療所	榛原総合病院、石井眼科医院、玉井整形外科医院、佐故医院、藤本クリニック、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、ねぎクリニック、メンタルクリニックゆうゆう、石井けいこ歯科診療室、榎田歯科医院、おおい歯科クリニック、みどり歯科、佐故歯科医院、石井歯科医院、黒木歯科医院、柴田歯科医院、辻歯科医院、ひろみち歯科、(仮称) 牧之原医院
	スーパー等	バロー静波、ALTO静波、KOマート ファンモール、カネハチ榛原、ピアゴ榛原、ほうせん館、スーパータカヤナギ
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、物産センター、老人福祉センター、静波海岸入口 (バス停)、牧之原警察署、富士山静岡空港
相良地区 (1,000 円)	病院、診療所	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、さがら子生れ温泉会館、相良局前 (バス停)

デマンド乗合タクシー「すげやま・はぎま号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 21 条第 2 号に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）
- ②運行区域 牧之原市内（主に相良地区）
- ③旅客の範囲 菅山地区及び萩間地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 火曜日、金曜日（週 2 回運行）※祝日、年末年始を除く
- ⑤運行便数 日 8 便
- ⑥運行時間

萩間⇒特定施設	8:15	9:15	10:15	14:15
菅山⇒特定施設	8:30	9:30	10:30	14:30
特定施設⇒菅山、萩間	11:00	12:00	13:00	17:00

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車）
- 【菅山地区】
- 菅山区域内 250 円
- 菅山区域外（相良市街地）350 円
- 菅山区域外（片浜区、萩間区、地頭方区、牧之原区）650 円
- 菅山区域外（榛原地区）1,000 円
- 【萩間地区】
- 萩間区域内運行 250 円
- 萩間区域外運行（相良市街地、牧之原区）500 円
- 萩間区域外運行（相良地区で相良市街地外）750 円
- 萩間区域外運行（榛原地区）1,000 円
- ※付添者、小児（6 歳未満）は無料
- ※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 榛南交通株式会社
- ⑩利用方法 利用時間の 30 分前までにタクシー事業者に予約する。
（8:30 便を利用する場合は、前日までに予約）

2 運行期間

（試験運行期間） 令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月

目的地 一覧
【菅山地区】

	施設名	
菅山区域内 (250 円)	病院、診療所	渡辺内科医院、相良歯科クリニック
	スーパー等	コメリ相良、ウェルシア菅ヶ谷
	公共施設等	菅山区公民館、相良営業所（バス停）
相良市街地 (350 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科
	スーパー等	スーパーマム、スーパーラック、KO マート相良
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、相良局前（バス停）、牧之原市商工会
相良市街地外 (片浜区、萩間区、地頭方区、牧之原区) (650 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院、酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック、石井けいこ歯科診療室、（仮称）牧之原医院
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、富士山静岡空港、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署

【萩間地区】

	施設名	
萩間区域内 (250 円)	公共施設等	萩間公民館、さがら子生れ温泉会館、萩間郵便局
相良市街地 (500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	スーパーマム、スーパーラック、KO マート相良、コメリ相良店、ウェルシア牧之原菅ヶ谷店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、相良営業所（バス停）、相良局前（バス停）、牧之原市商工会
相良市街地外(牧之原区) (500 円)	病院、診療所	石井けいこ歯科診療室、（仮称）牧之原医院
	スーパー等	スーパータカヤナギ
相良地区で相良市街地外(地頭方区、片浜区) (750 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院、酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、富士山静岡空港、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署

デマンド乗合タクシー「じとうがた号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 21 条第 2 号に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）
- ②運行区域 牧之原市内（主に相良地区）
- ③旅客の範囲 地頭方地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 月曜日、木曜日（週 2 回運行）
- ⑤運行便数 日 8 便
- ⑥運行時間

地頭方⇒相良	8：30	9：30	10：30	14：30
相良⇒地頭方	11：00	12：00	13：00	17：00

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車） 地頭方区域内運行 250 円
 地頭方区域外運行（相良市街地）500 円
 地頭方区域外運行（萩間、片浜地区）750 円
 地頭方区域外運行（榛原地区）1,000 円
 地頭方区域外運行（静岡空港）1,500 円
 ※付添者、小児（6 歳未満）は無料
 ※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
 ※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
 ※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 榛南交通株式会社
- ⑩利用方法 利用時間の 30 分前までにタクシー事業者に予約する。
 （8：30 便を利用する場合は、前日までに予約）

2 運行期間

（試験運行期間） 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月

目的地 一覧

	施設名	
地頭方区域内 (250 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
	スーパー等	新鮮市場ジョイ
	公共施設等	トーク地頭方、地頭方公民館、ジーボ、地頭方郵便局 地頭方辻バス停、堀野新田バス停
相良市街地 (500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	スーパーマム、スーパーラック、KO マート相良
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、相良局前（バス停）、牧之原市商工会
萩間区、片浜区 (750 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院
	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署
静岡空港 (1,500 円)	公共施設等	富士山静岡空港

地頭方地区デマンド乗合タクシーの運賃設定の方法について

企画政策部地域振興課

1 運賃設定の考え方

- ①バス料金よりも高く、タクシー料金よりも安いこと
- ②1車あたりの利用者は3人とし、市が1人分負担すること
タクシー料金の25%を1人分運賃とする。

2 運賃設定

区域内	区域外			
	相良市街地	相良地区の 相良市街地以外	榛原地区	静岡空港
250 円	500 円	750 円	1,000 円	1,500 円

【詳細】

①地頭方地区域内

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 1,000 円とする。

$$1,000 \text{ 円} \times 25\% = 250 \text{ 円}$$

目的地（想定）	各集会施設からの距離	タクシー料金（お迎え料込）	バス料金
地頭方区公民館	0.1～2.5 km	740 円～1,110 円	170 円～230 円

※バス料金は相良御前崎線、相良浜岡線の運賃を参考

②地頭方地区域外（相良市街地）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 2,000 円とする。

$$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	相良営業所	相良庁舎
距離	5.8 km	6.6 km
タクシー料金	2,070 円	2,300 円
バス料金	320 円 (地頭方辻 - 相良営業所)	490 円 (地頭方辻 - 相良庁舎入口)

※バス料金は相良浜岡線、藤枝相良線の運賃を参考

【参考：各区集会場（最短・最長）】

区分	相良営業所		相良庁舎	
	落居	豊岡	落居	豊岡
距離	3.3 km	7.7 km	4.3 km	8.6 km
タクシー料金	1,340 円	2,620 円	1,620 円	2,880 円
バス料金	250 円	380 円	420 円	550 円

※バス料金は相良浜岡線、藤枝相良線の運賃を参考

③地頭方地区域外（相良地区で相良市街地外）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 3,000 円とする。（はぎま号と同様）

$$3,000 \text{ 円} \times 25\% = 750 \text{ 円}$$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	片浜	子生れ温泉
距離	10.2 km	13.3 km
タクシー料金	3,340 円	4,240 円
バス料金	570 円 地頭方辻 - 片浜	700 円 地頭方辻 - さがら子生れ温泉

【参考：各区集会場（最短・最長）】

区分	片浜		子生れ温泉	
	落居	豊岡	落居	豊岡
距離	7.8 km	12.2 km	11.0 km	15.3 km
タクシー料金	2,660 円	3,920 円	3,560 円	4,820 円
バス料金	500 円	630 円	630 円	760 円

※バス料金は相良浜岡線、藤枝相良線の運賃を参考

④地頭方地区域外（榛原地区）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を①4,000 円、②6,000 円とする。

さかべ号：相良市街地まで 1,000 円、榛原市街地まで 500 円（運賃設定）

榛原－相良市街地 500 円（運賃の考え方）

① $4,000 \text{ 円} \times 25\% = 1,000 \text{ 円}$

（じとうがた号：相良市街地まで 500 円+榛原－相良市街地 500 円）

② $6,000 \text{ 円} \times 25\% = 1,500 \text{ 円}$

（さかべ号：相良市街地まで 1,000 円+じとうがた号：相良市街地まで 500 円）

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	①		②
	榛原庁舎	榛原総合病院	静岡空港
距離	14.3 km	16.4 km	25.1 km
タクシー料金	4,530 円	5,130 円	7,650 円
バス料金	※1 720 円	※2 790 円	※3 1,240 円

※1 榛原庁舎へのバス料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－藤枝相良線（榛原高校入口）を参考

※2 榛原総合病院への料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－静岡相良線（榛原総合病院）を参考

※3 静岡空港へのバス料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－静岡相良線（榛原総合病院）と榛原総合病院から静岡空港までの距離に平均賃率（52.31 円/km）を掛けたもので積算

【参考：各区集会場（最短・最長）】

区分	榛原庁舎		榛原病院		静岡空港	
	落居	豊岡	落居	豊岡	落居	豊岡
距離	11.9 km	16.3 km	14.1 km	18.4 km	22.7 km	27.1 km
タクシー料金	3,850 円	5,100 円	4,450 円	5,710 円	6,970 円	8,230 円
バス料金	650 円	780 円	720 円	850 円	1,170 円	1,300 円

※バス料金は相良浜岡線、藤枝相良線の運賃を参考

じとうがた号

「じとうがた号」とは、地頭方区お住まいの方が、定額料金で、自宅から特定施設まで移動できる乗合タクシーです。

☆利用方法☆

①電話で予約する ※予約時間に要注意

榛南交通(株) 28-7776

お伝えいただくこと

- ①ご利用者の会員番号、名前
- ②利用したい日と利用する便の時刻
- ③迎えに行く場所と特定施設の場所

会員番号〇番の地頭方太郎です。
じとうがた号の〇時の便で、△△
から□□までお願いします。



榛南交通

※利用時刻の30分前までに予約してください。

④目的地(特定施設)で降車

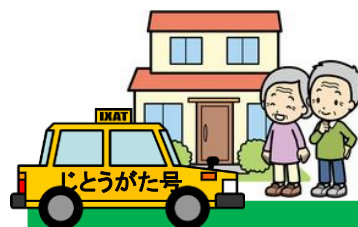
※降車の際に料金を支払います。



②迎えにきた車両に乗車

※乗車時に会員証を提示してください。

※予約の状況に応じて、お迎えの時間が遅くなる場合があります。



③乗合で順番に移動

※予約の状況に応じて、運行ルートが変わります。

※予約の状況に応じて、お迎えの時間が遅くなる場合があります。



★自宅に戻る場合

電話で予約⇒特定施設で乗車⇒乗合で順番に移動⇒自宅で降車

☆運行の決まり☆

- 利用できる方 地頭方地区にお住まいで、次に該当する方のうち、会員登録をされた方
※ご自分で乗車・降車ができる方、又は付添人の介添えにより乗車・降車ができる方に限ります。

- ①75歳以上の高齢者 ②自動車運転免許をもっていない方(学生を除く)
- ③障がい者手帳をお持ちの方 ④要介護、要支援者に認定されている方

- 運行日 月曜日と木曜日 ※祝日、年末年始は運休
- 運行経路 自宅から特定施設 ※乗合の場合は、他の利用者のお宅を経由します。

●料金

料金(1回)	運行範囲
250円	地頭方地区内
500円	相良市街地へ
750円	片浜区、萩間区へ
1,000円	榛原地区へ
1,500円	静岡空港へ

※付添者は無料(登録が必要です)

☆運行時刻☆

	1 便	2 便	3 便	4 便
自宅から特定施設へ	8:30	9:30	10:30	14:30

	1 便	2 便	3 便	4 便
特定施設から自宅へ	11:00	12:00	13:00	17:00

※運行時刻は、1人目をお迎えに行く時間となりますので、ご注意ください。

※運行状況により、到着時間が変動しますので、余裕を持ってご利用ください。

☆特定施設☆

地 区	区 分	施 設 名
地頭方地区内 250円	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
	スーパー等	新鮮市場ジョイ
	公共施設等	トーク地頭方、地頭方公民館、ジーボ、地頭方郵便局、地頭方辻バス停、堀野新田バス停
相良市街地 500円	病院等	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、KOマート相良店、コメリ相良店、ウェルシア牧之原菅ヶ谷店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センター「い〜ら」、牧之原市商工会、相良局前（バス停）
萩間区、片浜区 750円	病院等	あかほりクリニック、田形内科医院
	スーパー等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 1,000円	病院等	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センター「さざんか」、富士山静岡空港、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署
富士山静岡空港 1,500円	公共施設等	富士山静岡空港

☆電話予約☆

榛南交通(株) ☎0548-28-7776

- ・ご利用希望の方は、**利用したい便の30分前までに予約**をお願いします。
- ※10日前から予約できます。当日の予約は、朝7時から予約できます。
- ※ただし、8:30の便を利用する場合は、前日の20時までに予約をお願いします。
- ※付添者を登録されている方は、予約の際に付添者も同乗する旨をお伝えください。
- ・帰りの便も同時に予約することができます。
- ・車いすでの利用を希望される方は、利用日の3日前までに、榛南交通に相談してください。

予約時にお伝えいただくこと

①会員番号 ②お名前 ③利用日 ④利用したい便 ⑤乗車場所 ⑥降車場所

☆会員登録☆

ご利用希望の方は、「会員登録票」を牧之原市地域振興課まで、ご提出ください。

- ・会員登録票の提出は、郵送、FAX(会員登録票、利用可能であることを示す書類を添付)又は直接お持ちください。
- ・確認後、会員証をご自宅へ郵送します。
- ・登録に要する費用は、無料です。

牧之原市企画政策部 地域振興課空港交通係
〒421-0592 牧之原市相良275 保健センター1F
電話 0548-53-2612 FAX 0548-52-6770

デマンド乗合バス「まきのほら号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 79 条に規定する自家用有償旅客運送
- ②運行区域 牧之原市内（相良地区、榛原地区）及び菊川市の一部
- ③旅客の範囲 牧之原地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 区域内（グループ①：火曜日、グループ②：木曜日）
区域外（相良行：月曜日、榛原行：金曜日）
- ⑤運行便数 月、木、金：4 便、火：8 便
- ⑥運行時間

	区域内			榛原市街地			相良市街地		
	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ
牧之原北 布引原	火	9 : 00 10 : 30	12 : 00 13 : 30	金	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00	月	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00
牧之原中央 牧之原南 相良第 1 相良第 2		8 : 15 9 : 45	11 : 15 12 : 45						
相良第 3 相良第 4 相良第 5 相良第 6		8 : 30 9 : 30	11 : 30 12 : 30						

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車） 牧之原区域内運行 250 円
牧之原区域外運行（萩間地区、勝間田地区）350 円
牧之原区域外運行（坂部、相良・榛原市街地）500 円
牧之原区域外運行（地頭方）1,000 円
※付添者、小児（6 歳未満）は無料
※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 牧之原市
- ⑩利用方法 目的地へ行く場合は、前日の 16 時までに市役所地域振興課へ予約する。自宅へ帰る場合は 60 分前までに市へ予約する。
- ⑪使用車輛 ハイエース（10 人乗り）
乗客 一般座席 6 人、車椅子 1 人

2 運行開始時期 令和 3 年 4 月 1 日から

目的地 一覧

	施設名	
牧之原地区域 (250 円)	病院、診療所	石井けいこ 歯科診療室、(仮称) 牧之原医院
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	牧之原コミュニティセンター、牧之原区民センター、 萩間線バス停 (中原、矢崎工場前、六本松) 菊川市コミュニティバス停 (沢水加原、牧之原上区集会所、 牧之原上 (桂花堂前)、六本松集会所)
牧之原地区外 (萩間：350 円) (勝間田：350 円)	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
	病院、診療所	はいばら泌尿器科クリニック
	公共施設等	勝間田会館
牧之原地区外 (坂部：500 円)	病院、診療所	ひろみち 歯科
	公共施設等	富士山静岡空港
(相良：500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、 堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、 川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、 ファミリー歯科、相良歯科クリニック、あかほりクリニック、 田形内科医院
	スーパー等	スーパーマム、スーパーラック、K0 マート相良
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館 いこっと、相良局前 (バス停)、牧之原市商工会
(榛原：500 円)	病院、診療所	榛原総合病院、石井眼科医院、玉井整形外科医院、佐故医院、 藤本クリニック、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、 ねぎクリニック、メンタルクリニックゆうゆう、榎田歯科医院、 おい歯科クリニック、みどり歯科、佐故歯科医院、石井歯科医院、 黒木歯科医院、柴田歯科医院、辻歯科医院
	スーパー等	バロー静岡、ALTO 静岡、K0 マート ファンモール、カネハチ榛原、 ピアゴ榛原、ほうせん館
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、物産センター、 老人福祉センター、静岡海岸入口 (バス停)、牧之原警察署
市街地外 (地頭方：1,000 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック

1 運賃設定の考え方

- ①バス料金よりも高く、タクシー料金よりも安いこと
- ②1車あたりの利用者は3人とし、市が1人分負担すること
- ③基本となる経費は、人件費（2,000円/h）を基本とする。

人件費の25%を1人分運賃とする。

2 運賃設定

区域内	区域外			
	萩間、勝間田	坂部	相良、榛原市街地 (片浜含む)	地頭方
250 円	350 円	500 円	500 円	1,000 円

【詳細】

①牧之原地区域内

デマンド運賃：経費を1,000円とする。（2,000円/h×0.5h）

$$1,000 \text{ 円} \times 25\% = 250 \text{ 円}$$

目的地（想定）	各集会施設からの距離	バス料金
牧之原コミュニティセンター	0.6～5.6 km	170 円～260 円
高台開発予定地	0.5～3.9 km	170 円

※ バス料金は、各集会施設から中原までの距離に萩間線平均賃率（43.08円/km）を掛けたもので積算

②牧之原地区域外（萩間、勝間田）

デマンド運賃：経費を1,500円とする。（2,000円/h×0.75h）

$$1,500 \text{ 円} \times 25\% = 350 \text{ 円}$$

【拠点基準：高台開発予定地】

区分	距離	バス料金※
さがら子生れ温泉	5.0 km	220 円
勝間田会館	4.0 km	180 円

※ バス料金は、各集会施設から中原までの距離に萩間線平均賃率（43.08円/km）を掛けたもので積算

③牧之原地区域外（坂部）

デマンド運賃：経費を2,000円とする。（2,000円/h×1h）

$$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$$

【拠点基準：高台開発予定地】

区分	距離	バス料金※
空港	8.2 km	360 円

※ バス料金は、各集会施設から中原までの距離に萩間線平均賃率（43.08円/km）を掛けたもので積算

③市街地（相良市街地（片浜含む）、榛原市街地）（2,000 円/h×1h）

デマンド運賃：経費を 2,000 円とする。

$$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$$

【拠点基準：高台開発予定地】

区分	榛原庁舎	榛原総合病院	相良庁舎	片浜
距離	9.2 km	11.0 km	12.1 km	9.4 km
バス料金※	400 円	480 円	530 円	410 円

※ バス料金は、各集会施設から中原までの距離に萩間線平均賃率（43.08 円/km）を掛けたもので積算

【参考：各区集会場（最短・最長）】

区分	榛原庁舎		榛原総合病院	
	第 1 町内 (相良)	第 5 町内 (相良)	第 1 町内 (相良)	第 5 町内 (相良)
距離	7.0 km	11.2 km	8.8 km	13.0 km
バス料金※	310 円	490 円	380 円	570 円

区分	相良庁舎	
	第 6 町内 (相良)	牧之原北 (榛原)
距離	9.9 km	14.7 km
バス料金※	430 円	640 円

④市街地外（地頭方）

デマンド運賃：経費を 4,000 円とする。（2,000 円/h×2h）

$$4,000 \text{ 円} \times 25\% = 1,000 \text{ 円}$$

【拠点基準：高台開発予定地】

区分	距離	バス料金※
地頭方	16.5 km	720 円

※ バス料金は、各集会施設から中原までの距離に萩間線平均賃率（43.08 円/km）を掛けたもので積算

区分	地頭方	
	第 6 町内 (相良)	牧之原北 (榛原)
距離	14.3 km	19.0 km
バス料金※	620 円	820 円

まきのはら号の概要

運行範囲 牧之原区域内、榛原、相良の市街地、菊川市の一部

運行本数 週12便(区域内、榛原、相良各4便)

運賃 ・区域内250円 ・萩間、勝間田350円

・坂部、市街地(榛原、相良)500円

・地頭方1,000円

※付添者無料、10回割引、免許返納割引

運行日

	自治会	区域内			榛原市街地			相良市街地		
		運行日	目的地へ	居住地へ	運行日	目的地へ	居住地へ	運行日	目的地へ	居住地へ
①	牧之原北 布引原	火	9:00 10:30	12:00 13:30	金	8:30 10:00	11:30 13:00	月	8:30 10:00	11:30 13:00
	牧之原中央 牧之原南 相良第1 相良第2		8:15 9:45	11:15 12:45						
②	相良第3 相良第4 相良第5 相良第6	木	8:30 9:30	11:30 12:30						

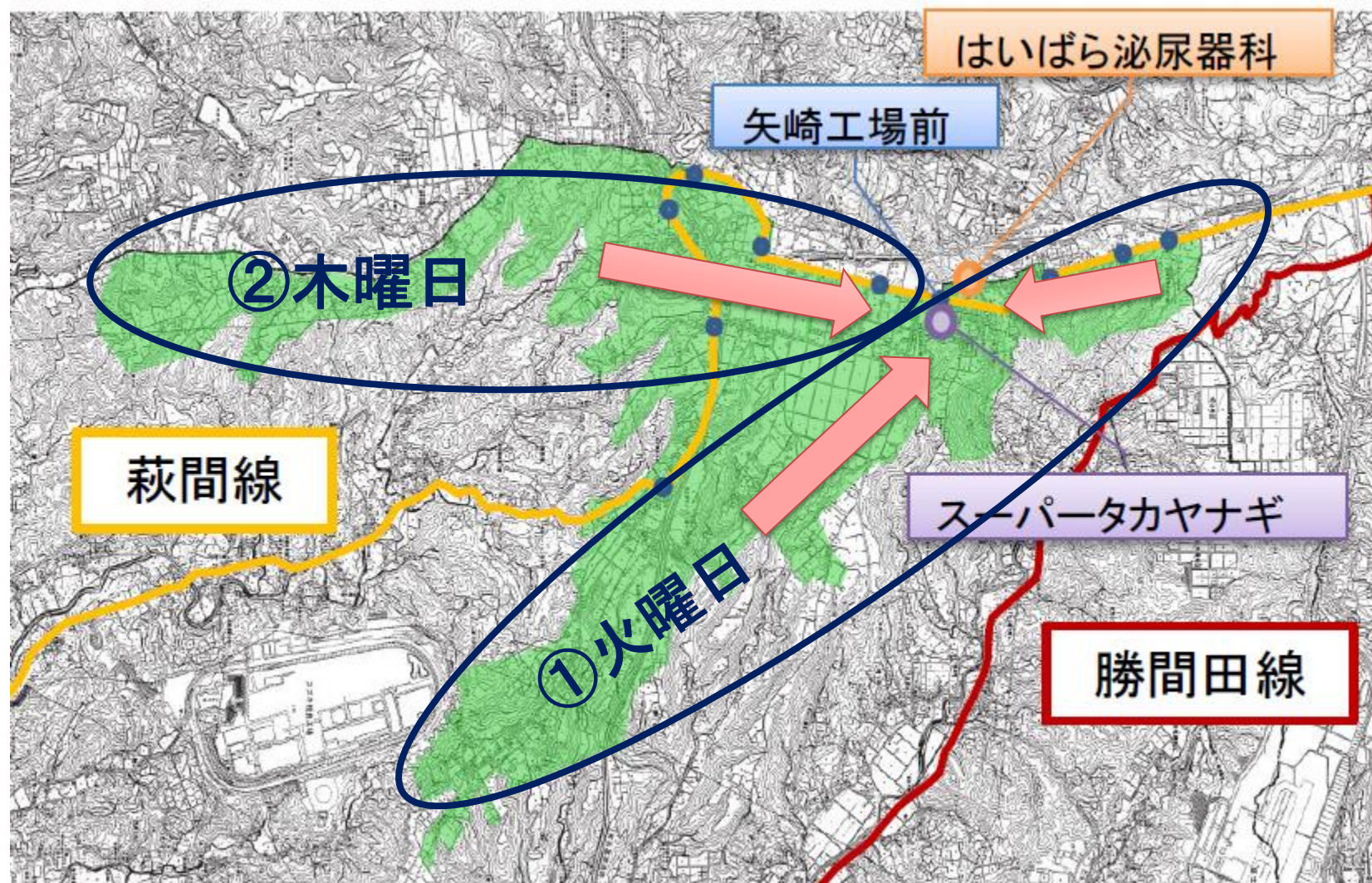
特定施設

運行区分	施設区分	施設名称
牧之原地区域 (250円)	病院、診療所 (2)	石井けい子歯科診療室、(仮称)牧之原医院
	スーパー等 (1)	スーパータカヤナギ
	公共施設等 (9)	牧之原コミュニティセンター、牧之原区民センター、萩間線バス停(中原、矢崎工場前、六本松) 菊川市コミュニティバス停(沢水加原、牧之原上区集会所、牧之原上(桂花堂前)、六本松集会所)
牧之原地区外 (勝間田:350円)	公共施設等 (1)	勝間田会館
牧之原地区外 (坂部:500円)	病院、診療所 (1)	ひろみち歯科
	公共施設等 (1)	富士山静岡空港
榛原市街地 (榛原:500円)	病院、診療所 (17)	榛原総合病院、石井眼科、玉井整形外科、佐故医院、藤本クリニック、石井内科皮膚科、高木内科、ねぎクリニック、メンタルクリニックゆうゆう、榎田歯科、おおい歯科、みどり歯科、佐故歯科、石井歯科、黒木歯科、柴田歯科、辻歯科
	スーパー等 (6)	バロー静岡波、ALTO静岡波、KOマート ファンモール、カネハチ榛原、ピアゴ榛原、ほうせん館
	公共施設等 (6)	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、物産センター、老人福祉センター、静岡海岸入口(バス停)、牧之原警察署

運行区分	施設区分	施設名称
牧之原地区外 (萩間:350円)	公 共 施 設 等 (1)	さがら子生れ温泉
相良市街地 (相良:500円)	病院、診療所 (16)	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック、あかほりクリニック、田形内科医院
	ス ー パ ー 等 (5)	スーパーマム、スーパーラック、KOマート相良、コメリ相良店、ウェルシア牧之原菅ヶ谷店
	公 共 施 設 等 (4)	市役所相良庁舎、い〜ら、相良局前(バス停)、牧之原市商工会
市街地外 (地頭方:1,000円)	病院、診療所 (3)	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック

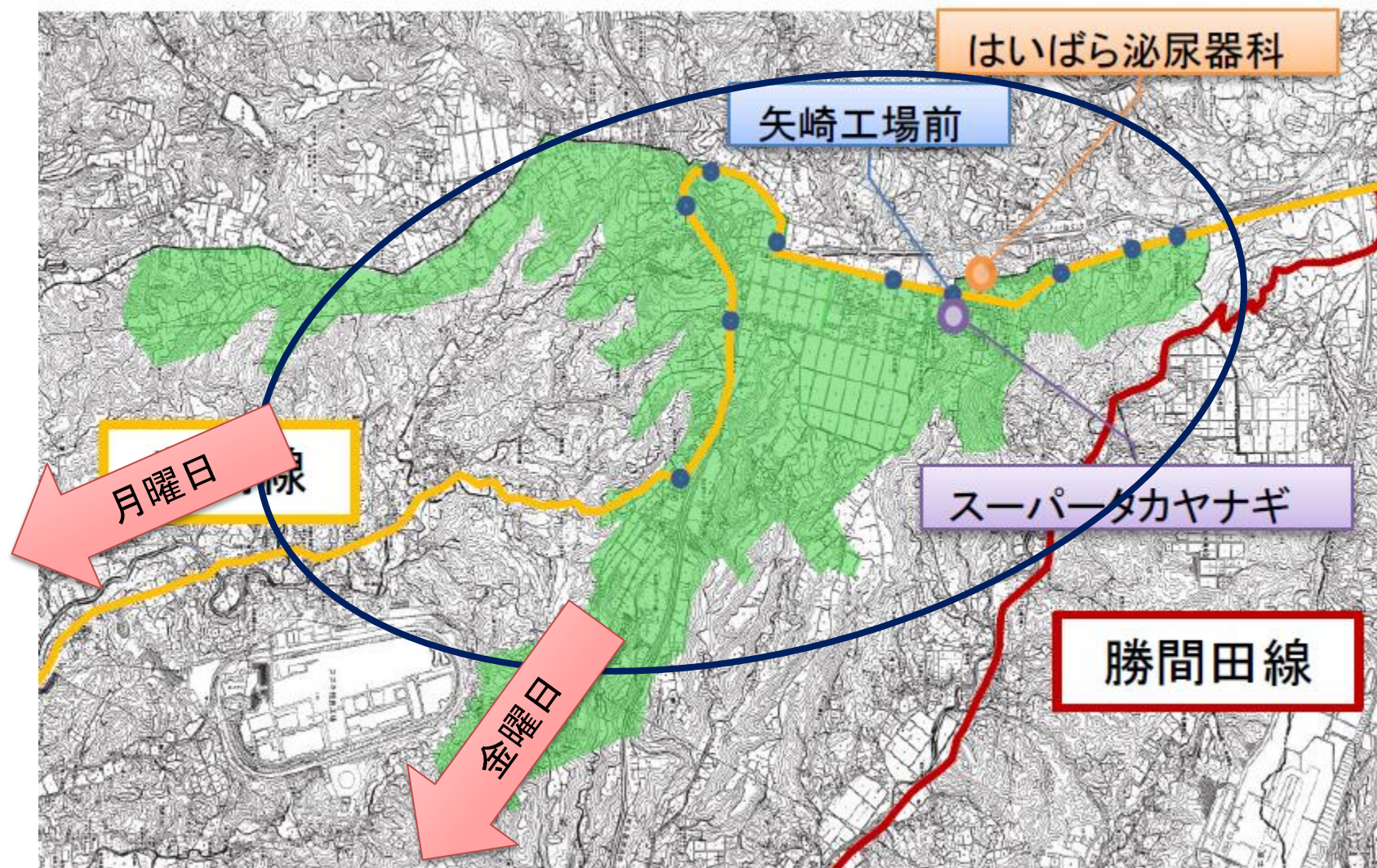
■ 牧之原区域内運行

(はいばら泌尿器科、スーパータカヤナギへ)



■ 牧之原区域外運行

(榛原地区、相良地区へ)



■ 萩間線との乗り継ぎ

萩間線	相良局前	中原	矢崎工場前	六本松	金谷駅
金谷行	8:30	8:58	9:01	9:04	9:15
	11:25	11:53	11:56	11:59	12:10
相良行	10:10	9:41	9:38	9:34	9:25
	13:05	12:36	12:33	12:29	12:20

	金谷行	相良行	金谷戻	相良戻
牧之原北 布引原	△ デマンド9:00 バス遅延で可	○ デマンド9:00	△ デマンド13:30 待時間長い	○ デマンド12:00
牧之原中央 牧之原南 相良第1、第2	○ デマンド8:15	○ デマンド8:15	○ デマンド12:45	△ デマンド12:45 待時間長い
相良第3、4、5、 6	○ デマンド8:30	○ デマンド9:30	×	○ デマンド12:00

■ 菊川市コミュニティバスへの乗継

沢水加コース (らいおん)	原段	六本松集会所	菊川駅	菊川総合病院
菊川行	9:04	9:17	9:35	9:56
	10:58	11:11	11:29	11:50
牧之原行	10:55	10:42	10:24	10:06
	13:54	13:41	13:23	13:05

菊川東循環(ぞう)	牧之原北 公民館	沢水加原	菊川駅	菊川総合 病院	牧之原上 (桂花堂前)	牧之原北 公民館
病院⇒駅	10:06	9:53	9:32	9:04	8:54	8:44
駅⇒病院	10:11	10:24	10:45	11:02/ 12:02	12:12	12:22
病院⇒駅	13:48	13:35	13:14	12:47	12:37	12:27

	菊川行	菊川戻
牧之原北 布引原	○ 沢水加コース/六本松集会所 デマンド9:00	△(待ち時間長い) 菊川東循環コース/牧之原上 デマンド13:30 ※牧之原中央等との同乗者の場 合は12:45で対応する。
牧之原中央 牧之原南 相良第1、第2	○ 菊川東循環コース/牧之原上 デマンド8:15	○ 菊川東循環コース/牧之原上 デマンド12:45
相良第3、4、5、6	○ 菊川東循環コース/牧之原上 デマンド8:15	○ 菊川東循環コース/牧之原上 デマンド12:30

令和２年度第２回牧之原市地域公共交通会議
評価改善部会 協議結果

日 時 令和２年１２月２１日（月）１４時～

会 場 牧之原市役所榛原庁舎 ５階庁議室

<協議>

（１）令和３年度のバス、乗合タクシーの運行について

（主な意見）

【乗合タクシー】

- ・乗合率が低いのであれば、利用者の対象年齢を下げるようにしないと、利用者は増えないのではないかと。
- ・利用者制限を設けているものは少ない。
- ・75歳になった方への周知の方法は。

<報告>

（１）特急静岡相良線の路線延伸について

- ・回送の無駄を省くということであれば、自主運行バスの相良御前崎線、相良浜岡線が相良営業所まで回送する部分の実車化はできないかと。

<その他>

- ・バス停留所の設置による相良局前、相良営業所周辺の渋滞の解消はできないかと。

1 利用者の範囲

導入する地域に住所を有する者で、次のいずれかに該当する者

- ① 75 歳以上
- ② 自動車運転免許の非保有者
- ③ 障がい者
- ④ 要介護、要支援の認定者
- ⑤ 妊婦
- ⑥ 市長が特に必要と認めた者

2 デマンド乗合タクシーの導入の考え方について

- ・ 他市で導入しているデマンドタクシーは、事前に登録すれば、誰でも乗れるものが多い。行き先については、限定的であったり、地域内自由であったり様々である。
- ・ 利用者を交通弱者に絞った理由は、市内の公共交通事情による。
 - ① 当市はバス路線が少なく、交通空白地域が多い。
 - ② 住民は自動車をメインの移動手段としている。
 - ③ バス停までの距離が遠くて歩いていけない。
 - ④ バス停が近くにあっても、利用したい時間に走っていない。
 - ⑤ バスが走っている地域でも困っている人はいる。



市内全域に移動手段の確保が必要

しかし、市内全域に広げると、バス路線に大きく影響してしまう。

⇒バスが撤退しては困る。

⇒バスに乗れる人はバスに乗り、バスに乗れない人を対象とする。

導入地域の公共交通の重複の有無ではなく、利用者が重複しないことで、バスへの影響を抑え、市内全域への導入を目指していく。

3 75 歳以上の考え方について

牧之原市の運転免許保有割合は、人口の 75%（33 千人）であり、運転免許保有者のうち、65 歳以上の方は全体の約 30%（9 千人）いる。

- ・ 運転免許更新時の認知症検査は 75 歳から
- ・ 運転免許返納者の約 90%が 75 歳以上の方

上記からバス利用が容易にできる年齢を 75 歳とし、年齢要件として設定する。

（参考）

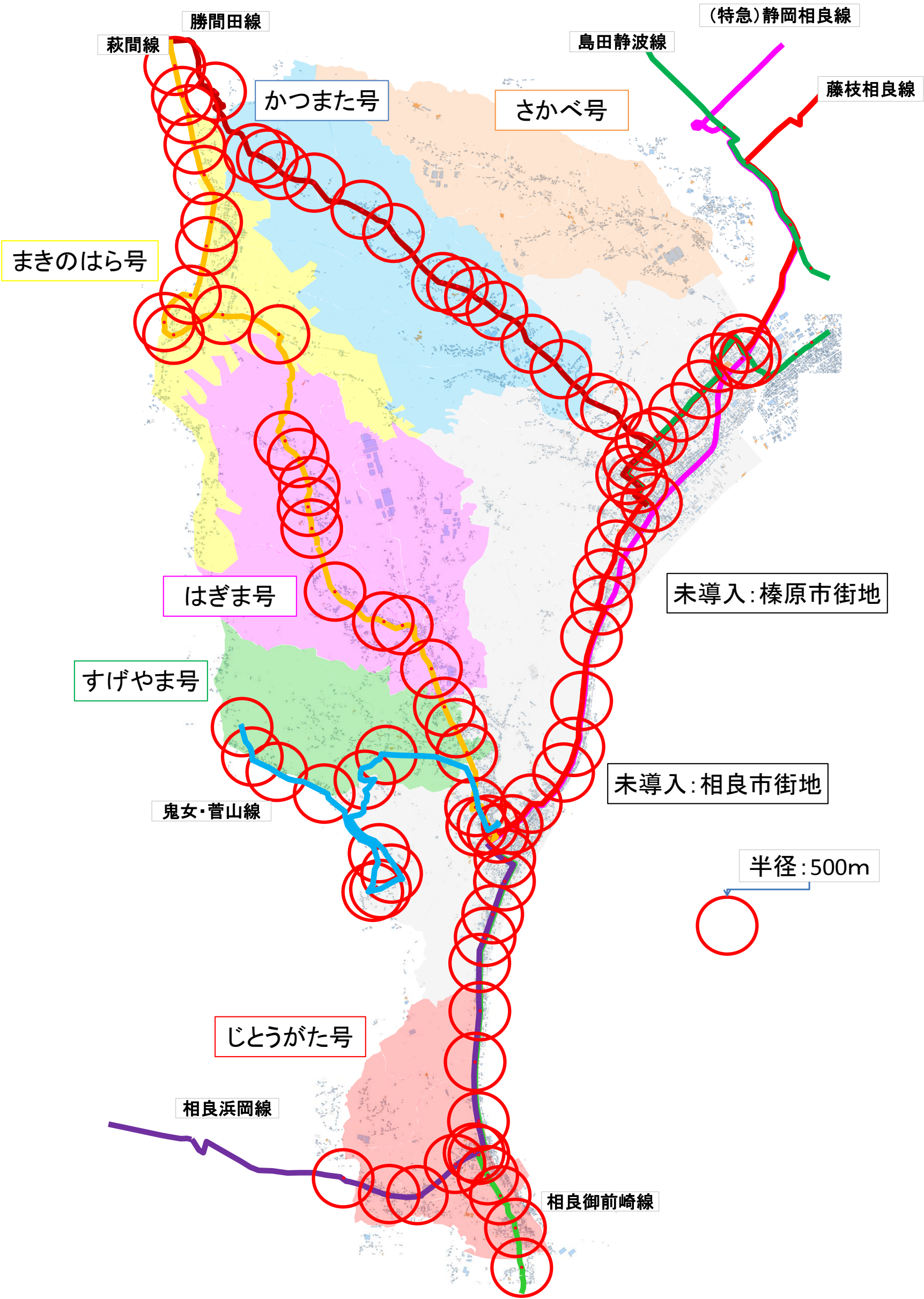
- ・ デマンド乗合タクシー会員登録者へのアンケートのうち、利用しない理由の 1 位は自分で運転できるという意見、次に家族、知人等の送迎となっている。
- ・ 会員登録者の平均年齢は 80 歳以上（すべての地区）

会員登録者アンケート（運行開始後の6ヶ月後に実施）

	自分で運転	家族等の送迎	利用の仕方が不明	利用しにくい	その他
さかべ号 (85.95 歳)	39%	29%		9%	23%
かつまた号 (84.22 歳)	46%	28%	8%	4%	14%
すげやま号 (81.75 歳)	42%	32%	3%	10%	13%
はぎま号 (84.47 歳)	50%	26%		9%	15%

※各号の下の年齢は、会員登録者の平均年齢

バス停からの距離(500m)とデマンド乗合タクシーのエリア



乗り継ぎなしで
静岡へ
直通

通勤
通学に

特急 静岡相良線

浜岡⇄静岡

直通便誕生!

2021年1月16日(土)
運行開始

必ず座れて
安心
らくらく

平日は
毎時運行

車内
Wi-Fi
完備



新静岡まで 90分

浜岡営業所

相良営業所

大沢公園

相良局前

静波海岸入口

榛原総合病院

根松牧之原警察署入口

吉田町役場

片岡北 吉田特別支援学校

吉田IC入口

東名大井川

東名焼津西

静岡IC入口

静岡駅前

新静岡

充実の車内設備



フリー Wi-Fi スポットサービス
お手持ちのスマートフォンやタブレットPCなどを
インターネットに接続してご利用いただけます。



全席に充電用 USB コネクタ
お手持ちのスマートフォンやタブレットPCなどを
充電できるUSBコネクタを全席に設置しております。



最大 65 人乗り
お客様が多くても、全員がお座りいただけるよう、
最大 65 人乗りの車両です。

静岡バス

静岡バスコールセンター ☎054-252-0505
(7:30~20:00 / 年中無休)
www.justline.co.jp

特急静岡相良線 時刻表

平日 浜岡営業所発 新静岡バスターミナル行き														
浜岡営業所	相良営業所	大沢公園	相良局前	静波海岸入口	榑原総合病院	根松牧之原警察署入口	吉田町役場	片岡北吉田特別支援学校	吉田IC入口	東名大井川	東名焼津西	静岡IC入口	静岡駅前	新静岡
5:47	6:05	6:07	6:10	6:22	→	6:28	6:31	6:33	6:38	6:44	6:48	7:00	7:15	7:17
6:13	6:31	6:33	6:36	6:48	→	6:54	6:57	6:59	7:04	7:10	7:14	7:26	7:41	7:44
6:34	6:52	6:54	6:57	7:09	→	7:16	7:21	7:23	7:29	7:35	7:39	7:51	8:06	8:09
6:55	7:13	7:15	7:18	7:30	→	7:37	7:42	7:45	7:52	7:58	8:02	8:14	8:29	8:32
7:32	7:50	7:52	7:55	8:07	→	8:13	8:17	8:19	8:25	8:31	8:35	8:47	9:02	9:05
9:32	9:50	9:52	9:55	10:07	10:15	10:17	10:21	10:23	10:28	10:34	10:38	10:50	11:05	11:08
10:32	10:50	10:52	10:55	11:07	11:15	11:17	11:21	11:23	11:28	11:34	11:38	11:50	12:05	12:08
11:22	11:40	11:42	11:45	11:57	12:05	12:07	12:11	12:13	12:18	12:24	12:28	12:40	12:55	12:58
12:22	12:40	12:42	12:45	12:57	13:05	13:07	13:11	13:13	13:18	13:24	13:28	13:40	13:55	13:58
14:22	14:40	14:42	14:45	14:57	15:05	15:07	15:11	15:13	15:18	15:24	15:28	15:40	15:55	15:58
15:32	15:50	15:52	15:55	16:07	→	16:13	16:17	16:19	16:24	16:30	16:34	16:46	17:01	17:04
16:32	16:50	16:52	16:55	17:07	→	17:13	17:17	17:19	17:24	17:30	17:34	17:46	18:01	18:04
18:42	19:00	19:02	19:05	19:17	→	19:23	19:27	19:29	19:34	19:39	19:43	19:55	20:10	20:12

土日祝日 浜岡営業所発 新静岡バスターミナル行き														
浜岡営業所	相良営業所	大沢公園	相良局前	静波海岸入口	榑原総合病院	根松牧之原警察署入口	吉田町役場	片岡北吉田特別支援学校	吉田IC入口	東名大井川	東名焼津西	静岡IC入口	静岡駅前	新静岡
6:32	6:50	6:52	6:55	7:07	→	7:13	7:16	7:18	7:22	7:28	7:32	7:44	7:59	8:01
8:12	8:30	8:32	8:35	8:47	→	8:53	8:56	8:58	9:02	9:08	9:12	9:24	9:39	9:42
10:12	10:30	10:32	10:35	10:47	→	10:53	10:56	10:58	11:03	11:09	11:13	11:25	11:40	11:43
12:12	12:30	12:32	12:35	12:47	→	12:53	12:56	12:58	13:03	13:09	13:13	13:25	13:40	13:43
14:12	14:30	14:32	14:35	14:47	→	14:53	14:56	14:58	15:03	15:09	15:13	15:25	15:40	15:43
16:22	16:40	16:42	16:45	16:57	→	17:03	17:06	17:08	17:13	17:19	17:23	17:35	17:50	17:53

平日 新静岡バスターミナル発 浜岡営業所行き														
新静岡	静岡駅前	静岡IC入口	東名焼津西	東名大井川	吉田IC入口	片岡北吉田特別支援学校	吉田町役場	根松牧之原警察署入口	榑原総合病院	静波海岸入口	相良局前	大沢公園	相良営業所	浜岡営業所
7:31	7:35	7:45	7:57	8:01	8:07	8:10	8:12	8:15	→	8:23	8:37	8:39	8:41	8:59
8:01	8:05	8:15	8:27	8:31	8:37	8:42	8:44	8:47	8:49	8:59	9:13	9:15	9:17	9:35
8:46	8:50	9:00	9:12	9:16	9:22	9:27	9:29	9:32	9:34	9:44	9:58	10:00	10:02	10:20
9:31	9:35	9:45	9:57	10:01	10:07	10:12	10:14	10:17	10:19	10:29	10:43	10:45	10:47	11:05
10:31	10:35	10:45	10:57	11:01	11:07	11:12	11:14	11:17	11:19	11:29	11:43	11:45	11:47	12:05
11:46	11:50	12:00	12:12	12:16	12:22	12:27	12:29	12:32	12:34	12:44	12:58	13:00	13:02	13:20
13:16	13:20	13:30	13:42	13:46	13:52	13:57	13:59	14:02	14:04	14:14	14:28	14:30	14:32	14:50
14:16	14:20	14:30	14:42	14:46	14:52	14:57	14:59	15:02	15:04	15:14	15:28	15:30	15:32	15:50
15:26	15:30	15:40	15:52	15:56	16:02	16:07	16:09	16:12	16:14	16:24	16:38	16:40	16:42	17:00
16:26	16:30	16:40	16:52	16:56	17:02	17:07	17:09	17:12	→	17:20	17:34	17:36	17:38	17:56
17:36	17:40	17:50	18:02	18:06	18:12	18:17	18:19	18:22	→	18:30	18:44	18:46	18:48	19:06
18:36	18:40	18:50	19:02	19:06	19:12	19:17	19:19	19:22	→	19:30	19:44	19:46	19:48	20:06
20:51	20:55	21:05	21:17	21:21	21:27	21:32	21:34	21:37	→	21:45	21:59	22:01	22:03	22:21

土日祝日 新静岡バスターミナル発 浜岡営業所行き														
新静岡	静岡駅前	静岡IC入口	東名焼津西	東名大井川	吉田IC入口	片岡北吉田特別支援学校	吉田町役場	根松牧之原警察署入口	榑原総合病院	静波海岸入口	相良局前	大沢公園	相良営業所	浜岡営業所
8:56	9:00	9:10	9:22	9:26	9:32	9:37	9:39	9:42	→	9:50	10:04	10:06	10:08	10:26
10:56	11:00	11:10	11:22	11:26	11:32	11:37	11:39	11:42	→	11:50	12:04	12:06	12:08	12:26
12:26	12:30	12:40	12:52	12:56	13:02	13:07	13:09	13:12	→	13:20	13:34	13:36	13:38	13:56
14:56	15:00	15:10	15:22	15:26	15:32	15:37	15:39	15:42	→	15:50	16:04	16:06	16:08	16:26
16:26	16:30	16:40	16:52	16:56	17:02	17:07	17:09	17:12	→	17:20	17:34	17:36	17:38	17:56
18:26	18:31	18:41	18:53	18:57	19:03	19:07	19:09	19:12	→	19:20	19:34	19:36	19:38	19:56

運賃表

	相良営業所	大沢公園	相良局前	静波海岸入口	榑原総合病院	根松牧之原警察署入口	吉田町役場	片岡北吉田特別支援学校	吉田IC入口	東名大井川	東名焼津西	静岡IC入口	静岡駅前	新静岡
浜岡営業所	530円	570円	600円	820円	910円	910円	1,000円	1,020円	1,050円	1,140円	1,200円	1,460円	1,600円	1,600円

※定期券の運賃は「静鉄バス」HPをご覧ください。

主な乗り場案内

ご乗車時のお願い

- ・事前に小銭のご用意、ICカード残額のご確認をお願いいたします。
- ・バス停は禁煙です。
- ・マスク着用や手指の消毒、大声での会話を控えるなど新型コロナウイルス感染予防対策のご協力をお願いいたします。



安心してご乗車いただくために 新型コロナウイルス感染予防に対する取り組みをしています。

- 1 運転士の体調管理・予防対策 乗務前・乗務後の検温、問診等の体調管理や、マスク着用、手洗い、うがい、アルコールによる手指消毒等を徹底しています。
- 2 バス車内の定期的な消毒 座席、通路、手すり等をすべて消毒しています。
- 3 バス車内換気 高速バス・特急バス：おおむね5分で車内の空気が入れ替わる、外気導入モードで運転しています。
- 4 バス車内にプラスマクラスターを搭載 高速バス・特急バス：除菌・消臭効果のあるプラスマクラスターを搭載しています。（一部車両を除く）

バス停留所安全性確保対策について

企画政策部地域振興課

1 概要

横断歩道や交差点に近接するバス停は、バス利用者の乗降時の安全性に問題があることから、静岡運輸支局を中心に県内の危険バス停調査を実施した。危険バス停は危険度に応じて A ランクから C ランクに分類され、県内では 8 9 6 のバス停がリストに掲載された。牧之原市内のバス停では、A ランク 3 ヶ所、B ランク 4 ヶ所、C ランク 4 ヶ所あったが、このうち A ランク 2 ヶ所は移設したため、リストから外れた。

その他のバス停についても、引き続き移設を検討していく。

2 牧之原市内の危険バス停

A ランクバス停 (バスがバス停留所に停車した際に横断歩道にその車体がかかるバス停留所)

① 須々木 (自主運行バス 相良御前崎線、相良浜岡線) 移設済み



② 波津東 (自主運行バス 相良御前崎線、相良浜岡線) 移設済み



③ 東萩間下（自主運行バス 萩間線）



南側に移設。萩間小学校児童の安全性を考慮し、歩き道を畑に確保した。



B ランクバス停

- ・A ランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に横断歩道の前後 5 m の範囲にその車体がかかるバス停留所
- ・A ランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点にその車体がかかるバス停留所

① JA 萩間（自主運行バス 萩間線）



② 六本松（自主運行バス 萩間線）



③ 福田（島田静波線）



④ 坂井（藤枝相良線）



C ランクバス停

- ・ A 又は B ランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点の前後 5 m の範囲にその車体がかかるバス停留所
- ・ A 又は B ランク以外で、地域住民等の意見や各都道府県の実情に応じて抽出したバス停留所

① 智生寺（自主運行バス 勝間田線）



② 矢崎工場前（自主運行バス 萩間線）



③ 中原（自主運行バス 萩間線）



④ 大原（自主運行バス 萩間線）



牧之原市地域公共交通会議設置規則の一部を改正する規則 新旧対照表

現行	改正案
(所掌事務) 第2条 会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。 (1) 道路運送法（昭和26年法律第183号。）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に関する事項のうち、次に掲げる事項 (ア) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項 (イ) <u>市町村運営有償運送</u>の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項 (2) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。）の規定に基づく、<u>持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画</u>（以下「<u>網形成計画</u>」という。）に関する事項のうち、次に掲げる事項 (ア) <u>網形成計画</u>の策定及び変更に関する事項 (イ) <u>網形成計画</u>の実施に係る連絡調整に関する事項 (ウ) <u>網形成計画</u>に位置付けられた事業の実施に関する事項	(所掌事務) 第2条 会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。 (1) 道路運送法（昭和26年法律第183号。）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に関する事項のうち、次に掲げる事項 (ア) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項 (イ) <u>自家用有償旅客運送</u>の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項 (2) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。）の規定に基づく、<u>地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画</u>（以下「<u>地域公共交通計画</u>」という。）に関する事項のうち、次に掲げる事項 (ア) <u>地域公共交通計画</u>の策定及び変更に関する事項 (イ) <u>地域公共交通計画</u>の実施に係る連絡調整に関する事項 (ウ) <u>地域公共交通計画</u>に位置付けられた事業の実施に関する事項

現行	改正案
(3) 前2号に定めるもののほか、会議が必要と認める事項 (会議の構成員) 第3条 会議の委員は、次に掲げる者とする。 (1) 市長又はその指名する者 (2) 住民又は利用者の代表 (3) 静岡運輸支局長又はその指名する者 (4) 静岡県の関係行政機関の職員 (5) 旅客自動車運送事業者 (6) 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体 (7) 道路管理者 (8) 静岡県警牧之原警察署 (9) 学識経験者 (10) 市職員 (11) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者	(3) 前2号に定めるもののほか、会議が必要と認める事項 (会議の構成員) 第3条 会議の委員は、次に掲げる者とする。 (1) 市長又はその指名する者 (2) 住民又は利用者の代表 (3) 静岡運輸支局長又はその指名する者 (4) 静岡県の関係行政機関の職員 (5) 旅客自動車運送事業者 (6) 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体 (7) 道路管理者 (8) 静岡県警牧之原警察署 (9) 学識経験者 (10) 市職員 (11) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者 <u>2 自家用有償旅客運送に係る協議を行う場合は、前項の委員に加えて、市において現に自家用有償旅客運送を行っている特定非営利活動法人等の団体に所属する者のうちその代表者が指名する者を会議の委員とする。</u>